

**令和6年度授業改善アンケート
結果報告書**

令和7年3月

名城大学大学教育開発センター

目次

令和6年度授業改善アンケートの結果概要	1
アンケートの概要と対象者属性	4
回答率	5
アンケート項目	6
授業改善アンケート集計結果	8
授業改善アンケート集計結果の見方	11

〔アンケート結果〕

1 授業満足度の時系列比較	17
2 成長実感の時系列比較	24
3 アンケート結果のまとめ	31
4 学部別改善ポイント	33
5 授業満足度を上げるための改善優先項目	35
6 自学自習時間	48
7 授業満足度と自学自習時間の関係	50
8 一授業あたりの回答学生数	57
9 履修者数の規模別授業満足度	58

〔基礎データ(前期)〕

10 時系列比較	59
11 授業評価の基礎データ	60
12 学生評価の基礎データ	66

〔基礎データ(後期)〕

13 時系列比較	73
14 授業評価の基礎データ	74
15 学生評価の基礎データ	80

令和6年度授業改善アンケートの結果概要

令和6年度前期 アンケートの結果概要

○学生の「授業満足度」81.4% (Page.17)

(アンケート問 13: この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか)

○学生の「成長実感」80.4% (Page.24)

(アンケート問 11: この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか)

○改善優先度の高い項目 (Page.35-36)

高いポイントが示された「改善優先度」の項目については、以下のとおりです。ポイントが高いほど、その項目については改善が求められています。

1. 「理解配慮」30.9 ポイント

(アンケート問 4: この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか)

2. 「工夫」30.0 ポイント

(アンケート問 5: この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか)

3. 「板書」26.6 ポイント

(アンケート問 1: この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか)

令和6年度後期 アンケートの結果概要

○学生の「授業満足度」81.9% (Page.18)

(アンケート問 13: この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか)

○学生の「成長実感」80.7% (Page.25)

(アンケート問 11: この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか)

○改善優先度の高い項目 (Page.35-36)

高いポイントが示された「改善優先度」の項目については、以下のとおりです。ポイントが高いほど、その項目については改善が求められています。

1. 「理解配慮」29.9 ポイント

(アンケート問 4: この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか)

1. 「工夫」29.2 ポイント

(アンケート問 5: この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか)

3. 「板書」26.9 ポイント

(アンケート問 1: この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか)

令和6年度授業改善アンケートの結果概要

令和6年度 アンケートの結果概要

○「授業満足度（アンケート問13：この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか）」については、満足計（強く思う＋やや思う）の回答は前期で81%、後期で82%と同水準になった。また時系列では前年の前期で79%、後期で80%と調査方法が統一された平成29年度からは前期、後期ともにゆるやかな上昇傾向が続いている。

開講学部別では差がみられ、前期トップの「薬学部」が86%と高く、反対に低いのは「情報工学部」で70%となっている。また後期では「薬学部」が最も高く85%、「情報工学部」が76%と低くなっている。「教職課程・学芸員課程」では、前期、後期ともに88%となっている。（Page.17-23）

○「成長実感（アンケート問11：この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか）」については、前期で80%、後期で81%が「そう思う」と回答し、同程度の水準となった。また全体では、授業満足度と同様に平成29年度から前期、後期ともにゆるやかな上昇が続いている。この設問も学部別で評価に差がみられ、前期は「人間学部」が85%、後期は「外国語学部」「人間学部」が84%とスコアが高い。反対に前期、後期ともに低いのは「情報工学部」。「教職課程・学芸員課程」では、前期が90%、後期が86%で全学部平均より高い。（Page.24-30）

○本アンケートでは、「授業満足度」と統計的に相関は高いものの、評価の低い項目を、満足度を上げるための改善優先項目として分析している。結果としては「理解配慮（アンケート問4：この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか）」や「工夫（アンケート問5：この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか）」の項目が前期、後期ともに30ポイント程のスコアで、改善優先項目の上位となっており、時系列や全学部でも共通の傾向となっている。これらの項目は、今後も引き続き留意していく必要がある。（Page.35-47）

○「自学自習時間（アンケート問9：あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか）」について、「授業外では全く勉強をしていない」が前期で14%、後期で14%の結果となった。このスコアは前年度の前期から2ポイント低下し、後期はほぼ同水準だった。学部別で自学自習時間が長い（「勉強していない」が低い）のは、前期、後期ともに「薬学部」となっている。（Page.48-49）

また多くの学部では「自学自習時間」と「授業満足度」には関連がみられ、自学自習時間が長いほど授業満足度は高い傾向となっている。一方で「情報工学部」（前期）では「週3時間以上」の長い自学自習時間の学生の授業満足度が低くなっている。学習意欲の高い学生ほど満足度が下がる背景を確認する必要がある。

また「自学自習時間」と「授業満足度」の関係を授業分布図から確認したところ、自学自習時間も長く、授業満足度も高いのは前期では「外国語学部」「薬学部」、後期では「薬学部」となった。しかし、「人間学部」「教職課程・学芸員課程」などのように授業満足度は高いが、自学自習時間の短い授業もみられる。（Page.50-56）

令和6年度授業改善アンケートの結果概要

令和6年度 回答状況について

平成29年度からの全学的なWEBシステムによるアンケートは、令和6年度で8年目となった（但し、薬学部は前年と同じ方法での実施、H28前期は非常勤を紙アンケートで実施）。

（1）回答率の推移

まず、回答率の推移をみると、平成27年度までは全面的紙アンケートで授業中に実施し8割が回答したが、平成29年度から令和6年度にかけての回答率は、前期で41%→34%→34%→50%→52%→45%→36%→37%(前年度との差+1ポイント)、後期で33%→28%→29%→37%→41%→32%→32%→29%(前年度との差-3ポイント)と令和3年度まで上昇傾向であったが、令和4年度から減少傾向が続く。回答率によって、回答者の属性が変化することが想定されるため、本WEBアンケート協力へは、更なる動機づけが必要となっている。

（2）評価結果について

① 各評価項目の結果

令和5年度と比較すると、【授業評価】も【学生評価】も前期、後期ともに高まっている項目が多い。具体的には「板書」「工夫」で前期、後期ともに2ポイント程度上昇となっている。背景には、コロナ禍を経ての教員の授業運営の創意工夫を学生が感じ取ったものと考えられる。但し、学部別では課題があり、情報工学部においては「理解配慮」や「意欲」などで他学部よりも改善が求められている。

② 教員の工夫による授業満足度および成長実感の高水準続く

「授業満足度」の時系列スコアの変化に着目すると、平成24年度で6割近くだったが平成28年度には7割弱に上昇、また満足度とともに学生の成長にとって重要な「成長実感」もWEBアンケートを開始した平成29年度以降では同様に上昇傾向となっている。今年は、授業満足度および成長実感は80～82%の間で高い水準で推移している。このスコア水準の維持は、自由回答にもあるように、対面授業においてもWebClassへの課題や資料および動画の掲載による情報共有、小テストの実施、学生との質問や課題へのリアクションペーパーなどによるフィードバックなど、教員による工夫が行われたことで学生との理解、コミュニケーションに役立っていると考えられる。

③ 自学自習時間「していない」学生の微増傾向止まる

「自学自習時間」で「していない」の時系列スコアに着目すると、平成27年度までは前期、後期とも3～4割程度、平成28年度以降は前期、後期とも2割強で推移してきたが、コロナ禍で課題を課す授業が増え、「していない」のスコアが1割程度と低くなり、自学自習時間が増えたが、令和6年度は前期、後期ともに14%となり、前年度に比べ「していない」が若干減少した。

アンケートの概要と対象者属性

目的

学生の視点から授業改善の手がかりを探り、授業改善及び教育改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とします。

実施主体

大学教育開発センター

実施期間・実施方法・対象授業・回答者属性

	6年度前期	6年度後期
実施期間	令和6年7月1日～令和6年7月22日	令和6年12月10日～令和7年1月11日
実施方法	WEBアンケート	WEBアンケート
対象授業	<p>学部の授業を担当する常勤教員と非常勤講師を対象とし、令和5年度前期にアンケートを実施した講義科目において実施しました。なお、令和5年度前期にアンケートを実施していない場合は、担当授業のうち最も履修者が多い講義科目において実施しました。</p> <p>ただし以下のいずれかの項目に該当する授業は対象から除きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科目 ・ リレー方式で開講されている科目 ・ 実験・実習・演習など講義以外の科目 ・ 履修登録者数が10名未満の科目 	<p>学部の授業を担当する常勤教員と非常勤講師を対象とし、令和5年度後期にアンケートを実施した講義科目において実施しました。なお、令和5年度後期にアンケートを実施していない場合は、担当授業のうち最も履修者が多い講義科目において実施しました。</p> <p>ただし以下のいずれかの項目に該当する授業は対象から除きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科目 ・ リレー方式で開講されている科目 ・ 実験・実習・演習など講義以外の科目 ・ 履修登録者数が10名未満の科目
回答者属性	<p>○775設定授業中 772授業で実施 実施率99.6%</p> <p>○設定授業の履修登録者数:65,389人 有効回答者数:24,252人(回答率:37.1%)</p> <p>○教員コメント記載件数 477件 (772実施授業中 477件のコメント記載率61.8%)</p>	<p>○788設定授業中 778授業で実施 実施率98.7%</p> <p>○設定授業の履修登録者数:64,777人 有効回答者数:18,985人(回答率:29.3%)</p> <p>○教員コメント記載件数 ●件 (778実施授業中 ●件のコメント記載率●%)</p>

開講学部別回答者数

	6年度前期			6年度後期		
	実施 授業数	学生		実施 授業数	学生	
		常勤 授業受講	非常勤 授業受講		常勤 授業受講	非常勤 授業受講
法学部	87	1,092	1,187	83	721	484
経営学部	68	919	941	67	757	476
経済学部	69	1,501	933	59	1,016	451
理工学部	251	3,302	1,820	251	2,338	1,284
農学部	70	791	804	73	816	467
薬学部	28	3,307	861	27	4,188	315
都市情報学部	62	1,773	1,162	61	1,347	986
人間学部	51	1,202	580	47	956	451
外国語学部	43	891	224	45	601	107
情報工学部	25	597	89	41	856	78
教職課程・学芸員課程	18	152	124	24	134	156
計	772	15,527	8,725	778	13,730	5,255

* 履修登録者数10名未満の授業を一部合算して集計しているため、本報告書の結果(P.17以降)は、合算した授業数で集計しております。

回答率

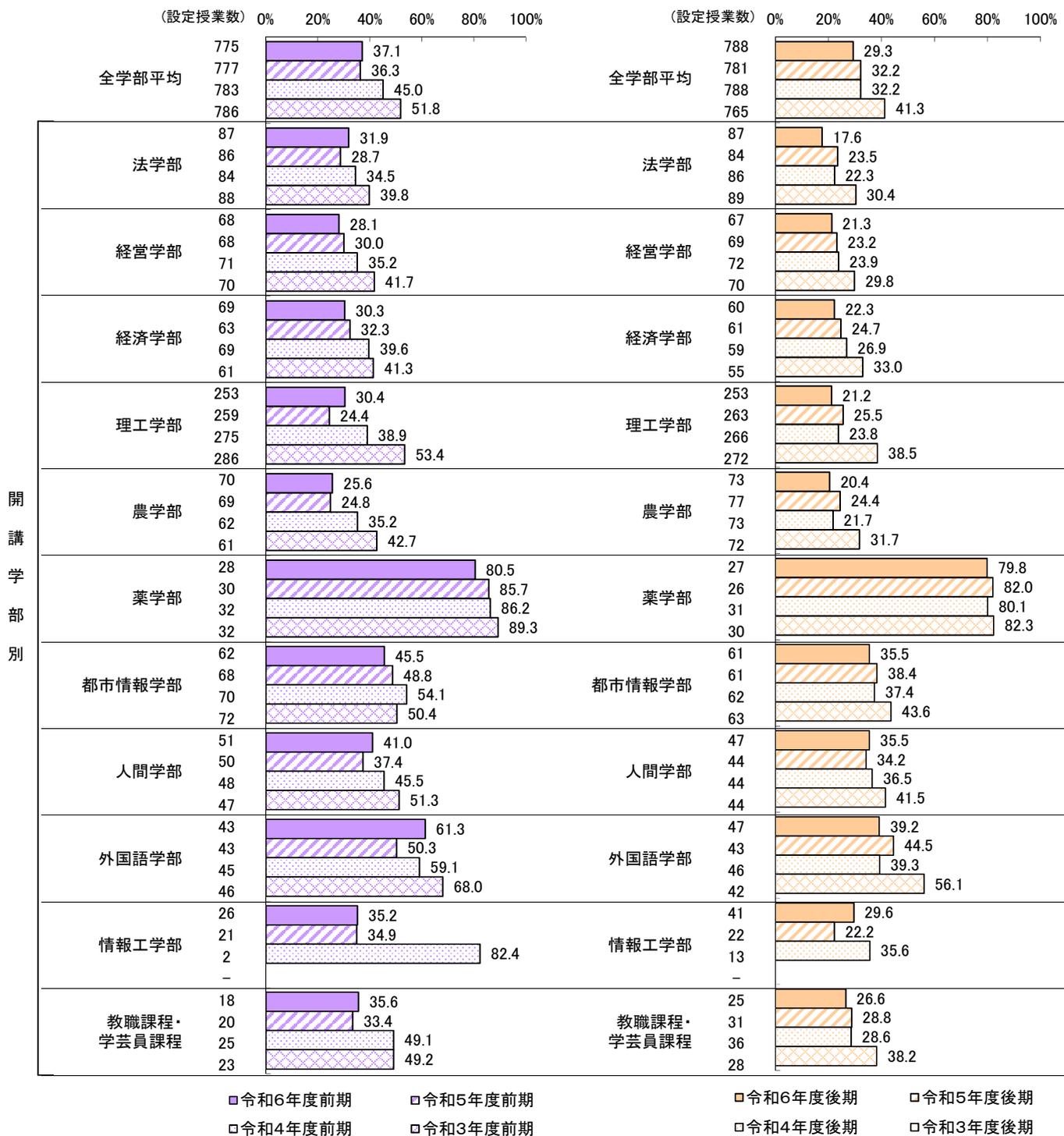
各授業の受講学生(登録学生)数と本アンケートの回答者数をもとに回答率を計算した。

$$\text{回答率} = \frac{\text{本アンケート回答者数(各授業における)}}{\text{履修登録者数}}$$

<回答率>

【6年度前期】

【6年度後期】



アンケート項目

令和6年度授業改善アンケート

大学教育開発センター

このアンケートは、学生の皆さんの視点から授業改善の手がかりを探り、授業改善及び教育改善につなげることを目的として実施するものです。ご回答いただいた内容は、個人が特定されない形で授業改善のため教員へフィードバック及び教育改善につなげるための情報公開に使用します。成績評価等には一切影響しませんので承諾いただいたうえで率直に回答してください。

1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。

1.強く思う 2.やや思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

2. (※対面授業または動画配信授業の場合のみ回答してください。)

この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。

1.強く思う 2.やや思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

3. (※遠隔授業のみの場合は回答せず、設問4に進んでください。)

この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。

1.強く思う 2.やや思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。

1.強く思う 2.やや思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。

1.強く思う 2.やや思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

(5-1)設問5. について、積極的に授業に取り組めるような工夫はどのようなものでしたか。

以下から選択してください。(複数回答可)

1. 授業外での課題 (例: 宿題)
2. 理解度の確認 (例: 小テスト、リアクションペーパー等)
3. グループワーク
4. ディスカッション
5. プレゼンテーション
6. フィールドワーク
7. PBL (Problem-Based Learning、Project-Based Learning)
8. その他

(5-2)「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫について、具体的に記入してください。

6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。

1.強く思う 2.やや思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

アンケート項目

7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

8. あなたは、この授業に対して、(欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる)体調不良がない状態で臨むことができましたと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。

・授業の予習、復習

・授業の課題

・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)

・授業に関する友人との議論

1.週3時間以上 2.週1時間・3時間未満 3.週30分・1時間未満 4.週30分未満 5.していない

10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

(10-1)その理由について、簡単にお答えください。(任意)

11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない

14. この授業について、あなたが良いと思った点や、改善したほうが良いと思った点について、建設的なご意見を記述してください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

授業改善アンケート集計結果

<各教員へのフィードバック様式見本>

【名城大学FD】 令和6年度授業改善アンケート 集計結果

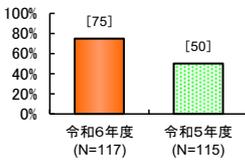
●●学部	科目名: ●●●●	時間割: ●曜日●限
履修登録者数: ●●	回答者数: ●●	回答率: ●%
令和5年度実施科目名: ●●●●		教員名: ●●●●

■主要項目の評価

【成長実感(%)】

この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか

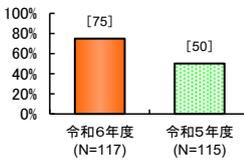
(強く+やややそう思うのスコア)



【授業満足(%)】

この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか

(強く+やややそう思うのスコア)



【自学自習時間(%)】

あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します
・授業の予習・復習・授業の課題・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)・授業に関する友人との議論

	週3時間以上	週1時間 ~3時間 未満	週30分 ~1時間 未満	週30分 未満	勉強 して いない	無回答
令和6年度 (N=117)	2	7	14	19	58	0
令和5年度 (N=115)	4	11	13	27	45	0

■主要項目以外の項目の評価

【授業に関する評価】

[板書] (N=117)
この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか

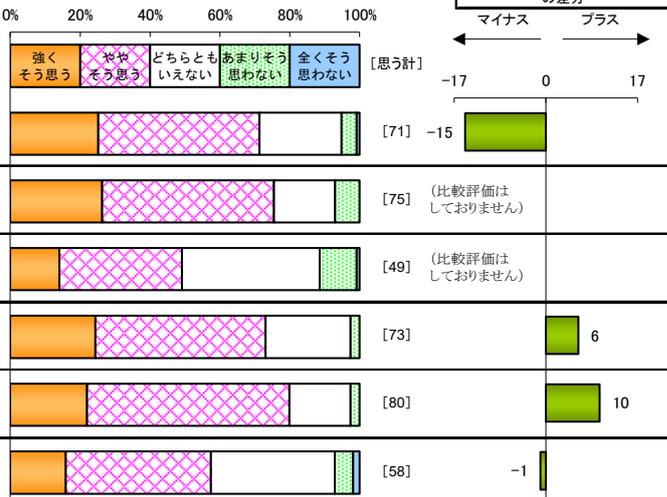
[話方明瞭] (n=114)
(※対面授業または動画配信授業の場合のみ回答してください) この授業では、教員の話し方は聞きやすかったと思いますか

[私語対応] (n=114)
(※遠隔授業のみの場合は回答せず、設問4に進んでください) この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか

[理解配慮] (N=117)
この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか

[工夫] (N=117)
この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか

[熱意] (N=117)
この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか



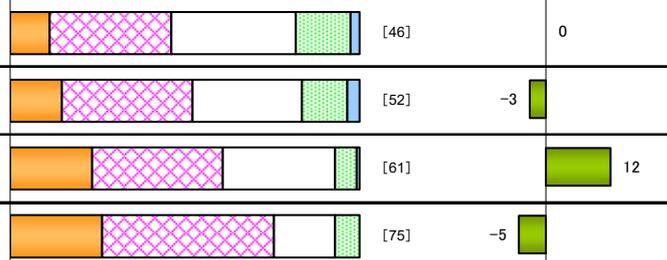
【学生自身に関する評価】

[目標理解] (N=117)
あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか

[欠席遅刻] (N=117)
あなたは、この授業に対して、(欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや職不足などによる)体調不良がない状態で臨むことができたと思いますか

[意欲] (N=117)
あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができたと思いますか

[興味喚起] (N=117)
この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか



コメント欄

授業改善アンケート集計結果

<各教員へのフィードバック様式見本>

ID : ●●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●●● ●曜日 ●限

5-1. 設問5. について、積極的に授業に取り組めるような工夫はどのようなものでしたか。

以下から選択してください。(複数回答可)(※無回答を除いて集計)

5-2. 「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫について、具体的に記入してください。

	授業外での課題 (例:宿題)	理解度の確認 (例:小テスト、リアクションペーパー等)	グループワーク	ディスカッション	プレゼンテーション	フィールドワーク	PBL (Problem-Based Learning、Project-Based Learning)	その他
令和6年度 (n= 50)	20	60	8	14	4	6	0	12 (%)

● 発見学習

● 体験学習

授業改善アンケート集計結果

<各教員へのフィードバック様式見本>

ID : ●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●● ●曜日 ●限

10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。
10-1. その理由について、簡単にお答えください。(任意)

1. 強くそう思う

- 資料と照らし合わせて進めていたのでとても分かりやすかったです。
- 声が聞き取りやすく、話に興味を持てた
- 要点が分かりやすくまとまったプリントで、復習しやすかった。

2. ややそう思う

- 余談が面白かった。
- まとめの確認がよかった。

3. どちらともいえない

- もう少し私語への注意をしてほしい。

4. あまりそう思わない

- 難しい内容はもう少し詳しく解説してほしい。

5. 全くそう思わない

- 内容が難しかったため、あまり理解できなかった。

授業改善アンケート集計結果の見方

令和6年度授業改善アンケート集計結果の見方

【名城大学FD】アンケート集計結果

●●学部 科目名: ●●●● 時間割: ●曜日●限

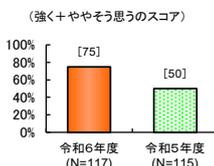
履修登録者数: ●● 回答者数: ●● 回答率: ●% 教員名: ●●●●

令和5年度実施科目名: ●●●●

■主要項目の評価

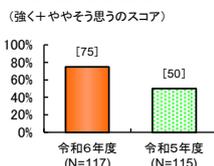
【成長実感(%)】

この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか



【授業満足(%)】

この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか



【自学自習時間(%)】

あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します
+授業の学習・復習 +授業の課題・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む) +授業に関する友人との議論 (%)

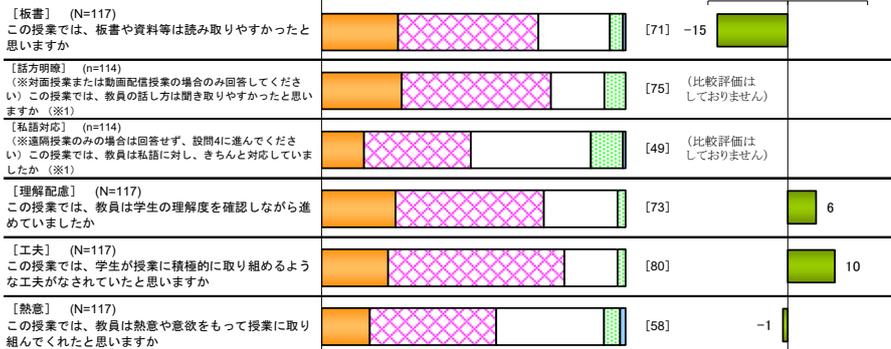
	週3時間以上	週1時間~3時間未満	週30分~1時間未満	週30分未満	勉強していない	無回答
令和6年度 (N=117)	2	7	14	19	58	0
令和5年度 (N=115)	4	11	13	27	45	0

P.12【4】参照

P.12【6】参照

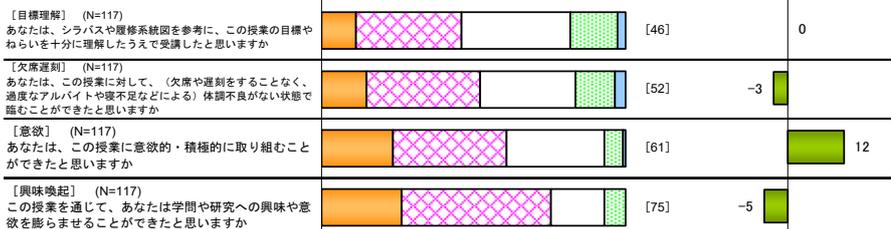
■主要項目以外の項目の評価

【授業に関する評価】



P.12【5】参照

【学生自身に関する評価】



コメント欄

教員の

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケートの各評価の解説（番号は P.11 と対応しています）

【1】回答者数・回答率

- ・回答者数が 25 人未満の場合は、少人数で算出した値であることにご留意ください。
 - ・「この授業科目の履修登録者数」と「この授業科目の回答者数」をもとに回答率を算出しました。
- 回答率は以下の式で表されます。回答率が低い場合は、少人数で算出した値であることにご留意ください。

$$\text{回答率} = \frac{\text{この授業科目の回答者数}}{\text{この授業科目の履修登録者数}}$$

【2】主要項目の評価「成長実感」「授業満足」

学生自身に関する評価「成長実感」「授業満足」の集計結果（回答した割合）です。

「強く思う」「やや思う」の合計値を表示しています。

「N」は全回答者数を表しています。

令和5年度と実施科目が異なる場合も値を掲載しております。結果の比較にご留意ください。

【3】主要項目の評価「自学自習時間」

学生自身に関する評価「自学自習時間（授業時間を除いた学習時間）」の集計結果（回答した割合）です。

「N」は全回答者数を表しています。

令和5年度と実施科目が異なる場合も値を掲載しております。結果の比較にご留意ください。

【4】授業に関する評価

授業に関する評価「板書」「話方明瞭」「私語対応」「理解配慮」「工夫」「熱意」の集計結果（回答した割合）です。

「N」は全回答者数を表しています。

「強く思う」～「全くそう思わない」の5段階評価をグラフで示しました。

(※1) [話方明瞭][私語対応]については、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計しており、「n」で表しています。令和5年度の結果は比較しておりません。

【5】学生自身に関する評価

学生自身に関する評価「目標理解」「欠席遅刻」「意欲」「興味喚起」の集計結果（回答した割合）です。

「N」は全回答者数を表しています。

「強く思う」～「全くそう思わない」の5段階評価をグラフで示しました。

【6】令和5年度科目との比較

各項目、令和5年度科目と比較した結果です（但し、令和5年度と実施科目が異なる場合は比較しておりません）。

『令和6年度の「強く思う」「やや思う」の合計値』から『令和5年度の「強く思う」「やや思う」の合計値』を引いた結果を表示しています。

値が大きいほど、令和5年度より改善した結果になっているといえます。

授業改善アンケート集計結果の見方

ID : ●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●● ●曜日 ●限

5-1. 設問5. について、積極的に授業に取り組めるような工夫はどのようなものでしたか。

以下から選択してください。(複数回答可)(※無回答を除いて集計)

5-2. 「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫について、具体的に記入してください。

P.14【7】参照

	授業外での課題 (例:宿題)	理解度の確認 (例:小テスト、リアクションペーパー等)	グループワーク	ディスカッション	プレゼンテーション	フィールドワーク	PBL (Problem-Based Learning、Project-Based Learning)	その他	
令和6年度 (n= 50)	20	60	8	14	4	6	0	12	(%)

● 発見学習

● 体験学習

P.14【8】参照

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケートの各評価の解説（番号は P.13 と対応しています）

【7】「積極的に授業に取り組めるような工夫」の評価

設問5（この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか）について、「積極的に授業に取り組めるような工夫がどのようなものだったか」を集計した結果（回答した割合）です。無回答を除いた回答者で集計しており、「n」で表しています。

【8】「その他」の具体的な記述

設問5-1で「8. その他」を選択した場合、行われていた工夫についての回答です。

授業改善アンケート集計結果の見方

ID : ●●● ●● ●● 先生

授業科目名 : ●●● ●曜日 ●限

P.16【9】参照

10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。

10-1. その理由について、簡単にお答えください。(任意)

1. 強く思う

- 資料と照らし合わせて進めていたのでとても分かりやすかったです。
- 声聞き取りやすく、話に興味を持てた
- 要点が分かりやすくまとめたプリントで、復習しやすかった。

2. やや思う

- 余談が面白かった。
- まとめ確認がよかった。

3. どちらともいえない

- もう少し私語への注意してほしい。

4. あまり思わない

- 難しい内容はもう少し詳しく解説してほしい。

5. 全く思わない

- 内容が難しかったため、あまり理解できなかった。

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケートの各評価の解説（番号は P.15 と対応しています）

【9】「意欲的・積極的に授業に取り組んだ」理由

設問 10（あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか）について、回答のあった理由です。

設問 10 の「1. 強くそう思う」～「5. 全くそう思わない」の回答別に理由を記載しています。

アンケート結果

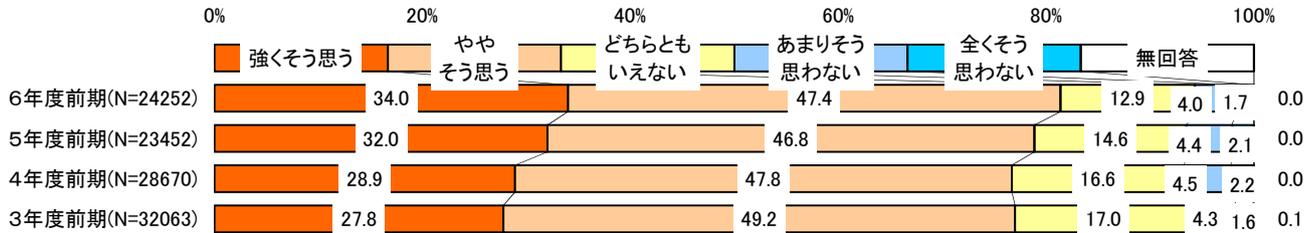
1 授業満足度の時系列比較（1） 6年度前期

[学生]

学生の授業満足度を時系列で見ると、6年度前期全体で「強く思う」+「やや思う」の割合は8割超。3年度前期から上昇傾向。学部別では法学部、経済学部で5年度前期から5ポイント以上上昇した。学科別では理工学部電気電子工学科で10ポイント以上上昇した。一方、経営学部国際経営学科は10ポイント低下した。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度> 【6年度前期】



学部別	回答者数	6年度前期	回答者数	5年度前期	回答者数	4年度前期	回答者数	3年度前期
全学部平均	24252	81.4	23452	78.8	28670	76.7	32063	76.9
法学部	2279	79.5	1995	74.4	2352	71.7	2722	76.6
経営学部	1860	80.8	1873	80.7	2193	77.9	2579	76.5
経済学部	2434	77.1	2301	70.7	3109	68.2	3023	71.3
理工学部	5122	79.8	4227	76.7	6830	74.6	9336	73.0
農学部	1595	82.8	1574	79.2	2041	80.2	2275	82.2
薬学部	4168	86.1	5128	82.6	5153	80.9	5293	81.7
都市情報学部	2935	81.3	3027	80.5	3469	77.6	3035	75.9
人間学部	1782	85.7	1605	82.0	1791	82.1	1881	82.3
外国語学部	1115	82.2	897	84.2	1122	77.2	1389	80.8
情報工学部※1	686	70.3	523	70.9	6900	74.7	9336	73.0
教職課程・学芸員課程	276	87.7	302	85.4	540	90.2	530	89.2

学科別	回答者数	6年度前期	回答者数	5年度前期	回答者数	4年度前期	回答者数	3年度前期
全学部平均	24252	81.4	23452	78.8	28670	76.7	32063	76.9
法学科	2279	79.5	1995	74.4	2352	71.7	2722	76.6
経営学科	1468	83.0	1552	80.3	1822	77.0	2003	74.7
国際経営学科	392	<u>72.7</u>	321	82.6	371	82.5	576	82.6
経済学科	1747	78.0	1507	73.5	2276	67.3	2166	71.4
産業社会学科	687	74.8	794	<u>65.4</u>	833	70.6	857	71.1
数学科	403	76.7	231	77.1	489	76.1	925	69.2
情報工学科	57	78.9	154	81.2	713	78.1	1223	74.7
電気電子工学科	847	81.8	670	70.7	838	67.3	1154	71.8
材料機能工学科	897	79.6	738	77.4	572	82.2	573	75.4
応用化学科	259	83.4	255	78.0	331	76.4	422	75.8
機械工学科	449	76.8	368	79.6	714	72.1	900	73.6
交通機械工学科	383	76.8	560	71.6	657	74.1	715	75.0
メカトロニクス工学科	449	76.8	271	70.8	516	69.0	787	69.9
社会基盤デザイン工学科	687	<u>79.2</u>	493	84.6	1066	78.7	1285	76.7
環境創造工学科	346	87.3	264	82.2	303	76.9	616	65.6
建築学科	345	81.4	223	78.9	631	71.3	736	74.2
生物資源学科	881	82.9	895	77.5	1033	80.8	993	81.6
応用生物化学科	289	82.4	285	80.0	528	77.1	668	81.1
生物環境科学科	425	82.8	394	82.2	480	82.1	614	84.4
薬学科	4168	86.1	5128	82.6	5153	80.9	5293	81.7
都市情報学科	2935	81.3	3027	80.5	3469	77.6	3035	75.9
人間学科	1782	85.7	1605	82.0	1791	82.1	1881	82.3
国際英語学科	1115	82.2	897	84.2	1122	77.2	1389	80.8
情報工学科※2	686	70.3	523	<u>70.9</u>	783	78.7	1223	74.7

*「強く」+「やや思う」のスコア(%)

*前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

(※1) 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

(※2) 令和3年度前期の結果は理工学部情報工学科、令和4年度前期の結果は(理)情報工学科+(情)情報工学科のスコアを掲載

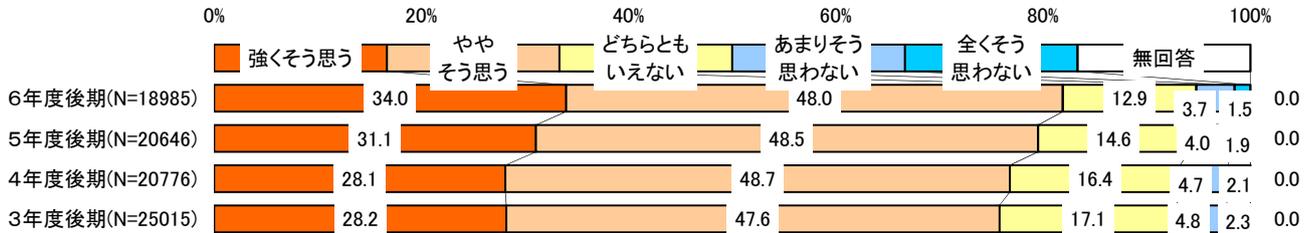
1 授業満足度の時系列比較 (2) 6年度後期

[学生]

学生の授業満足度を時系列で見ると、6年度後期全体で「強くそう思う」+「ややそう思う」の割合は8割超と、3年度後期から上昇傾向。学部別では情報工学部で5年度後期から10ポイント上昇し、経済学部、教職課程・学芸員課程でも5ポイント上昇。学科別では経済学部産業社会学科で15ポイント上昇した。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度> 【6年度後期】



学部別	回答者数	6年度後期	回答者数	5年度後期	回答者数	4年度後期	回答者数	3年度後期
全学部平均	18985	81.9	20646	79.5	20776	76.8	25015	75.8
法学部	1205	78.1	1424	77.5	1394	75.2	1705	75.5
経営学部	1233	83.6	1400	84.5	1511	78.2	1846	78.7
経済学部	1467	80.0	1642	74.4	1628	<u>68.2</u>	1815	73.5
理工学部	3623	81.1	4562	78.8	4232	74.6	6873	72.6
農学部	1283	81.3	1678	83.2	1561	75.3	2016	79.3
薬学部	4503	84.9	4678	80.2	5204	81.2	5059	74.8
都市情報学部	2337	80.1	2482	77.3	2409	77.0	2626	76.2
人間学部	1403	83.3	1289	85.7	1385	79.9	1596	82.4
外国語学部	708	84.0	715	79.6	654	80.3	970	80.9
情報工学部※1	933	76.4	386	<u>66.3</u>	4617	73.7	6873	72.6
教職課程・学芸員課程	290	87.9	390	82.8	413	79.4	509	83.9

学科別	回答者数	6年度後期	回答者数	5年度後期	回答者数	4年度後期	回答者数	3年度後期
全学部平均	18985	81.9	20646	79.5	20776	76.8	25015	75.8
法学科	1205	78.1	1424	77.5	1394	75.2	1705	75.5
経営学科	1043	83.9	1124	85.5	1320	78.3	1560	78.9
国際経営学科	190	82.1	276	80.4	191	77.0	286	77.6
経済学科	1141	78.6	1199	76.1	1251	70.8	1381	73.9
産業社会学科	326	84.7	443	69.8	377	<u>59.7</u>	434	72.1
数学科	220	86.8	210	73.8	216	75.0	426	73.5
情報工学科	-	-	267	79.4	483	75.8	1102	73.0
電気電子工学科	515	75.5	719	76.1	679	72.6	806	69.4
材料機能工学科	558	83.5	566	74.7	313	75.4	416	70.0
応用化学科	160	<u>78.8</u>	135	86.7	187	74.3	359	72.4
機械工学科	293	82.6	420	79.0	295	72.2	574	73.5
交通機械工学科	361	75.6	413	71.9	480	67.5	608	71.1
メカトロニクス工学科	204	<u>62.3</u>	219	78.1	233	77.7	514	67.9
社会基盤デザイン工学科	617	85.9	810	81.5	564	80.5	934	77.3
環境創造工学科	207	89.4	247	89.5	238	78.6	310	71.9
建築学科	488	84.2	556	82.6	544	73.7	824	74.3
生物資源学科	600	83.0	773	83.1	910	74.6	754	78.0
応用生物化学科	359	<u>81.1</u>	425	88.2	268	82.5	729	78.7
生物環境科学科	324	78.4	480	79.0	383	<u>71.8</u>	533	81.8
薬学科	4503	84.9	4678	80.2	5204	81.2	5059	74.8
都市情報学科	2337	80.1	2482	77.3	2409	77.0	2626	76.2
人間学科	1403	83.3	1289	85.7	1385	79.9	1596	82.4
国際英語学科	708	84.0	715	79.6	654	80.3	970	80.9
情報工学科※2	933	76.4	386	66.3	868	70.4	1102	73.0

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア (%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

(※1) 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

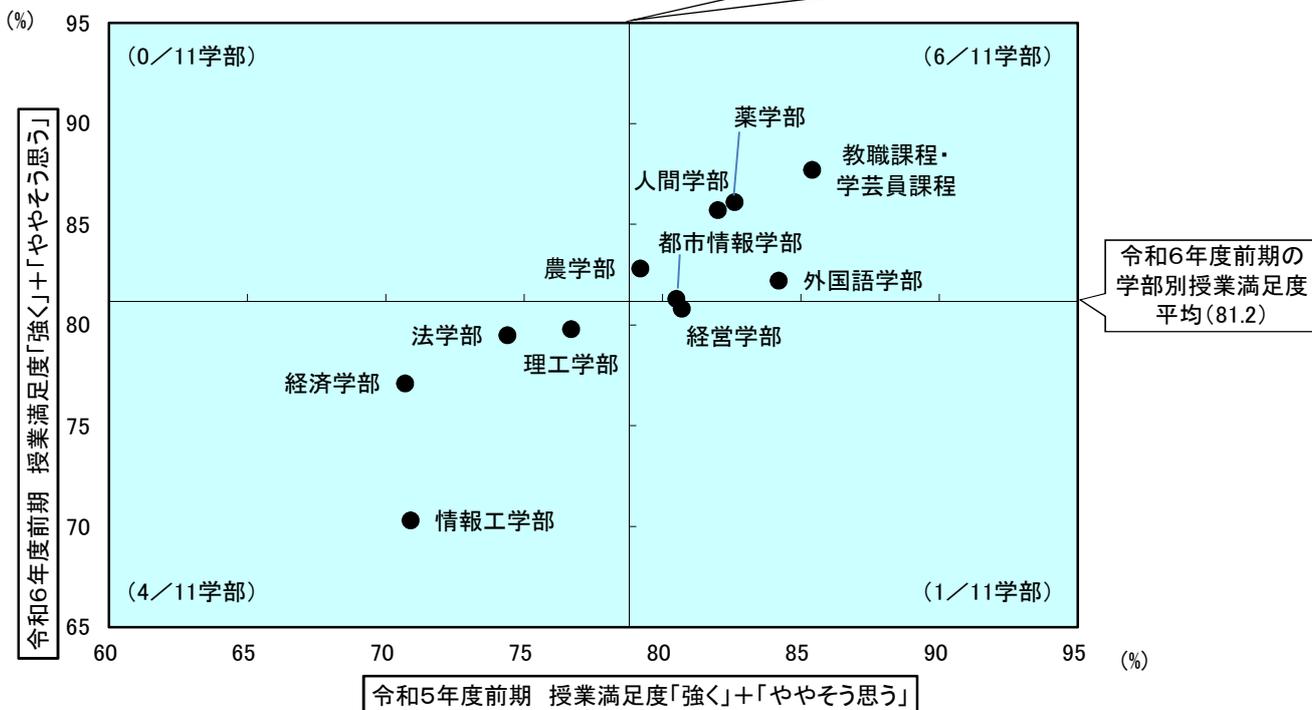
(※2) 令和3年度後期の結果は理工学部情報工学科、令和4年度後期の結果は(理)情報工学科+(情)情報工学科のスコアを掲載

1 授業満足度の時系列比較 (3) 6年度前期

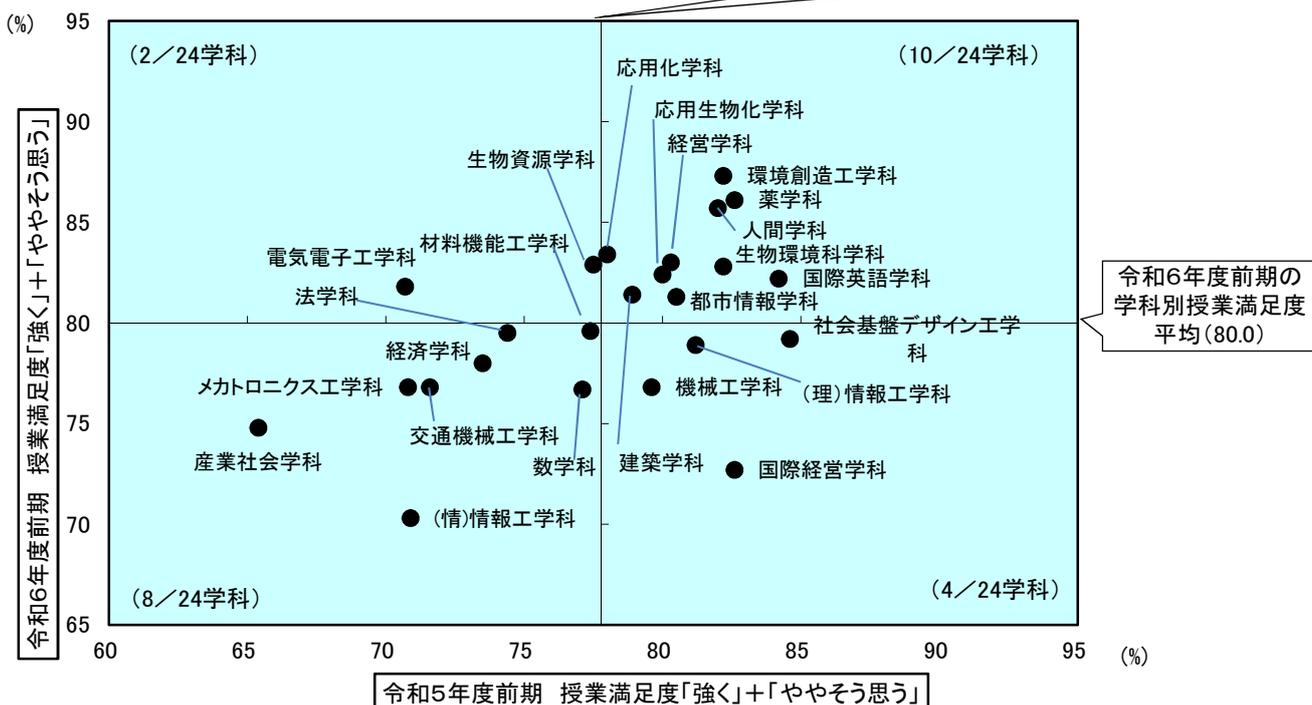
[学生]

5年度前期・6年度前期ともに授業満足度が高いのは教職課程・学芸員課程、薬学部、人間学部など。一方、5年度前期・6年度前期ともに授業満足度が低いのは情報工学部、経済学部、法学部、理工学部。

<学部別授業満足度 令和5年・令和6年度前期比較>



<学科別授業満足度 令和5年・令和6年度前期比較>



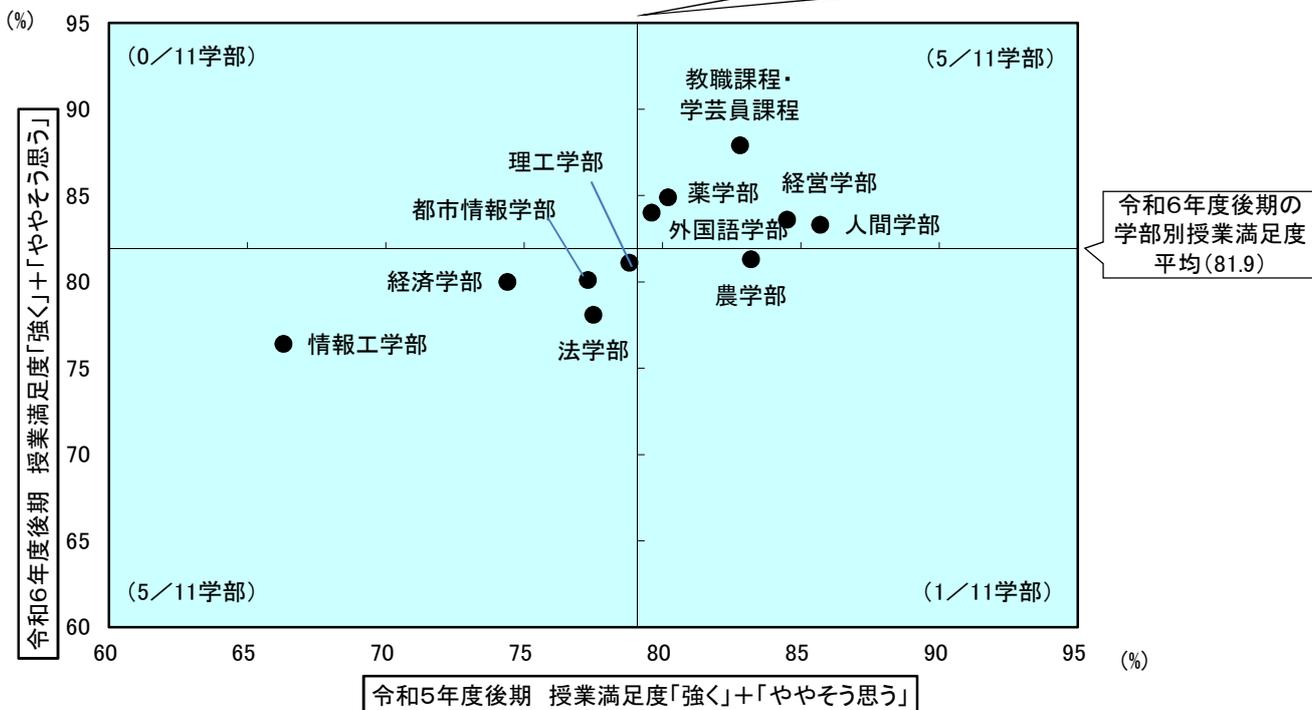
1 授業満足度の時系列比較（4） 6年度後期

[学生]

5年度後期・6年度後期ともに授業満足度が高いのは人間学部、経営学部、教職課程・学芸員課程、薬学部、外国語学部。一方、5年度後期・6年度後期ともに授業満足度が低いのは情報工学部、経済学部、法学部、都市情報学部、理工学部。

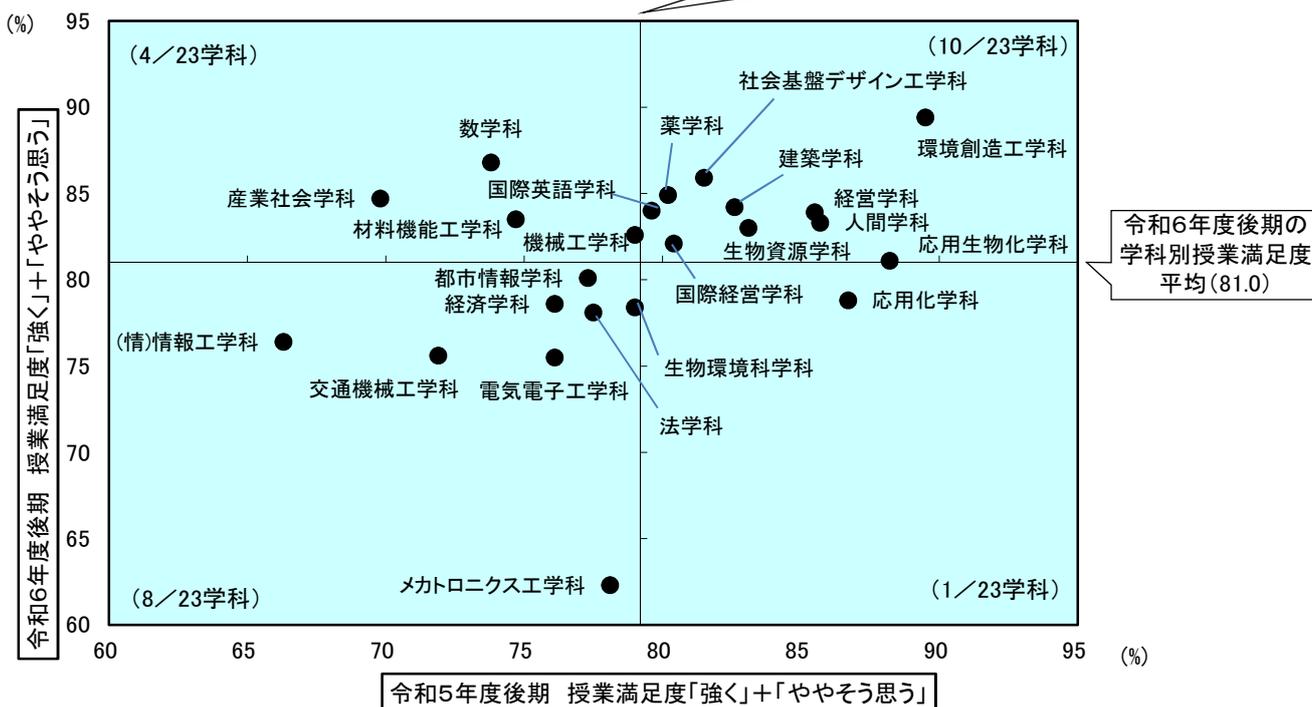
<学部別授業満足度 令和5年・令和6年度後期比較>

令和5年度後期の学部別授業満足度平均(79.1)



<学科別授業満足度 令和5年・令和6年度後期比較>

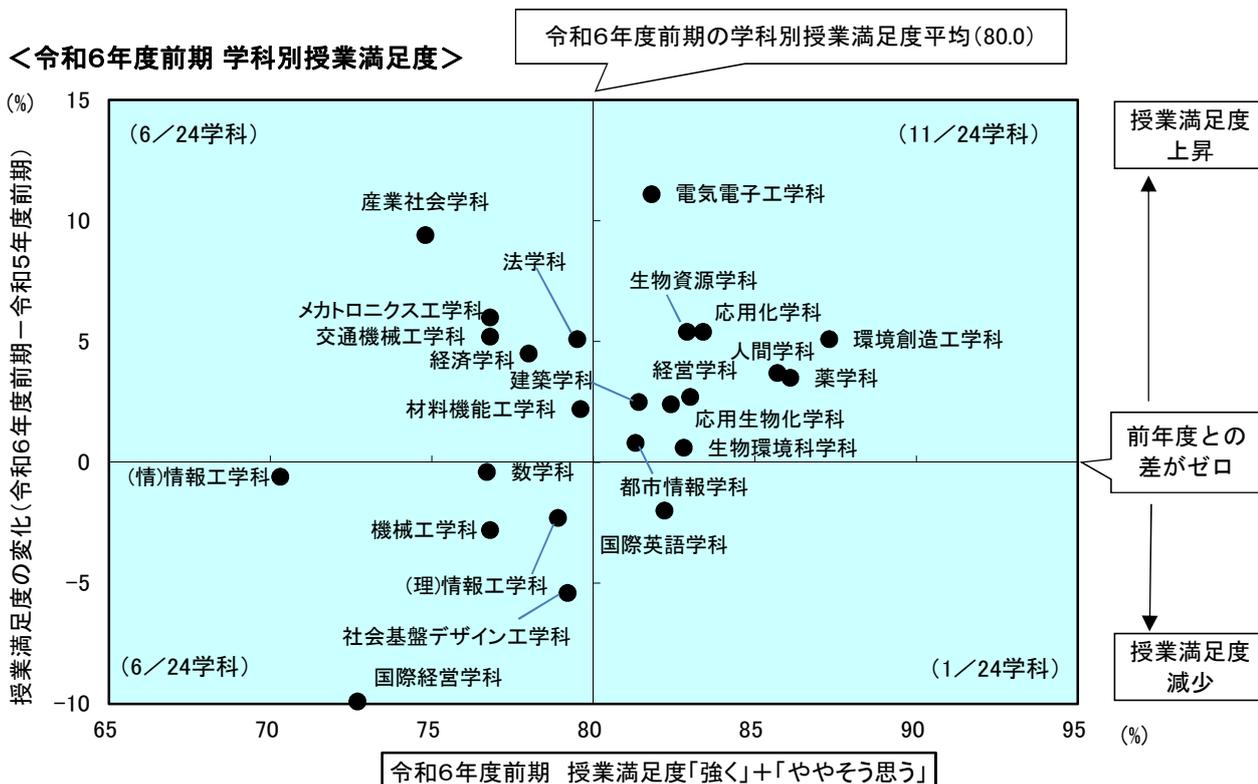
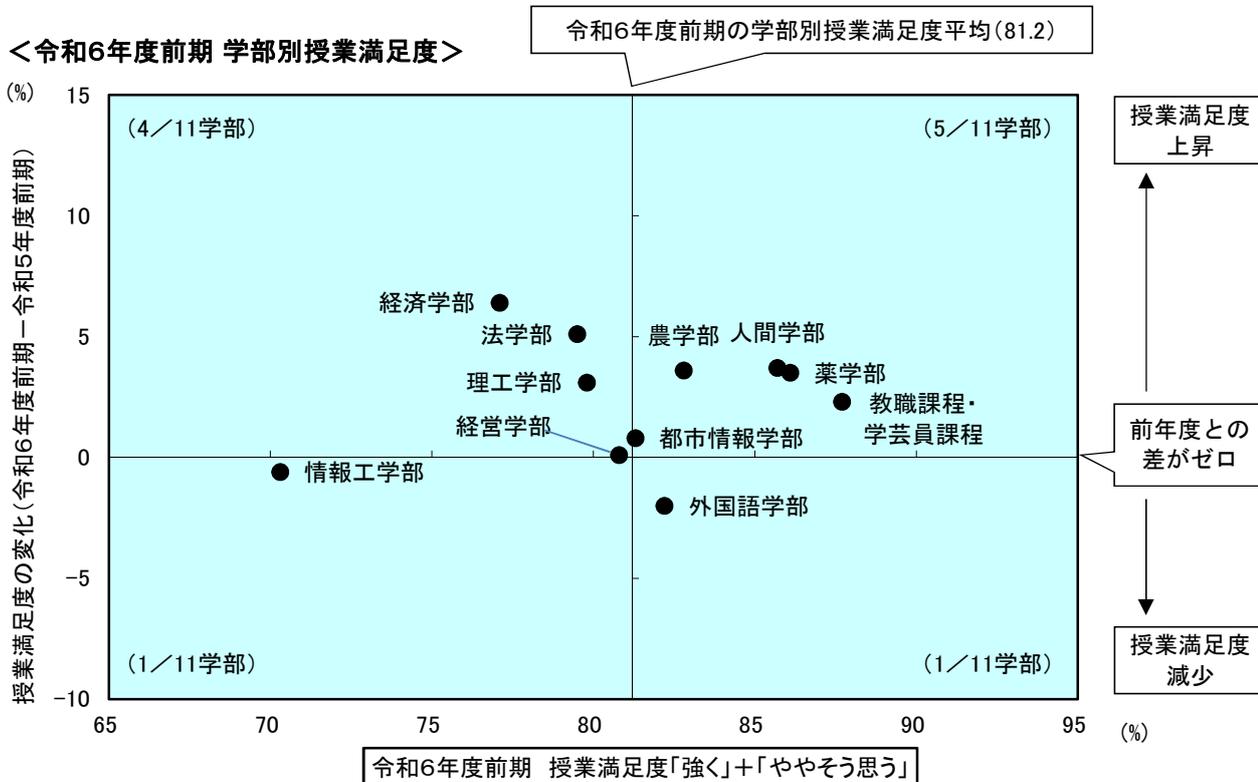
令和5年度後期の学科別授業満足度平均(79.2)



1 授業満足度の時系列比較 (5) 6年度前期

[学生]

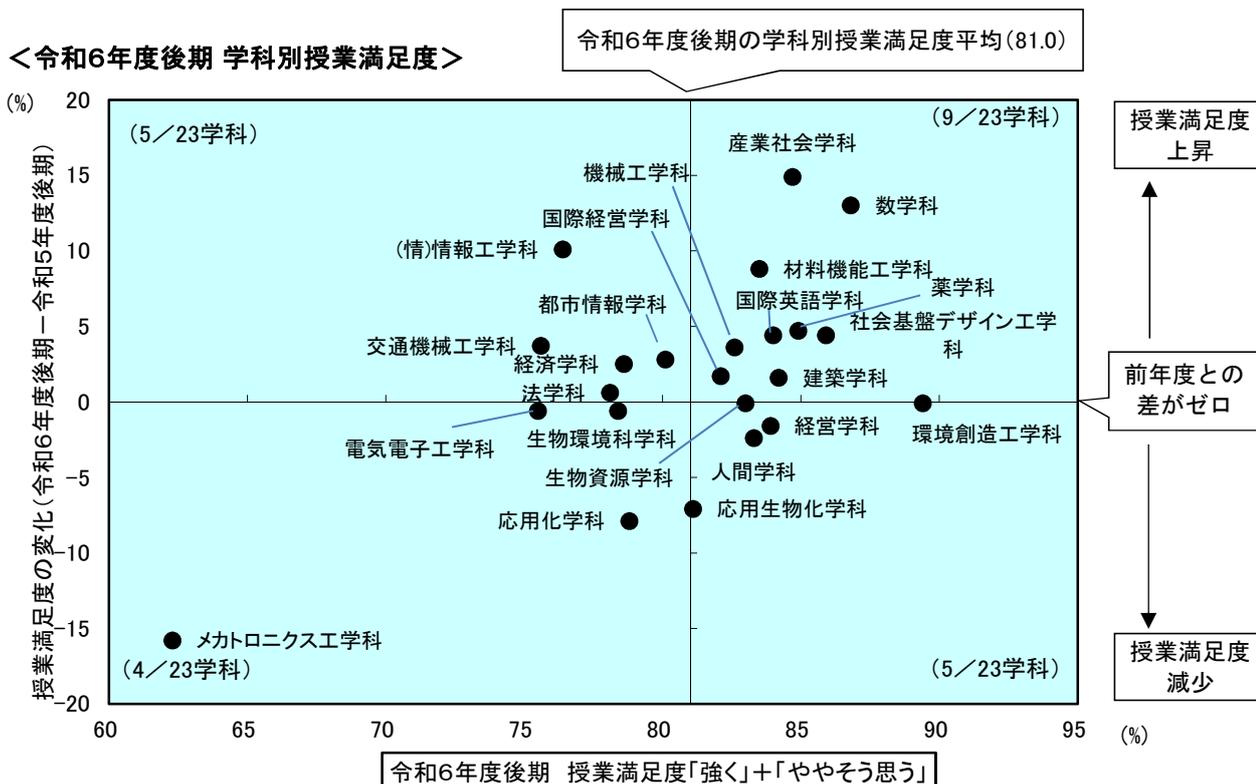
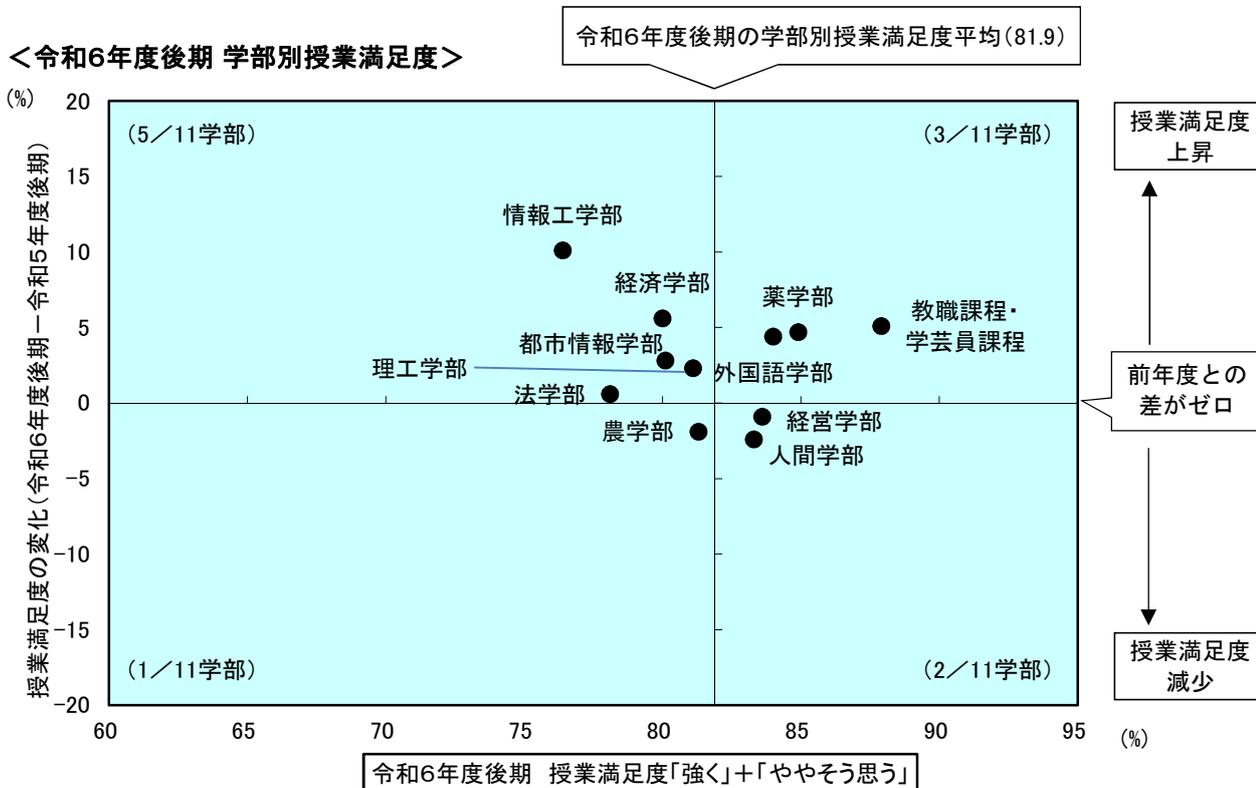
学部別、学科別に授業満足度の変化の度合いを比較した。
6年度前期の授業満足度が5年度前期から上昇したのは、経済学部、法学部、人間学部、農学部など。一方、外国語学部、情報工学部では満足度は低下した。



1 授業満足度の時系列比較 (6) 6年度後期

[学生]

学部別、学科別に授業満足度の変化の度合いを比較した。
6年度後期の授業満足度が5年度後期から上昇したのは、情報工学部、経済学部、教職課程・学芸員課程、薬学部など。一方、人間学部、農学部、経営学部は低下した。



1 授業満足度の時系列比較（7）

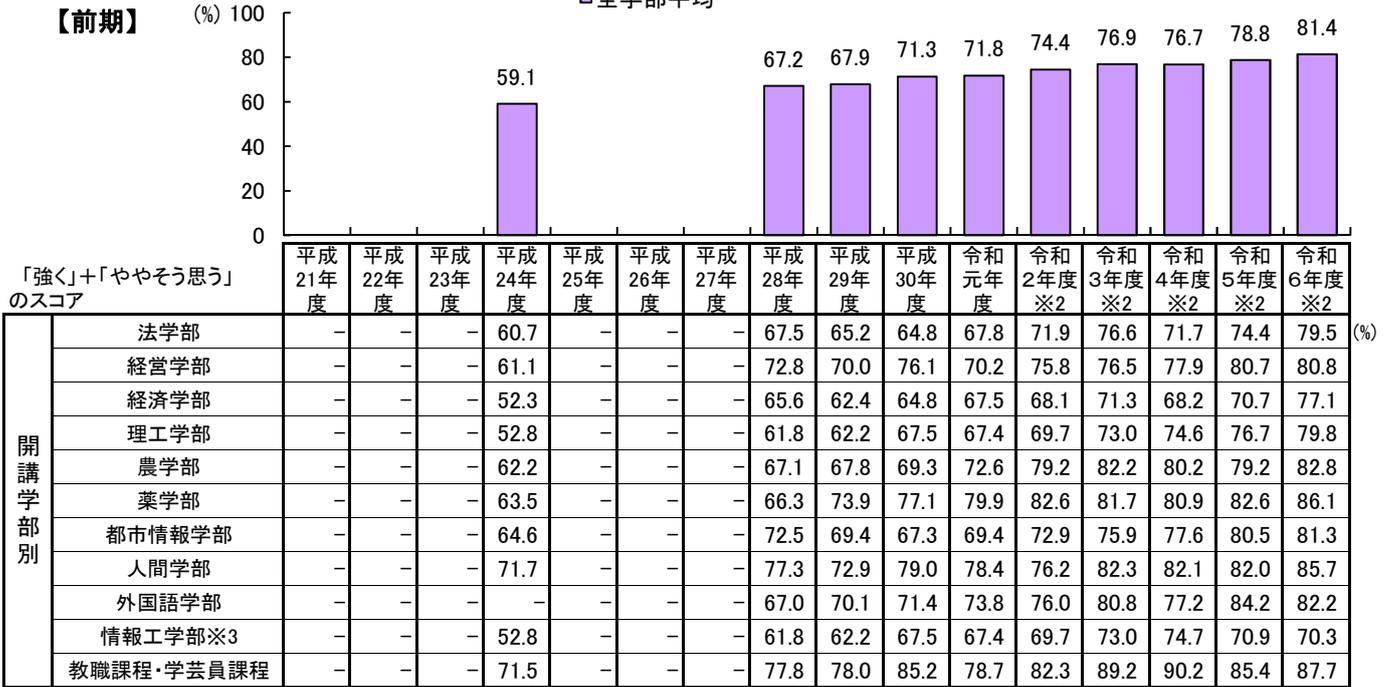
授業満足度を各学部別に時系列で確認した。
前期、後期とも概ね上昇傾向にある。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。※1

<開講学部別>

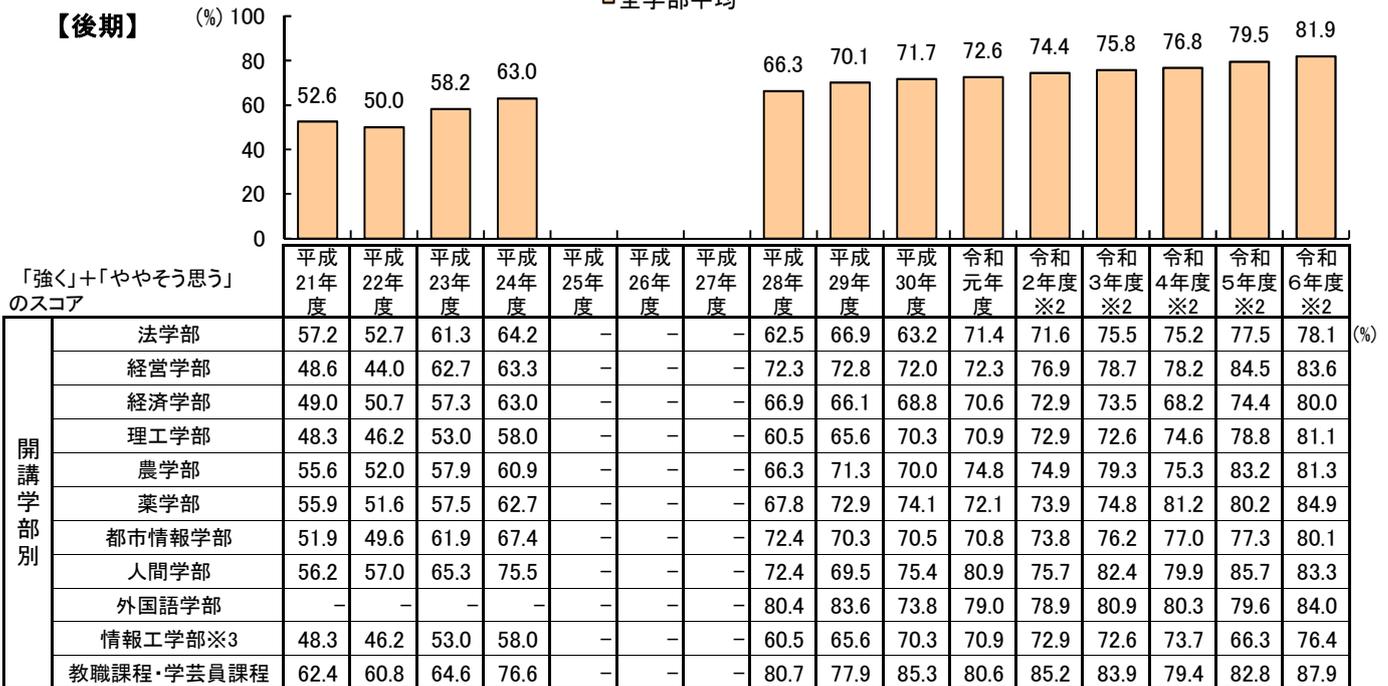
【前期】

□全学部平均



【後期】

□全学部平均



※1 平成21年度は「この授業は総合的に見て満足のいくものである。」、平成22年度～24年度は「この授業は満足のいくものである。」で測定

※2 平成28年度前期は常勤WEBアンケート、非常勤 紙アンケート、平成28年度後期、平成29年度～令和6年度は常勤・非常勤 WEBアンケートで実施

※3 平成21年度～令和3年度の結果は理工学部、令和4年度の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

2 成長実感の時系列比較（1）

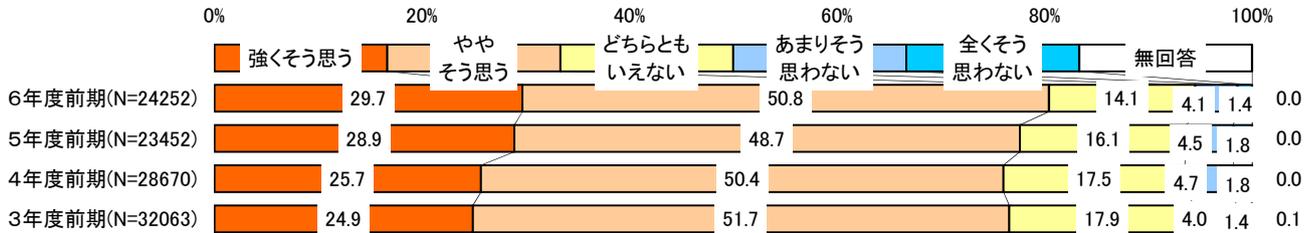
6年度前期

[学生]

学生の成長実感を時系列でみると、6年度前期全体で「強くそう思う」+「ややそう思う」の割合は8割。3年度前期から上昇傾向。学部別では法学部、経済学部、教職課程・学芸員課程で5年度前期から5ポイント以上上昇した。学科別では、理工学部電気電子工学科で10ポイント上昇した。

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感> 【6年度前期】



学部別	回答者数	6年度前期	回答者数	5年度前期	回答者数	4年度前期	回答者数	3年度前期
全学部平均	24252	80.4	23452	77.6	28670	76.0	32063	76.6
法学部	2279	79.2	1995	73.7	2352	71.0	2722	75.0
経営学部	1860	79.1	1873	80.7	2193	76.3	2579	75.6
経済学部	2434	76.9	2301	70.0	3109	67.7	3023	70.8
理工学部	5122	79.8	4227	77.4	6830	75.9	9336	74.9
農学部	1595	80.3	1574	76.8	2041	80.1	2275	81.5
薬学部	4168	83.0	5128	80.0	5153	77.5	5293	78.4
都市情報学部	2935	80.0	3027	77.7	3469	76.3	3035	75.5
人間学部	1782	85.4	1605	81.6	1791	84.3	1881	81.9
外国語学部	1115	82.4	897	82.7	1122	76.2	1389	82.2
情報工学部※1	686	71.6	523	69.6	6900	75.9	9336	74.9
教職課程・学芸員課程	276	90.2	302	84.8	540	88.3	530	87.4

学科別	回答者数	6年度前期	回答者数	5年度前期	回答者数	4年度前期	回答者数	3年度前期
全学部平均	24252	80.4	23452	77.6	28670	76.0	32063	76.6
法学科	2279	79.2	1995	73.7	2352	71.0	2722	75.0
経営学科	1468	80.7	1552	80.0	1822	75.7	2003	73.8
国際経営学科	392	73.0	321	84.1	371	79.0	576	81.9
経済学科	1747	77.5	1507	71.5	2276	66.7	2166	70.5
産業社会学科	687	75.3	794	67.0	833	70.6	857	71.3
数学科	403	76.2	231	80.5	489	78.3	925	70.2
情報工学科	57	75.4	154	79.2	713	78.7	1223	78.2
電気電子工学科	847	82.6	670	71.3	838	68.4	1154	74.4
材料機能工学科	897	78.6	738	77.1	572	80.9	573	76.6
応用化学科	259	79.9	255	80.8	331	77.6	422	75.4
機械工学科	449	80.0	368	82.6	714	75.8	900	78.6
交通機械工学科	383	78.6	560	70.9	657	74.0	715	76.1
メカトロニクス工学科	449	73.7	271	74.9	516	70.2	787	68.9
社会基盤デザイン工学科	687	83.3	493	83.4	1066	80.4	1285	78.0
環境創造工学科	346	83.5	264	81.4	303	79.5	616	66.4
建築学科	345	79.4	223	81.2	631	72.4	736	77.6
生物資源学科	881	79.9	895	74.5	1033	81.2	993	83.0
応用生物化学科	289	84.1	285	80.0	528	78.4	668	80.1
生物環境科学科	425	78.4	394	79.7	480	79.6	614	80.6
薬学科	4168	83.0	5128	80.0	5153	77.5	5293	78.4
都市情報学科	2935	80.0	3027	77.7	3469	76.3	3035	75.5
人間学科	1782	85.4	1605	81.6	1791	84.3	1881	81.9
国際英語学科	1115	82.4	897	82.7	1122	76.2	1389	82.2
情報工学科※2	686	71.6	523	69.6	783	78.7	1223	78.2

*「強く」+「ややそう思う」のスコア(%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

(※1) 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

(※2) 令和3年度前期の結果は理工学部情報工学科、令和4年度前期の結果は(理)情報工学科+(情)情報工学科のスコアを掲載

2 成長実感の時系列比較 (2)

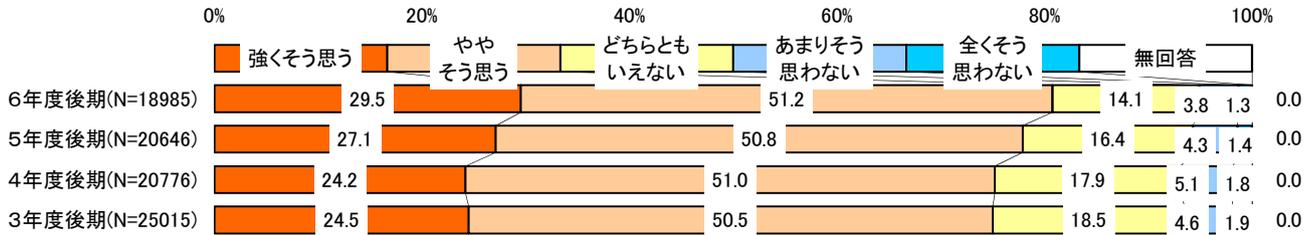
6年度後期

[学生]

学生の成長実感を時系列で見ると、6年度後期全体で「強くそう思う」+「ややそう思う」の割合は8割。3年度後期から上昇傾向。学部別では経済学部、薬学部、外国語学部で5年度後期から5ポイント以上上昇した。学科別では経済学部産業社会学科、理工学部機械工学科で10ポイント前後上昇した。

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感> 【6年度後期】



学部別	回答者数	6年度後期	回答者数	5年度後期	回答者数	4年度後期	回答者数	3年度後期
全学部平均	18985	80.7	20646	77.8	20776	75.2	25015	75.0
法学部	1205	79.1	1424	75.4	1394	74.1	1705	73.9
経営学部	1233	82.4	1400	82.7	1511	79.2	1846	76.6
経済学部	1467	79.8	1642	73.7	1628	<u>68.1</u>	1815	74.2
理工学部	3623	80.0	4562	77.8	4232	73.0	6873	72.0
農学部	1283	77.0	1678	80.2	1561	<u>73.1</u>	2016	78.1
薬学部	4503	81.9	4678	76.3	5204	77.4	5059	73.7
都市情報学部	2337	80.5	2482	75.9	2409	74.7	2626	74.1
人間学部	1403	83.5	1289	85.5	1385	80.0	1596	84.1
外国語学部	708	83.9	715	78.6	654	80.4	970	80.4
情報工学部※1	933	77.2	386	73.3	4617	72.5	6873	72.0
教職課程・学芸員課程	290	86.2	390	87.2	413	80.6	509	84.7

学科別	回答者数	6年度後期	回答者数	5年度後期	回答者数	4年度後期	回答者数	3年度後期
全学部平均	18985	80.7	20646	77.8	20776	75.2	25015	75.0
法学科	1205	79.1	1424	75.4	1394	74.1	1705	73.9
経営学科	1043	82.7	1124	83.1	1320	79.7	1560	76.8
国際経営学科	190	80.5	276	81.2	191	75.9	286	75.5
経済学科	1141	78.5	1199	74.9	1251	69.7	1381	73.8
産業社会学科	326	84.0	443	70.4	377	<u>62.9</u>	434	75.3
数学科	220	77.7	210	74.8	216	76.4	426	69.5
情報工学科	-	-	267	80.1	483	73.9	1102	72.5
電気電子工学科	515	76.5	719	74.8	679	67.7	806	67.5
材料機能工学科	558	79.6	566	73.9	313	74.4	416	70.0
応用化学科	160	<u>77.5</u>	135	89.6	187	71.1	359	75.8
機械工学科	293	84.6	420	75.0	295	68.5	574	70.2
交通機械工学科	361	73.7	413	69.7	480	69.6	608	70.9
メカトロニクス工学科	204	<u>68.1</u>	219	77.6	233	72.1	514	70.4
社会基盤デザイン工学科	617	85.7	810	79.6	564	80.9	934	75.1
環境創造工学科	207	88.9	247	85.8	238	73.1	310	72.9
建築学科	488	81.8	556	84.5	544	75.2	824	75.5
生物資源学科	600	78.0	773	78.7	910	71.2	754	75.9
応用生物化学科	359	<u>81.6</u>	425	87.8	268	82.5	729	80.7
生物環境科学科	324	<u>70.1</u>	480	75.8	383	<u>71.0</u>	533	77.9
薬学科	4503	81.9	4678	76.3	5204	77.4	5059	73.7
都市情報学科	2337	80.5	2482	75.9	2409	74.7	2626	74.1
人間学科	1403	83.5	1289	85.5	1385	80.0	1596	84.1
国際英語学科	708	83.9	715	78.6	654	80.4	970	80.4
情報工学科※2	933	77.2	386	73.3	868	70.9	1102	72.5

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア(%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

(※1) 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

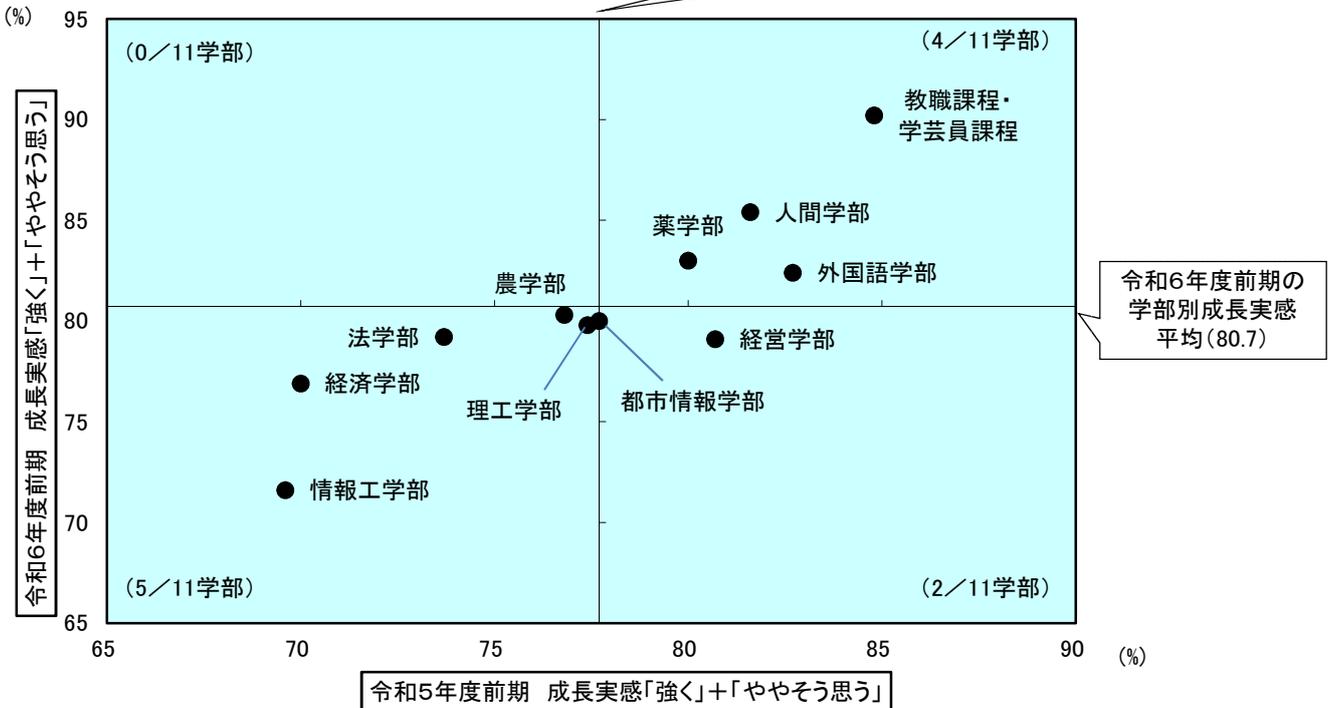
(※2) 令和3年度後期の結果は理工学部情報工学科、令和4年度後期の結果は(理)情報工学科+(情)情報工学科のスコアを掲載

2 成長実感の時系列比較 (3) 6年度前期

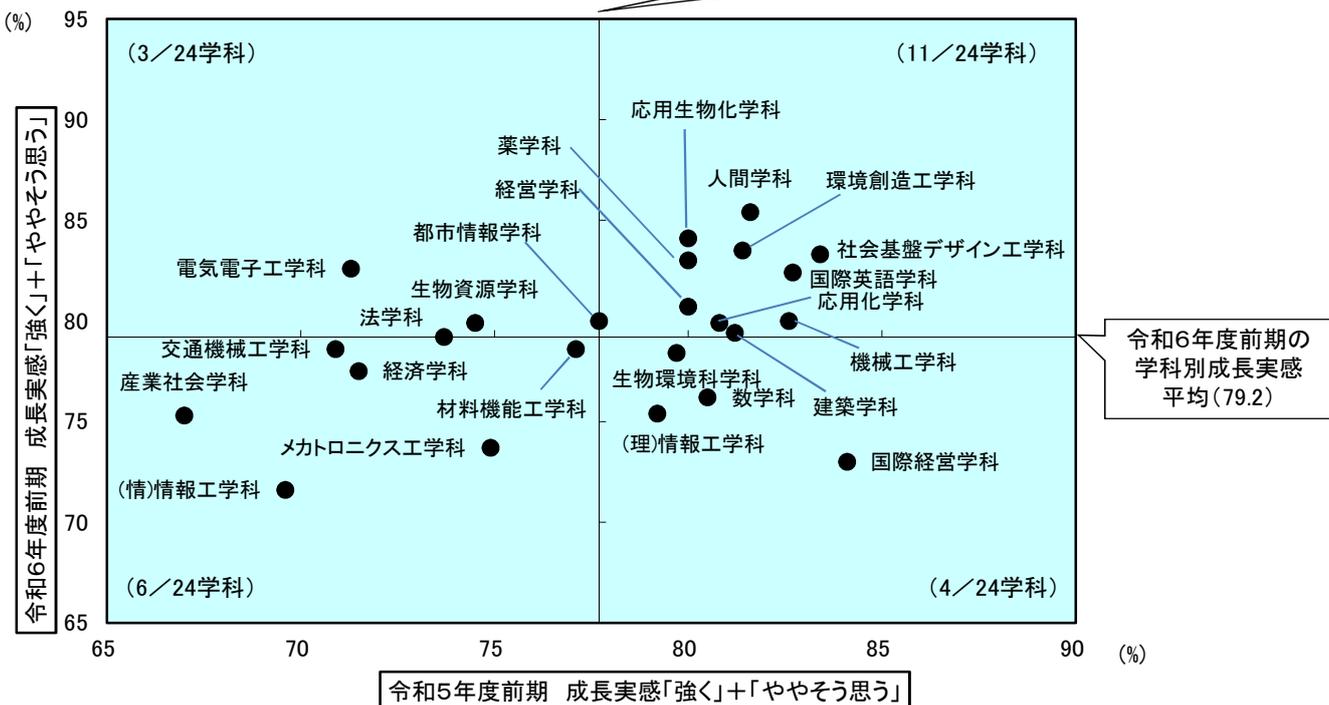
[学生]

5年度前期・6年度前期ともに成長実感が高いのは教職課程・学芸員課程、人間学部、薬学部、外国語学部。一方、5年度前期・6年度前期ともに成長実感が低いのは情報工学部、経済学部、法学部、理工学部など。

<学部別成長実感 令和5年・令和6年度前期比較>



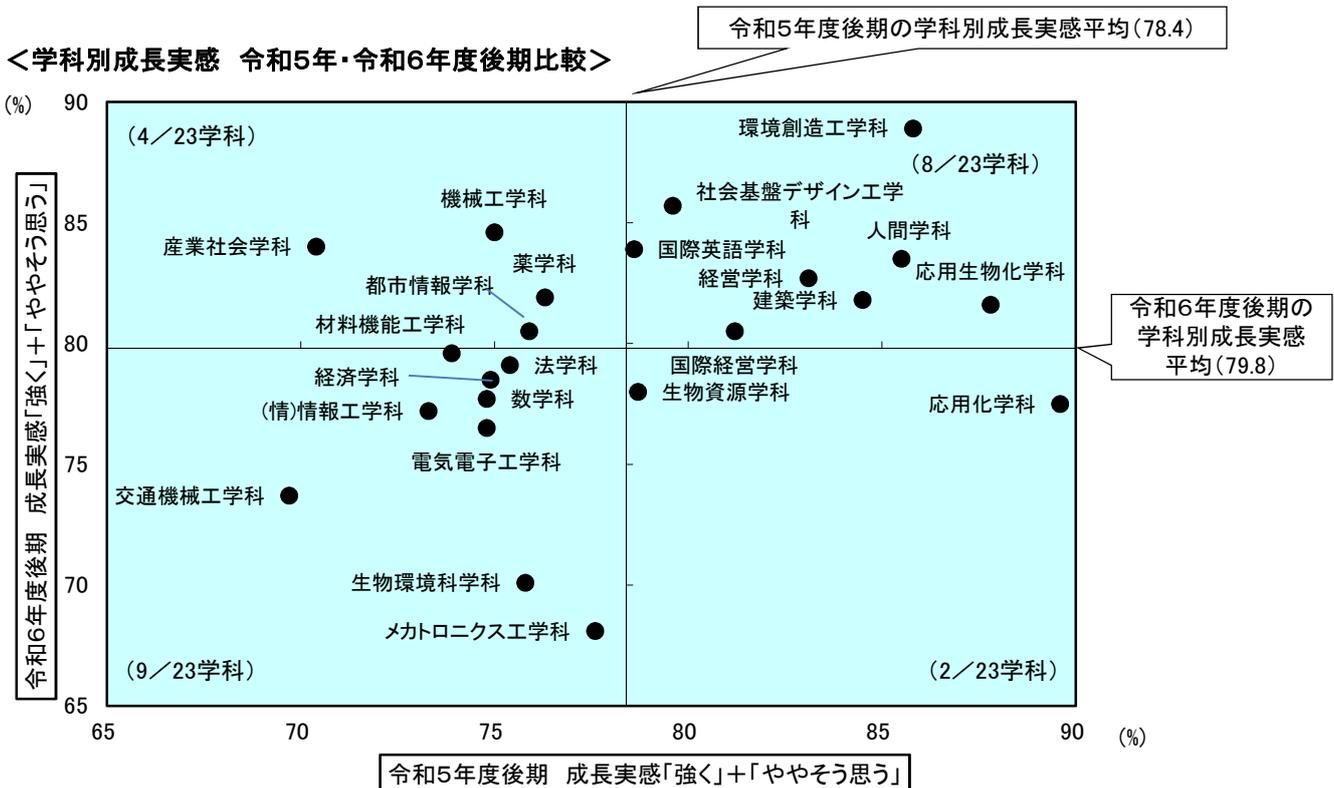
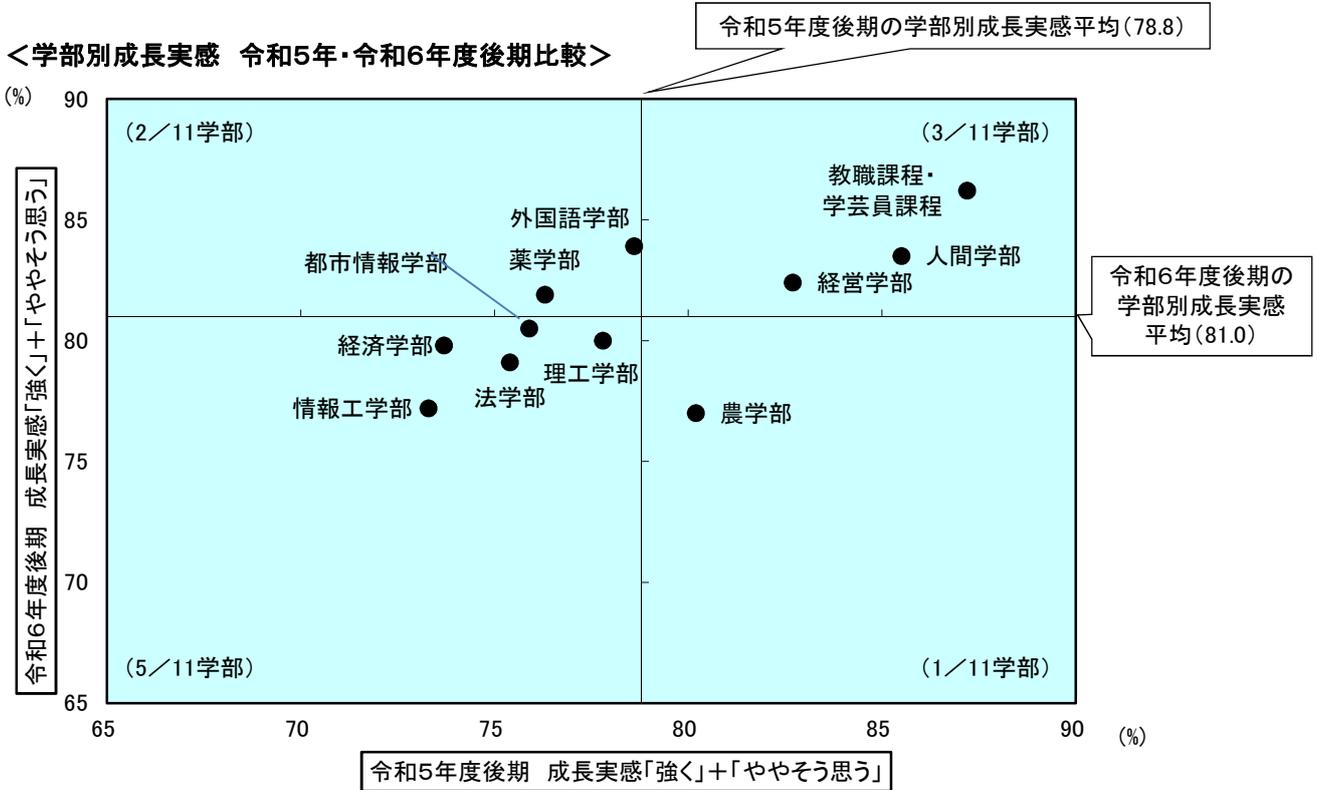
<学科別成長実感 令和5年・令和6年度前期比較>



2 成長実感の時系列比較 (4) 6年度後期

[学生]

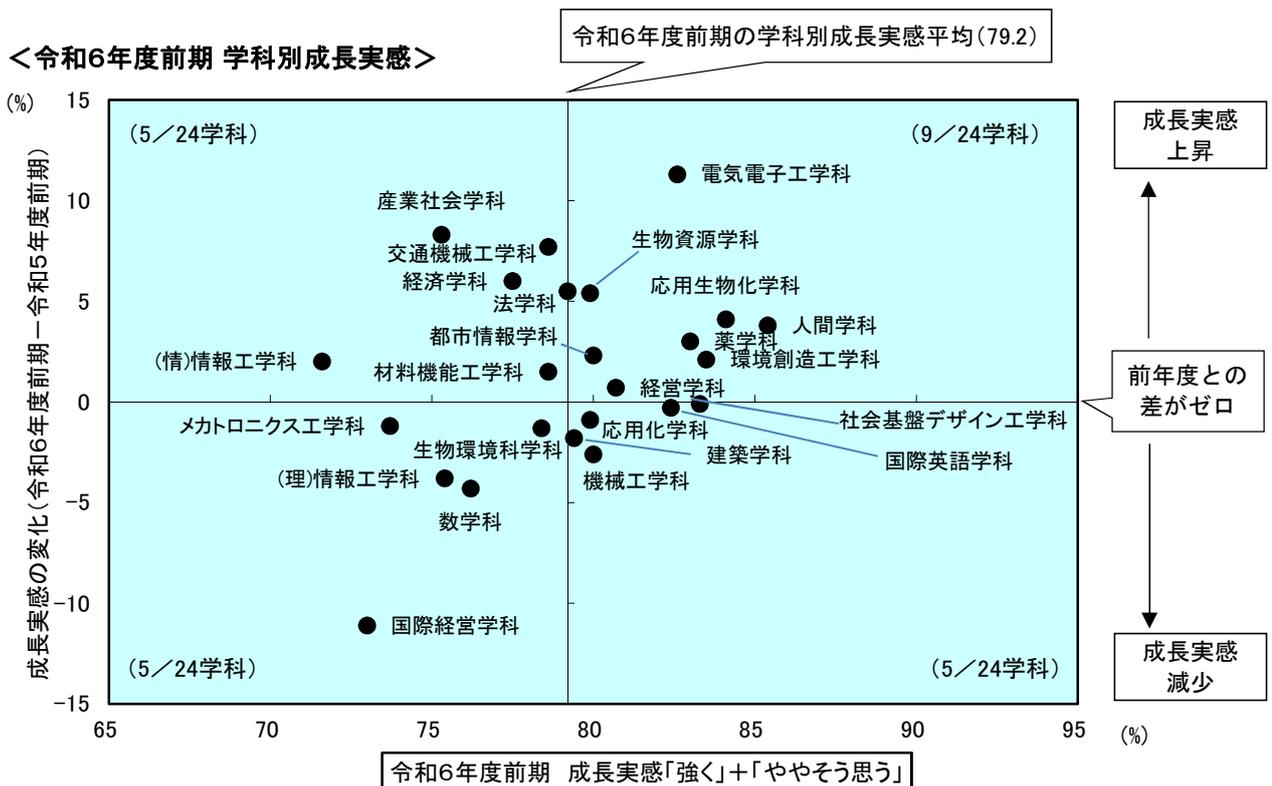
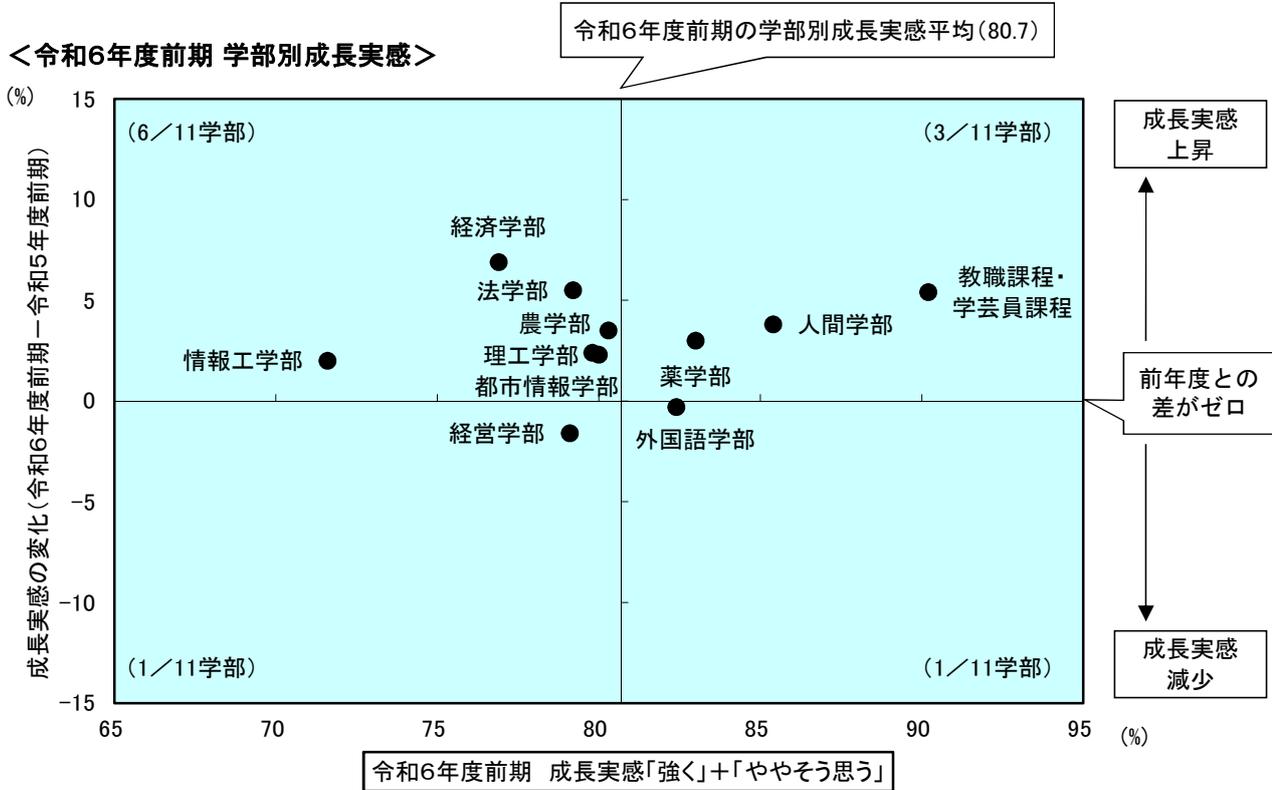
5年度後期・6年度後期ともに成長実感が高いのは教職課程・学芸員課程、人間学部、経営学部。一方、5年度後期・6年度後期ともに成長実感が低いのは、情報工学部、法学部、経済学部、理工学部、都市情報学部。5年度後期で平均以下だった薬学部、外国語学部は、6年度後期では平均を上回った。



2 成長実感の時系列比較（5） 6年度前期

[学生]

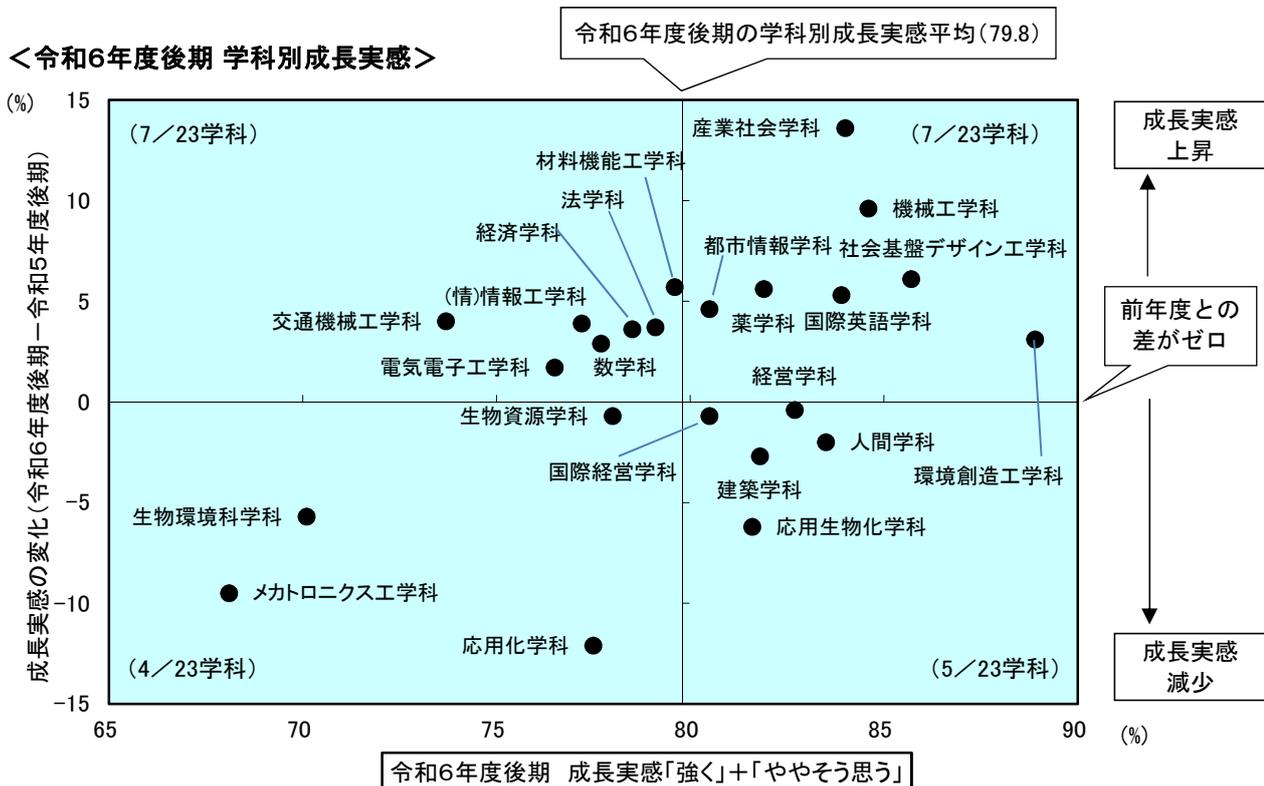
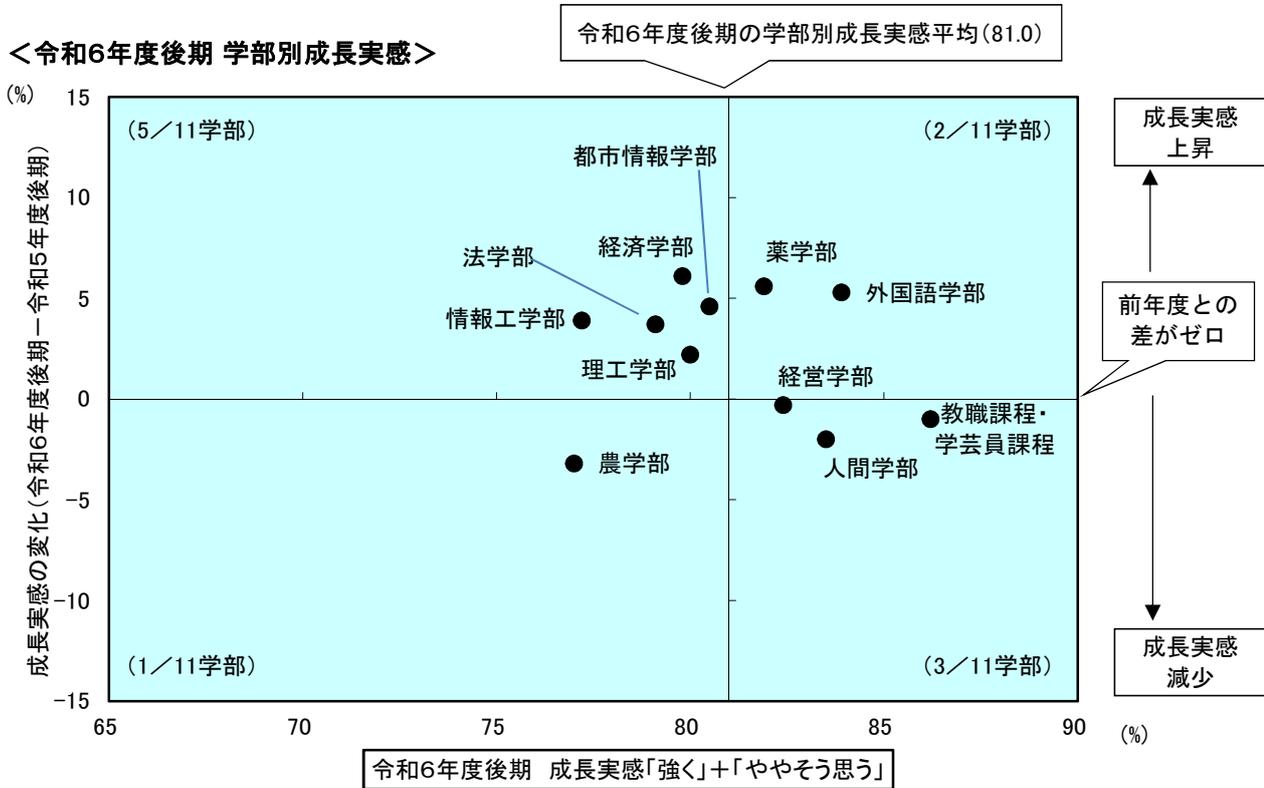
学部別、学科別に成長実感の変化の度合いを比較した。
6年度前期の成長実感が5年度前期から上昇したのは経済学部、法学部、教職課程・学芸員課程、人間学部など。一方、経営学部、外国語学部は低下した。



2 成長実感の時系列比較（6） 6年度後期

[学生]

学部別、学科別に成長実感の変化の度合いを比較した。
6年度後期の成長実感が5年度後期から上昇したのは、経済学部、薬学部、外国語学部、都市情報学部など。一方、農学部、人間学部、教職課程・学芸員課程、経営学部は低下した。



2 成長実感の時系列比較（7）

成長実感を各学部別に時系列で確認した。
前期、後期とも概ね上昇傾向にある。

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。



※1 平成28年度前期は常勤WEBアンケート、非常勤 紙アンケート、平成28年度後期、平成29年度～令和6年度は常勤・非常勤 WEBアンケートで実施
 ※2 平成28年度～令和3年度の結果は理工学部、令和4年度の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

3 アンケート結果のまとめ 6年度前期

[学生]

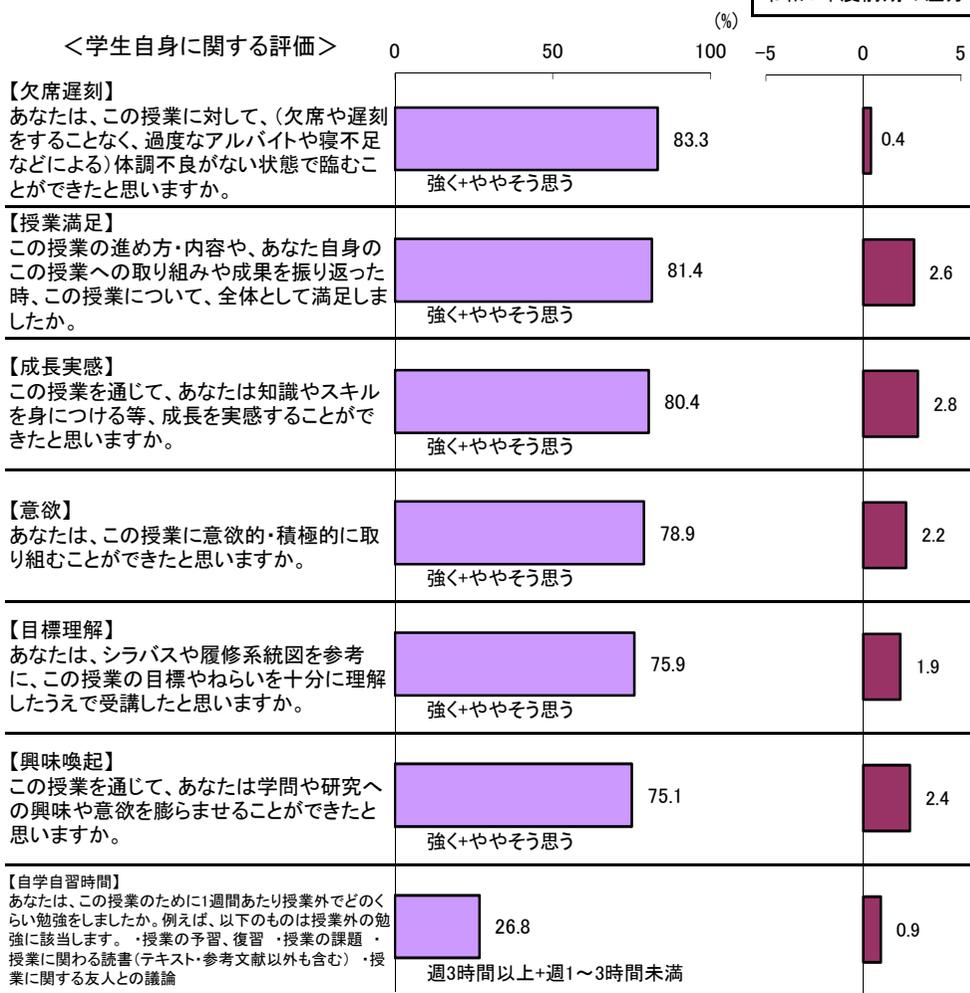
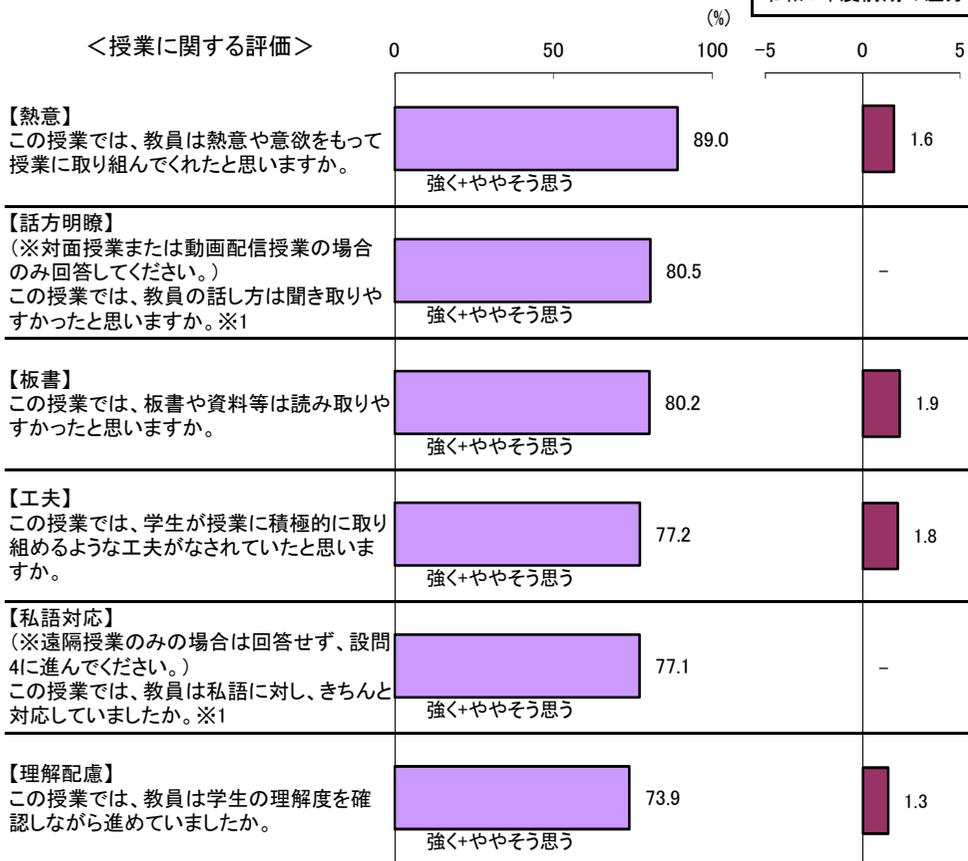
6年度前期の授業に対する評価は、「熱意」が最も高く9割にのぼり、「話方明瞭」「板書」も8割を超えて評価が高い。学生の自己評価としては「欠席遅刻」が8割超と高い。「自学自習時間」の「週3時間以上」+「週1～3時間未満」の割合は2割台半ばにとどまる。「成長実感」「授業満足」は5年度前期から上昇した。

【6年度前期】 令和6年度前期(N=24252)／令和5年度前期(N=23452)

令和6年度前期と
令和5年度前期の差分

* 横棒グラフは各設問上位2選択肢の合計割合(%)

令和6年度前期と
令和5年度前期の差分



※1【話方明瞭】【私語対応】は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計
令和5年度前期の結果との比較なし

3 アンケート結果のまとめ 6年度後期

[学生]

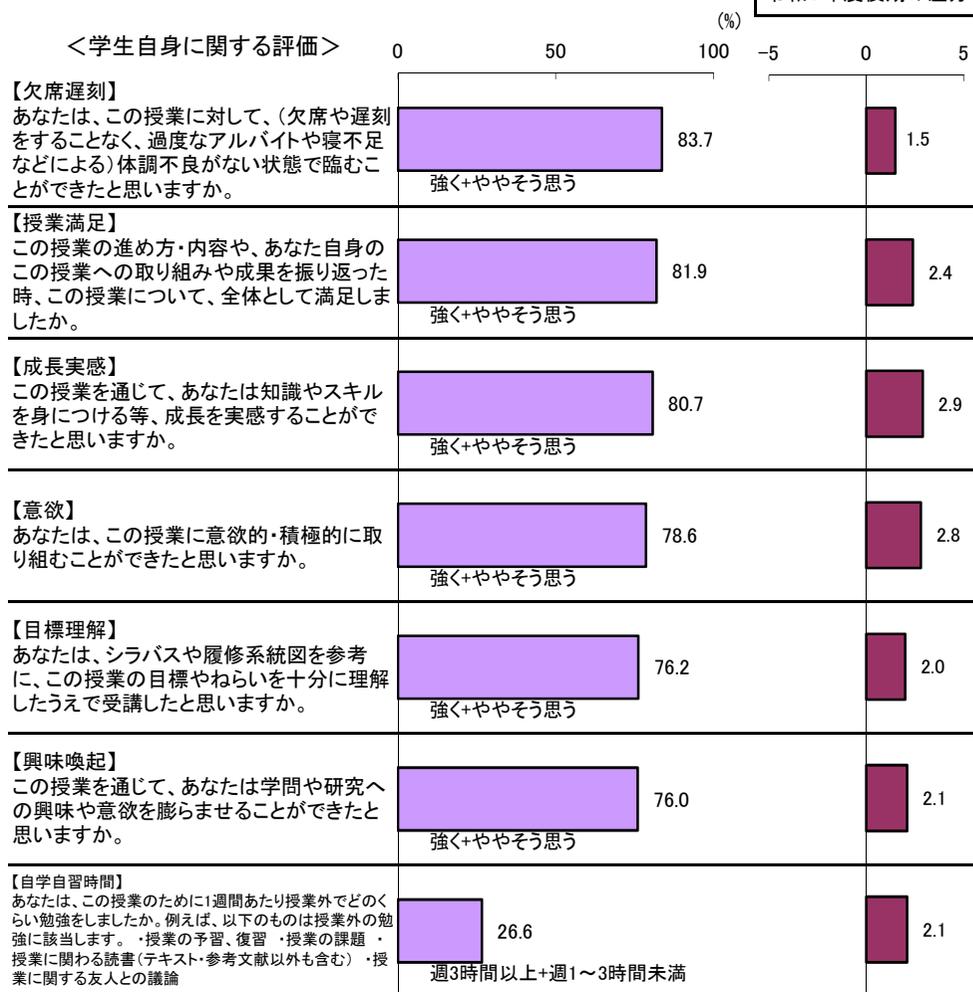
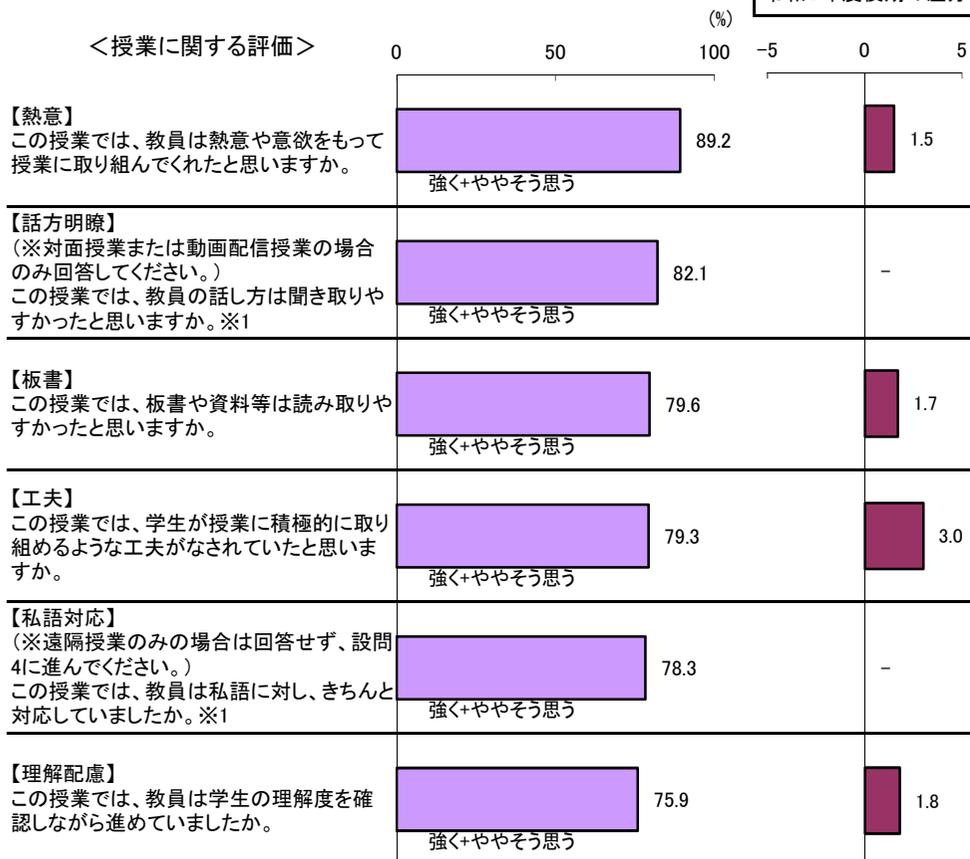
6年度後期の授業に対する評価は、「熱意」が9割と高く、「話方明瞭」も8割超と高い。また5年度後期に比べて「工夫」が上昇した。学生の自己評価としては「欠席遅刻」「授業満足」が8割超と高い。「自学自習時間」の「週3時間以上」+「週1～3時間未満」の割合は2割台半ばにとどまる。「成長実感」「意欲」は5年度後期から上昇した。

【6年度後期】 令和6年度後期(N=18985)／令和5年度後期(N=20646)

令和6年度後期と
令和5年度後期の差分

* 横棒グラフは各設問上位2選択肢の合計割合(%)

令和6年度後期と
令和5年度後期の差分



※1 [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計
令和5年度後期の結果との比較なし

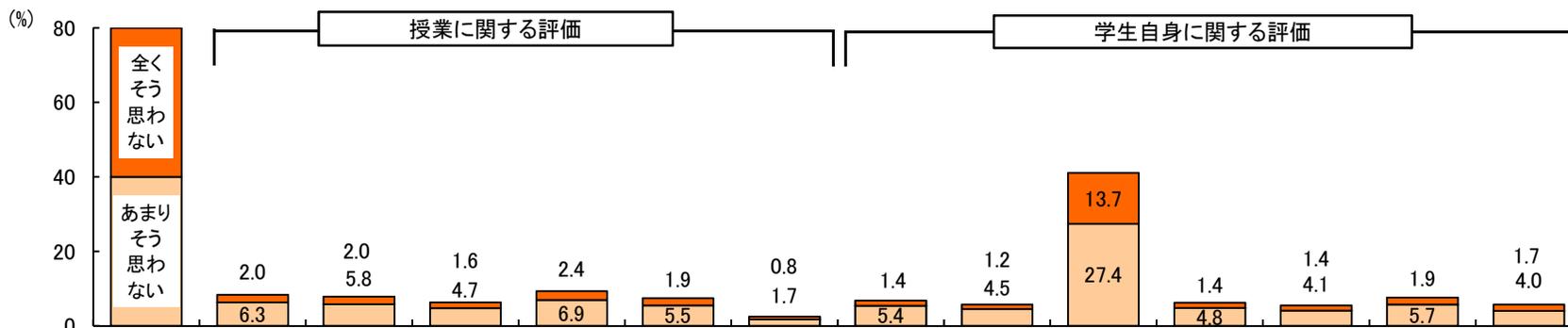
4 学部別改善ポイント 6年度前期

[学生]

「あまりそう思わない」「全くそう思わない」のスコアを表すことで改善すべきポイントを明確にした。
 6年度前期の全学部平均では、4割超の学生が自学自習を「週30分未満」+「していない」とし、人間学部、教職課程・学芸員課程では6割を超える。情報工学部は「理解配慮」「意欲」で改善が必要。

【6年度前期】

全学部平均
(N=24252)



		板書	話方明瞭 ※1	私語対応 ※1	理解配慮	工夫	熱意	目標理解	欠席遅刻	自学自習 時間※2	意欲	成長実感	興味喚起	授業満足
開講 学部別	法学部 (n=2279)	8.8	8.4	8.1	9.7	9.0	3.0	5.3	6.2	41.6	7.0	6.0	8.0	6.0 (%)
	経営学部 (n=1860)	9.3	9.3	5.5	10.5	8.9	2.4	7.2	5.6	55.2	6.6	7.3	8.1	6.9
	経済学部 (n=2434)	9.9	10.6	6.7	12.2	10.2	3.5	6.9	6.8	46.1	7.5	7.3	8.9	8.3
	理工学部 (n=5122)	9.2	8.9	6.5	11.0	8.0	3.5	7.9	6.2	33.1	6.3	5.9	8.5	6.4
	農学部 (n=1595)	9.5	7.2	8.3	9.2	7.1	1.9	7.9	7.8	47.9	8.5	6.5	8.7	6.3
	薬学部 (n=4168)	4.4	5.1	4.0	3.8	3.2	1.0	6.8	2.3	29.4	3.2	2.3	4.4	1.6
	都市情報学部 (n=2935)	8.1	8.3	5.5	9.7	8.8	3.2	5.2	6.1	42.7	6.5	6.4	8.3	6.7
	人間学部 (n=1782)	7.6	6.2	9.3	8.8	7.2	1.6	4.9	6.2	62.3	6.1	4.5	6.6	5.3
	外国語学部 (n=1115)	9.7	6.4	6.4	8.5	5.8	1.2	7.9	6.5	37.3	5.1	4.7	7.7	4.9
	情報工学部 (n=686)	11.4	7.6	5.0	17.6	11.1	4.1	11.1	9.5	35.1	12.1	7.6	11.7	9.5
	教職課程・学芸員課程 (n=276)	8.0	7.7	5.9	7.2	3.6	1.8	5.1	3.6	60.9	4.3	3.6	5.1	5.8

※1 「話方明瞭」「私語対応」は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計

※2 「自学自習時間」のスコアは「週30分未満」+「していない」

* 「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」のスコア

* 網かけは、より改善が必要な項目(全体より5ポイント以上)

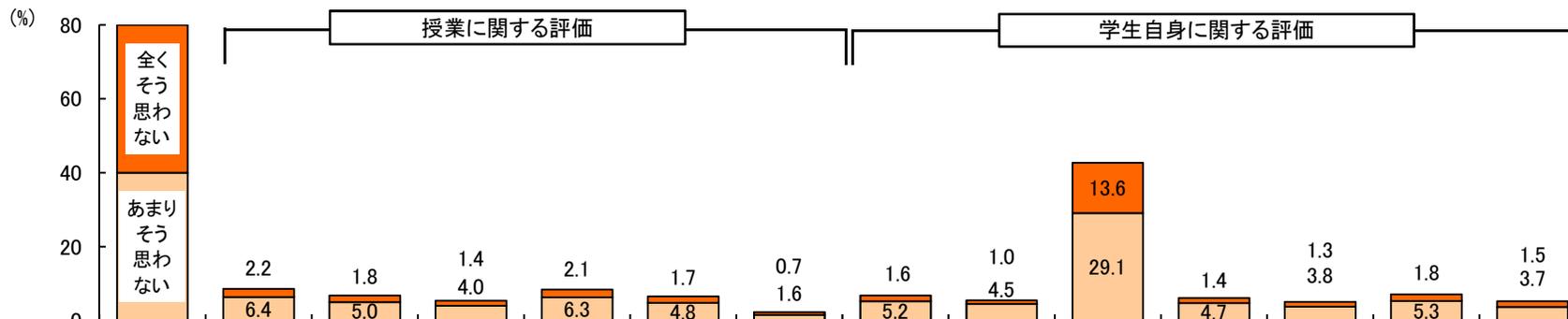
4 学部別改善ポイント 6年度後期

[学生]

6年度後期も、全学部平均で「自学自習時間(「週30分未満」+「していない」)が4割超と高く、人間学部、経営学部、教職課程・学芸員課程は6割前後にのぼる。情報工学部は「板書」の改善が必要。

【6年度後期】

全学部平均
(N=18985)



		板書	話方明瞭 ※1	私語対応 ※1	理解配慮	工夫	熱意	目標理解	欠席遅刻	自学自習 時間※2	意欲	成長実感	興味喚起	授業満足
開講 学部別	法学部 (n=1205)	9.8	8.8	7.2	8.6	8.4	2.3	6.7	7.1	43.4	6.4	6.1	9.1	5.7
	経営学部 (n=1233)	7.9	7.4	6.8	11.2	7.8	1.8	6.2	5.8	57.3	5.6	5.6	7.0	4.3
	経済学部 (n=1467)	6.6	5.9	5.1	8.4	8.3	2.6	4.8	7.0	48.8	6.5	6.0	8.1	6.5
	理工学部 (n=3623)	8.9	7.7	6.1	9.2	6.7	2.9	7.0	5.8	38.1	6.9	5.8	7.7	6.2
	農学部 (n=1283)	9.0	7.0	5.9	9.7	8.3	2.4	10.8	8.4	54.5	9.6	7.8	11.3	7.1
	薬学部 (n=4503)	7.0	5.3	2.8	4.9	2.8	1.7	6.9	2.2	29.5	3.7	2.8	4.6	2.5
	都市情報学部 (n=2337)	8.8	6.6	5.4	8.7	8.1	2.9	5.4	6.4	43.9	5.9	5.7	7.7	6.8
	人間学部 (n=1403)	11.0	8.1	7.0	11.9	8.1	2.1	7.1	5.2	62.1	7.0	5.2	6.7	5.8
	外国語学部 (n=708)	7.1	5.4	7.0	10.2	7.2	2.0	8.1	9.2	52.7	6.8	5.1	6.6	5.4
	情報工学部 (n=933)	13.6	7.0	6.3	10.6	7.7	2.7	7.1	6.1	33.3	7.8	5.3	8.4	5.5
教職課程・学芸員課程 (n=290)	7.9	8.3	6.4	7.6	6.2	1.4	6.2	6.6	57.3	7.2	5.9	7.9	6.9	

※1 「話方明瞭」「私語対応」は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計

※2 「自学自習時間」のスコアは「週30分未満」+「していない」

* 「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」のスコア

* 網かけは、より改善が必要な項目(全体より5ポイント以上)

5 授業満足度を上げるための改善優先項目

[学生]

学生への設問の中で、授業満足度を上げるために教員自身が改善できると考えられる6項目について、授業満足度との関連度合いと不満度から改善優先度を算出した。結果、前期、後期ともに「この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていた」「この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていた」に関して改善優先度が高いことがわかった。

授業満足度との関連度合い

「授業満足度との関連度合い」とは、**学生の授業満足度への影響の強さ**を数値で表したものです。学生アンケート設問項目と各質問項目の連関係数です。もう少し正確に表現しますと、各評価項目に対する評価と「授業満足度」の評価との関係の強さを数値で表したものとすることになります。値は大きいほど関係が強く、最大で1.0、最小で0.0の値をとりますが、1.0に近い値をとることはほとんどなく、経験的には0.4程度の値でかなりの関係があると言えます。なお、サンプル数が少ない授業もあるため、授業ごとに計算したものでなく、全サンプルで算出しています。

不満度

「不満度」とは、各設問項目において、**学生の不満感の大きさ**を数値で表したもので、値が大きいほど不満が強く、最大で「1」、最小で「0」の値をとります。回答者全員が「強く思う」と回答した場合は「0」、「全くそう思わない」と回答した場合は「1」となります。

改善優先度

改善優先度とは、各設問の評価「授業満足度との関連度合い」と「不満度」を利用して、それぞれの項目に対する改善が求められる度合いを数値化したものです。以下の式で表されます。改善優先度は、値が高いほど改善が求められています。

$$\text{改善優先度} = \frac{\text{「授業満足度との関連度合い」} \times \text{「不満度」}}{\text{「授業満足度との関連度合い」の最大値}} \times 100$$

「改善優先度」は、全サンプルで算出した「授業満足度との関連度合い」の最大値で除してあり、最大値が100、最小値が0になるように規格化しています。

	令和6年度前期			令和5年度前期			令和4年度前期			令和3年度前期		
	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度									
1.この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか。	0.42	0.29	26.6	0.43	0.30	27.7	0.44	0.30	28.5	0.43	0.30	27.9
2.(※対面授業または動画配信授業の場合のみ回答してください。)この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いますか。	0.42	0.27	25.1	0.43	0.28	26.2	-	-	-	-	-	-
3.(※遠隔授業のみの場合は回答せず、設問4に進んでください。)この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。	0.28	0.28	17.7	0.30	0.29	18.8	-	-	-	-	-	-
4.この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。	0.43	0.32	30.9	0.45	0.33	32.7	0.45	0.35	32.9	0.42	0.34	31.6
5.この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。	0.45	0.30	30.0	0.46	0.31	31.1	0.47	0.32	32.5	0.46	0.33	32.6
6.この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。	0.41	0.21	19.6	0.43	0.22	20.8	0.45	0.24	22.5	0.43	0.24	22.3
授業満足度との関連度合いの最大値	0.45			0.46			0.47			0.46		

	令和6年度後期			令和5年度後期			令和4年度後期			令和3年度後期		
	授業満足度との関連度合い	不満度	改善優先度									
1.この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか。	0.42	0.29	26.9	0.44	0.30	28.2	0.43	0.31	28.5	0.45	0.32	29.5
2.(※対面授業または動画配信授業の場合のみ回答してください。)この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いますか。	0.42	0.27	24.7	0.44	0.29	26.9	-	-	-	-	-	-
3.(※遠隔授業のみの場合は回答せず、設問4に進んでください。)この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。	0.29	0.28	17.7	0.32	0.29	19.8	-	-	-	-	-	-
4.この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。	0.43	0.31	29.9	0.45	0.33	31.5	0.44	0.34	32.1	0.45	0.35	33.1
5.この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。	0.45	0.29	29.2	0.47	0.31	31.0	0.47	0.32	32.3	0.48	0.34	33.6
6.この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。	0.42	0.21	19.6	0.43	0.23	20.8	0.43	0.24	22.1	0.45	0.25	23.4
授業満足度との関連度合いの最大値	0.45			0.47			0.47			0.48		

※ [語方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（全学部） [学生]

改善優先度を全学部平均でみると、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」が30ポイント前後で高い。「熱意」「私語対応」は前期、後期とも20ポイントに届かない。
5年度と比較すると、6年度前期、後期とも全般的にやや低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【全学部平均】

【前期】

令和6年度全体(N=24252)

令和5年度全体(N=23452)

令和4年度全体(N=28670)

令和3年度全体(N=32063)

【後期】

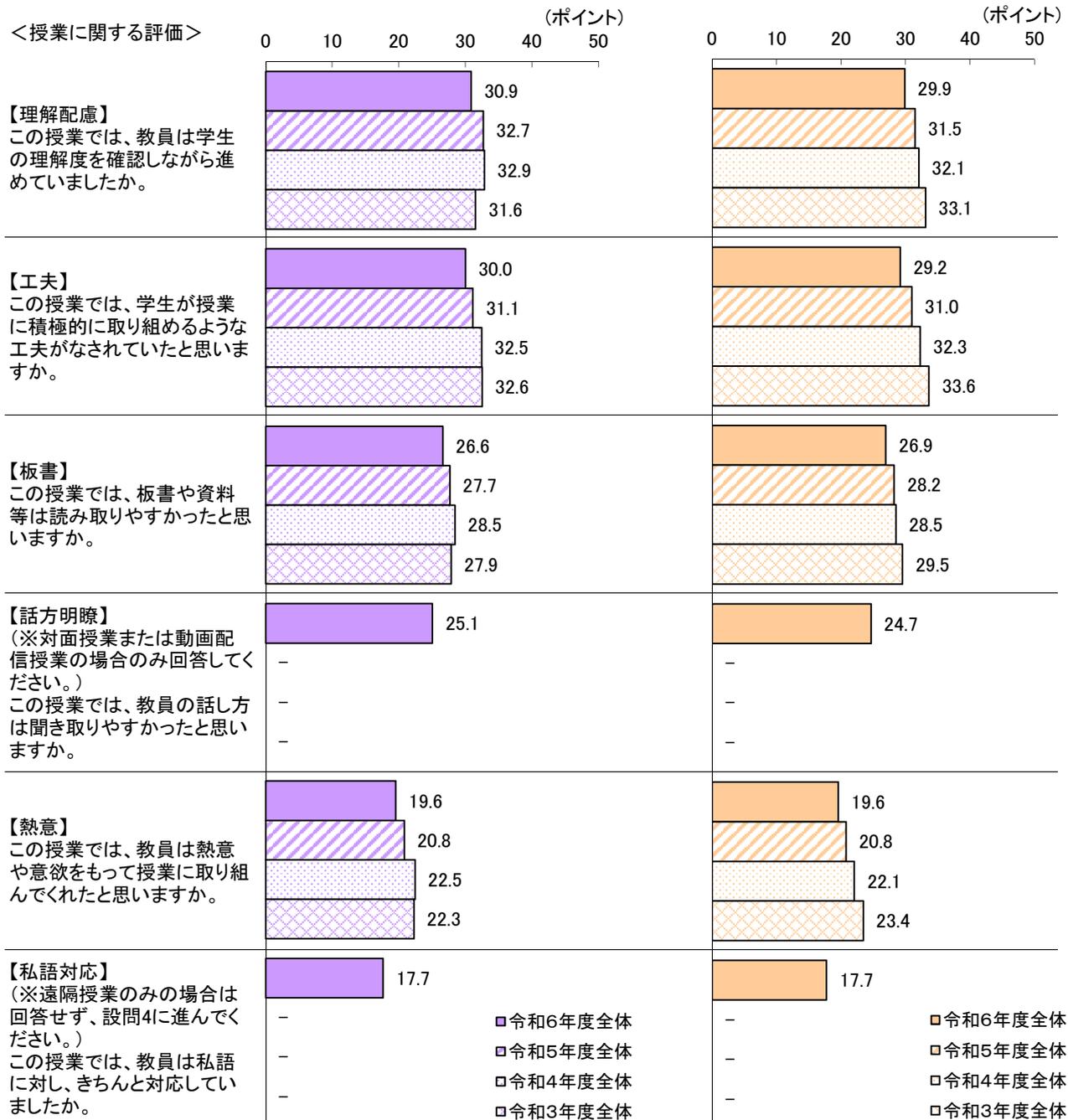
令和6年度全体(N=18985)

令和5年度全体(N=20646)

令和4年度全体(N=20776)

令和3年度全体(N=25015)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（法学部） [学生]

法学部では、6年度前期、後期ともに「工夫」「理解配慮」が高い。
5年度と比較すると、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」をはじめ全般的に低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【法学部】

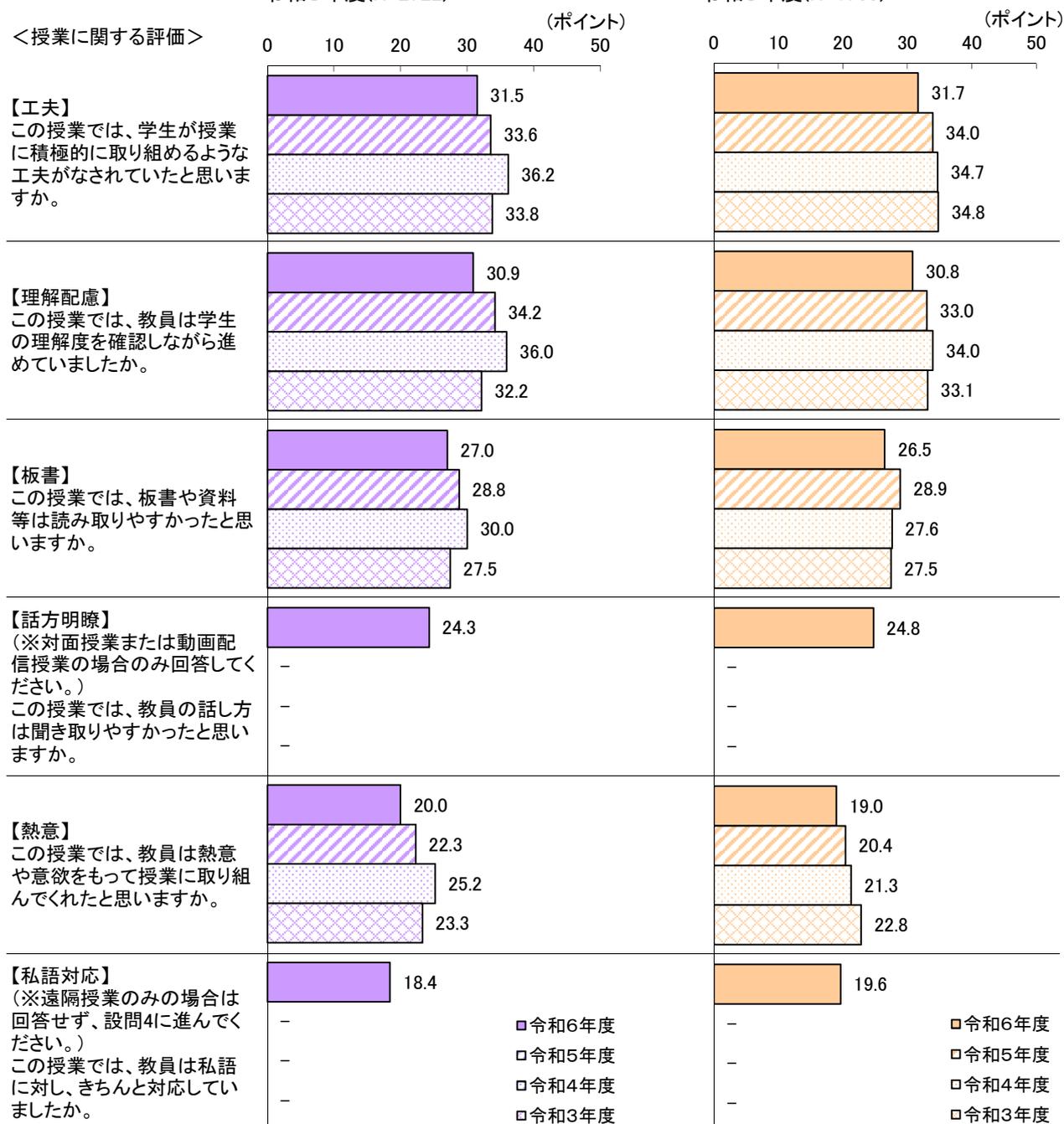
【前期】

令和6年度(N=2279)
令和5年度(N=1995)
令和4年度(N=2352)
令和3年度(N=2722)

【後期】

令和6年度(N=1205)
令和5年度(N=1424)
令和4年度(N=1394)
令和3年度(N=1705)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（経営学部）[学生]

経営学部では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」が高い。
5年度と比較すると、6年度前期は「理解配慮」が低下し改善がみられた。6年度後期は全般的に横ばい。

<改善優先度>

【経営学部】

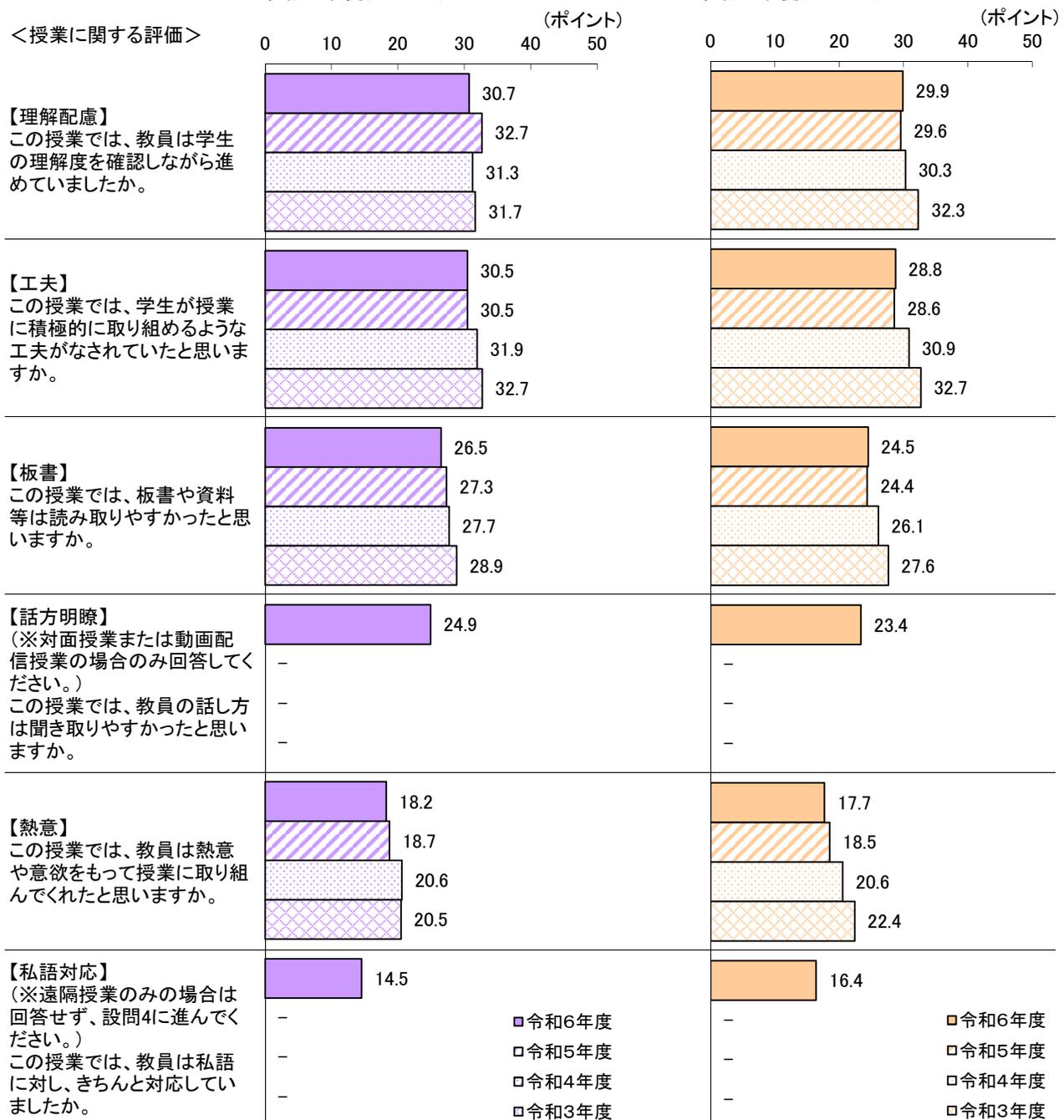
【前期】

令和6年度(N=1860)
令和5年度(N=1873)
令和4年度(N=2193)
令和3年度(N=2579)

【後期】

令和6年度(N=1233)
令和5年度(N=1400)
令和4年度(N=1511)
令和3年度(N=1846)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（経済学部）[学生]

経済学部では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」が高い。
5年度と比較すると、6年度前期、後期ともに全般的に5ポイント前後低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【経済学部】

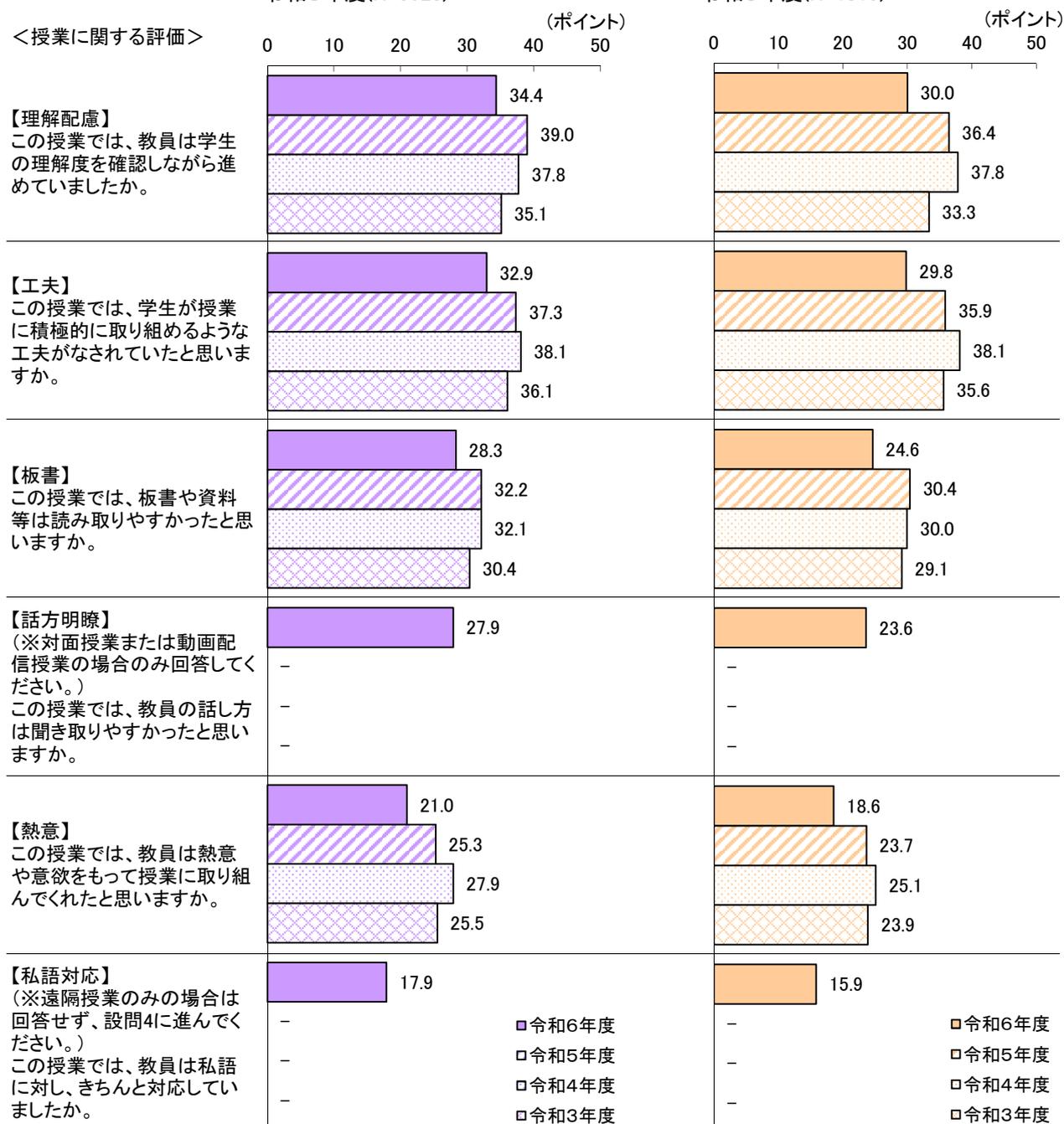
【前期】

令和6年度(N=2434)
令和5年度(N=2301)
令和4年度(N=3109)
令和3年度(N=3023)

【後期】

令和6年度(N=1467)
令和5年度(N=1642)
令和4年度(N=1628)
令和3年度(N=1815)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（理工学部）[学生]

理工学部では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」が高い。
5年度と比較すると、6年度前期は「理解配慮」「工夫」「板書」、6年度後期は「工夫」が低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【理工学部】

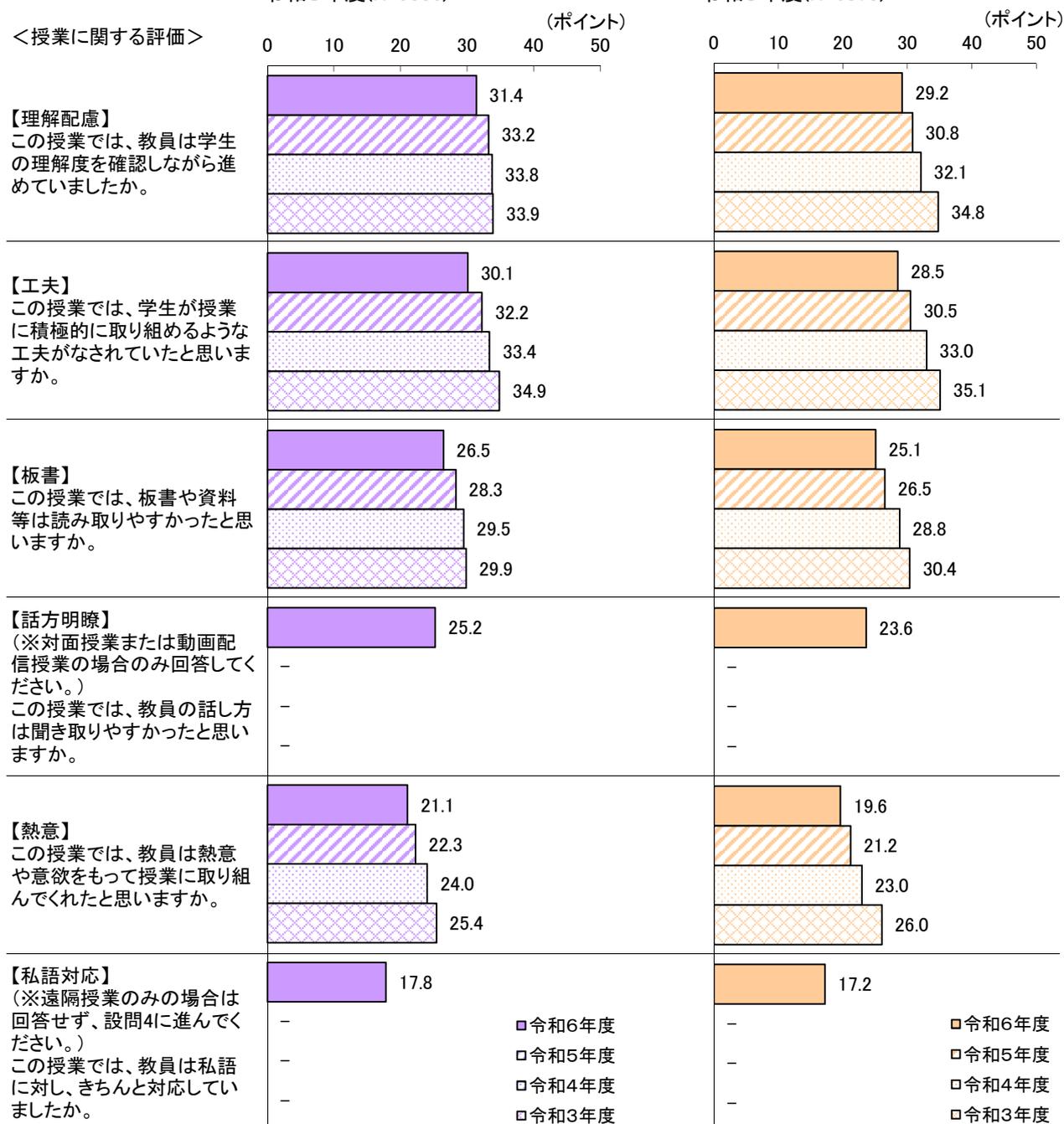
【前期】

令和6年度(N=5122)
令和5年度(N=4227)
令和4年度(N=6830)
令和3年度(N=9336)

【後期】

令和6年度(N=3623)
令和5年度(N=4562)
令和4年度(N=4232)
令和3年度(N=6873)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（農学部） [学生]

農学部では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」が高い。
5年度と比較すると、6年度前期は「理解配慮」が低下し改善がみられた。後期は「工夫」がやや上昇した。

<改善優先度>

【農学部】

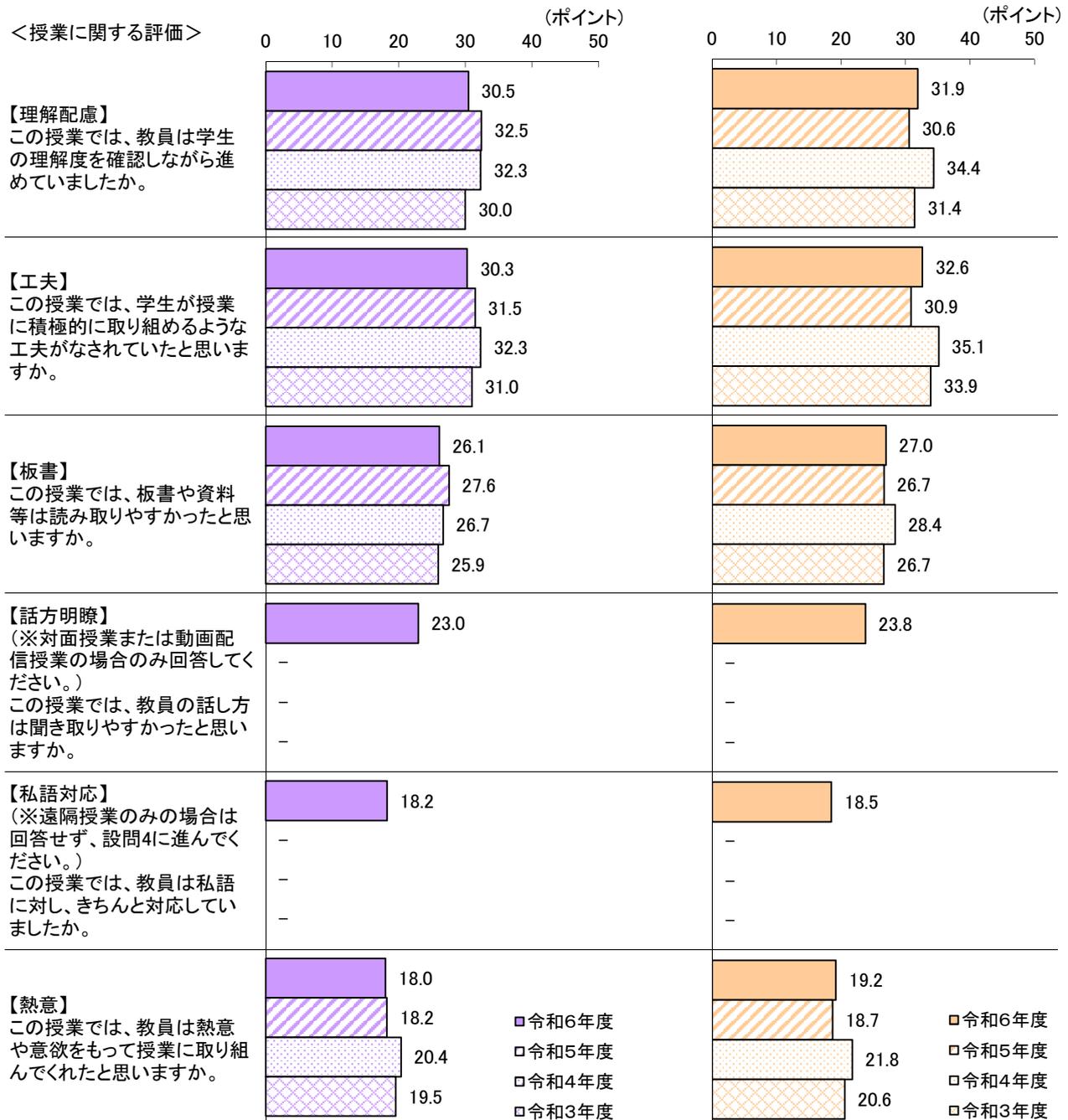
【前期】

令和6年度(N=1595)
令和5年度(N=1574)
令和4年度(N=2041)
令和3年度(N=2275)

【後期】

令和6年度(N=1283)
令和5年度(N=1678)
令和4年度(N=1561)
令和3年度(N=2016)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（薬学部） [学生]

薬学部では、6年度前期は「理解配慮」「工夫」、6年度後期は「板書」「理解配慮」が高い。
5年度と比較すると、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」が低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【薬学部】

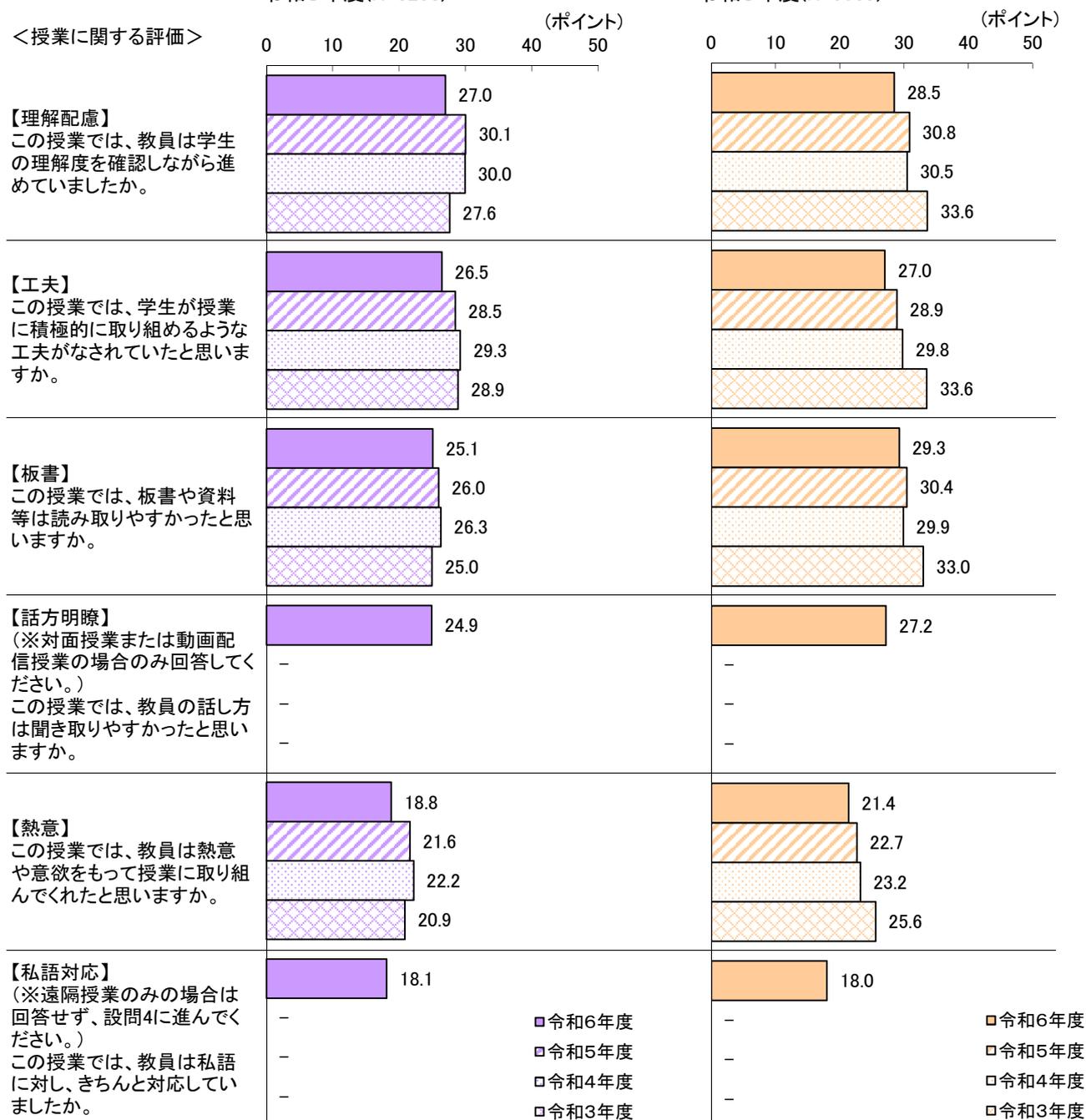
【前期】

令和6年度(N=4168)
令和5年度(N=5128)
令和4年度(N=5153)
令和3年度(N=5293)

【後期】

令和6年度(N=4503)
令和5年度(N=4678)
令和4年度(N=5204)
令和3年度(N=5059)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（都市情報学部）〔学生〕

都市情報学部では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」で高い。
5年度と比較すると、6年度前期は全般的にほぼ横ばい、後期は「理解配慮」「工夫」でやや低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【都市情報学部】

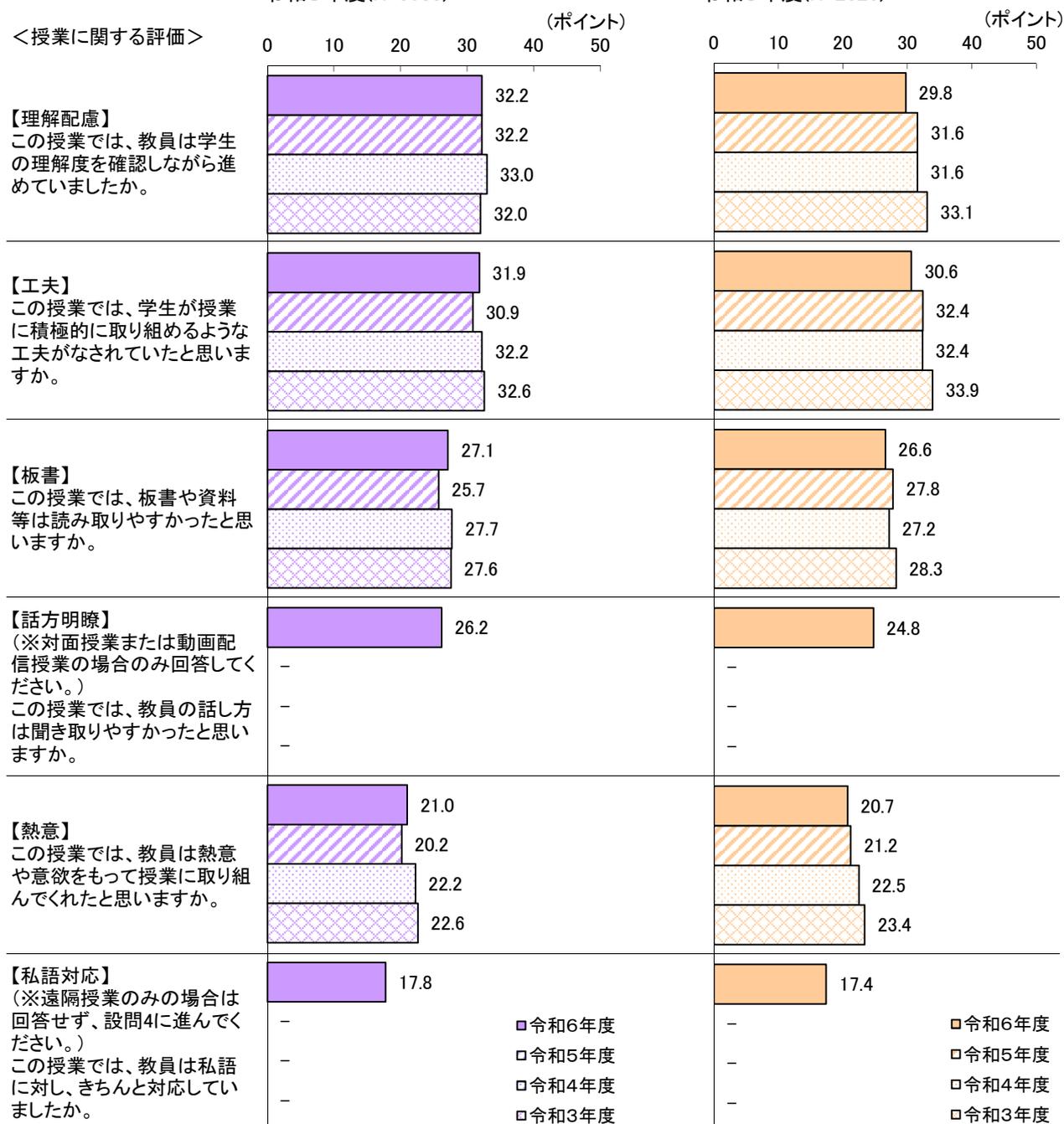
【前期】

令和6年度(N=2935)
令和5年度(N=3027)
令和4年度(N=3469)
令和3年度(N=3035)

【後期】

令和6年度(N=2337)
令和5年度(N=2482)
令和4年度(N=2409)
令和3年度(N=2626)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（人間学部）[学生]

人間学部では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」で高い。
5年度と比較すると、6年度前期、後期とも全般的に横ばい。

<改善優先度>

【人間学部】

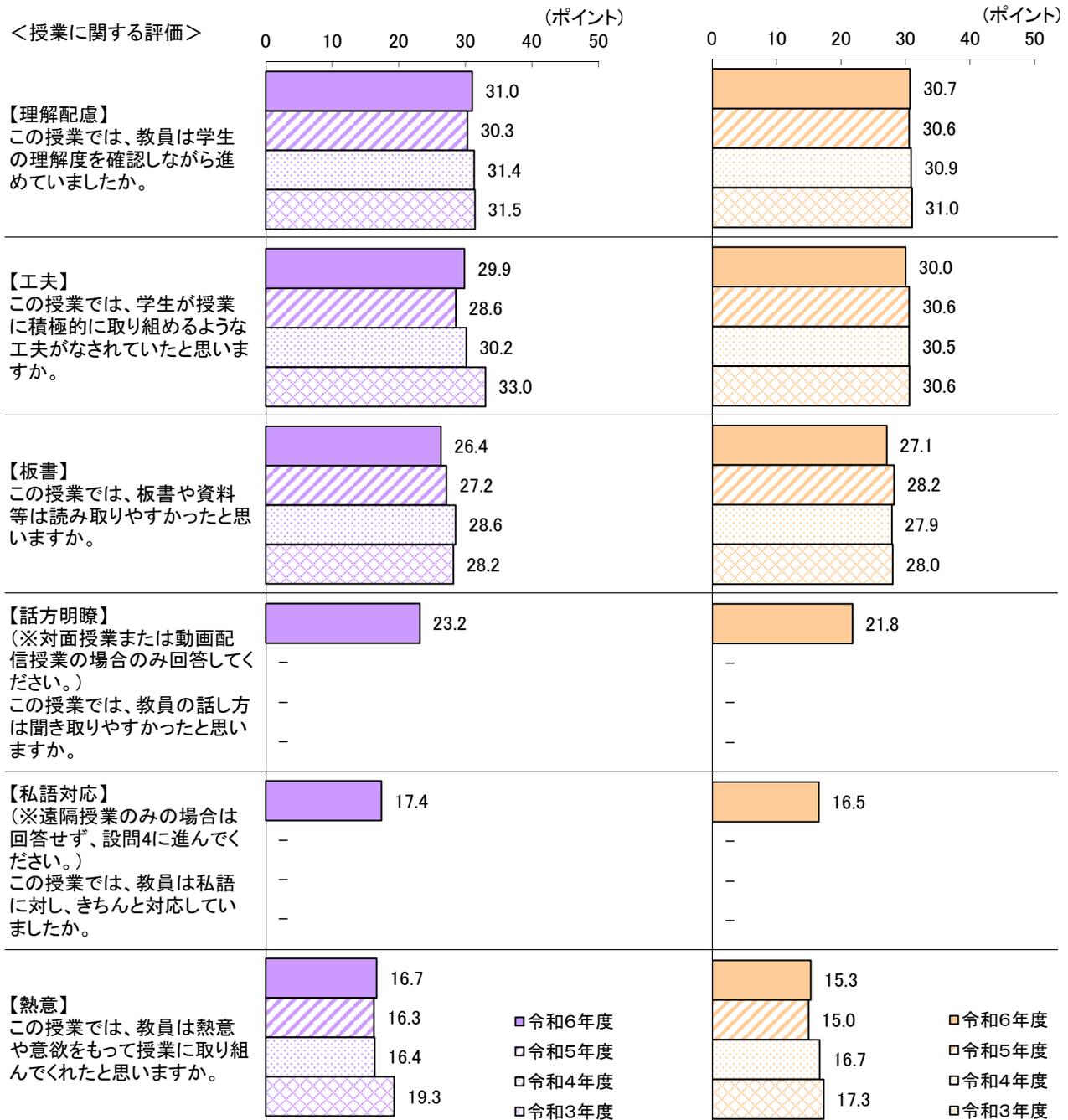
【前期】

令和6年度(N=1782)
令和5年度(N=1605)
令和4年度(N=1791)
令和3年度(N=1881)

【後期】

令和6年度(N=1403)
令和5年度(N=1289)
令和4年度(N=1385)
令和3年度(N=1596)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（外国語学部） [学生]

外国語学部では、6年度前期は「理解配慮」「板書」、後期は「理解配慮」「工夫」で高い。5年度と比較すると、6年度前期は全般的にほぼ横ばい、後期は「板書」「工夫」「熱意」で低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【外国語学部】

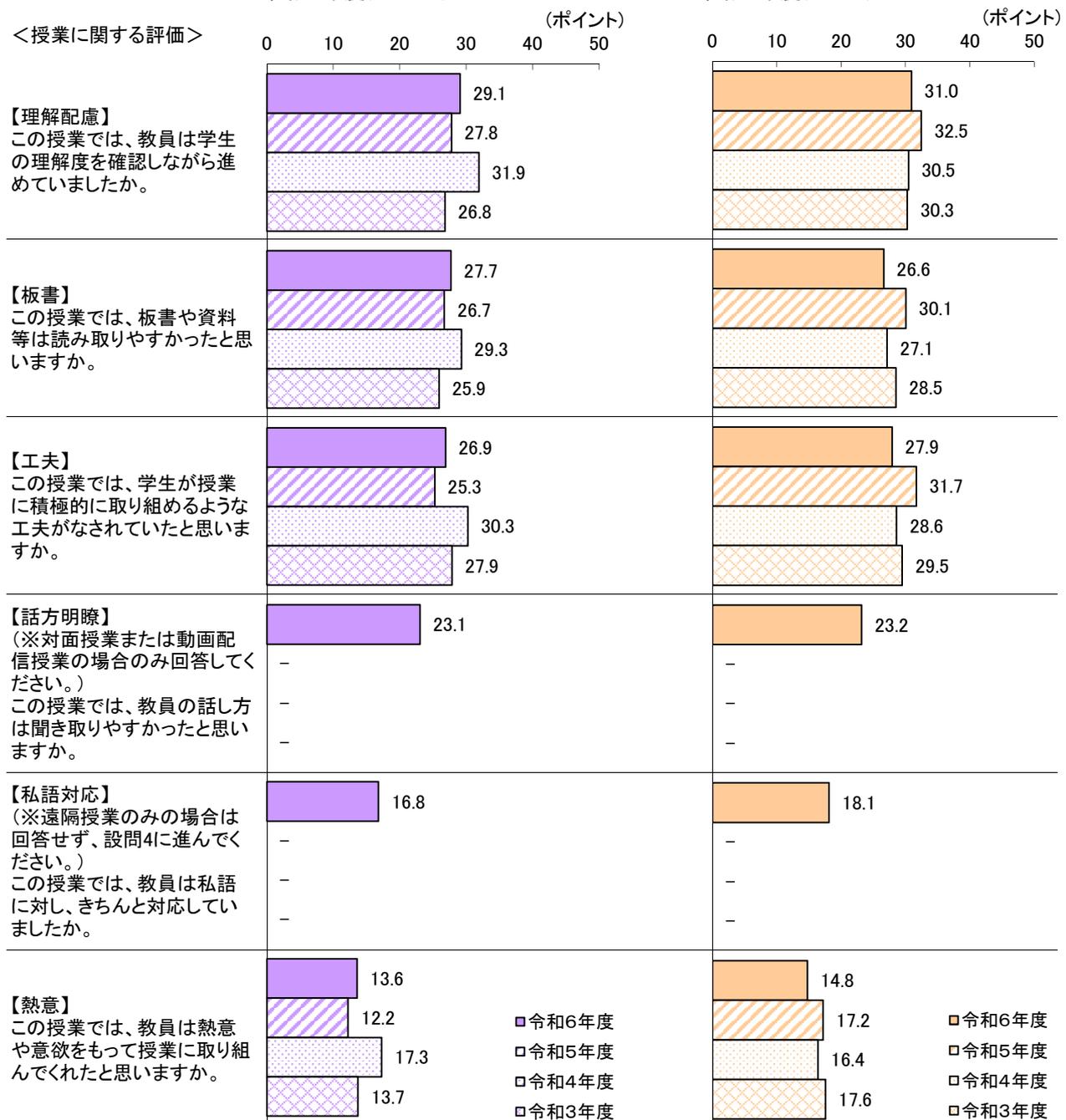
【前期】

令和6年度(N=1115)
令和5年度(N=897)
令和4年度(N=1122)
令和3年度(N=1389)

【後期】

令和6年度(N=708)
令和5年度(N=715)
令和4年度(N=654)
令和3年度(N=970)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（情報工学部）

[学生]

情報工学部では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「工夫」「板書」で高い。
5年度と比較すると、6年度前期は「理解配慮」「板書」で低下し、後期は全般的に低下し改善がみられた。

<改善優先度>

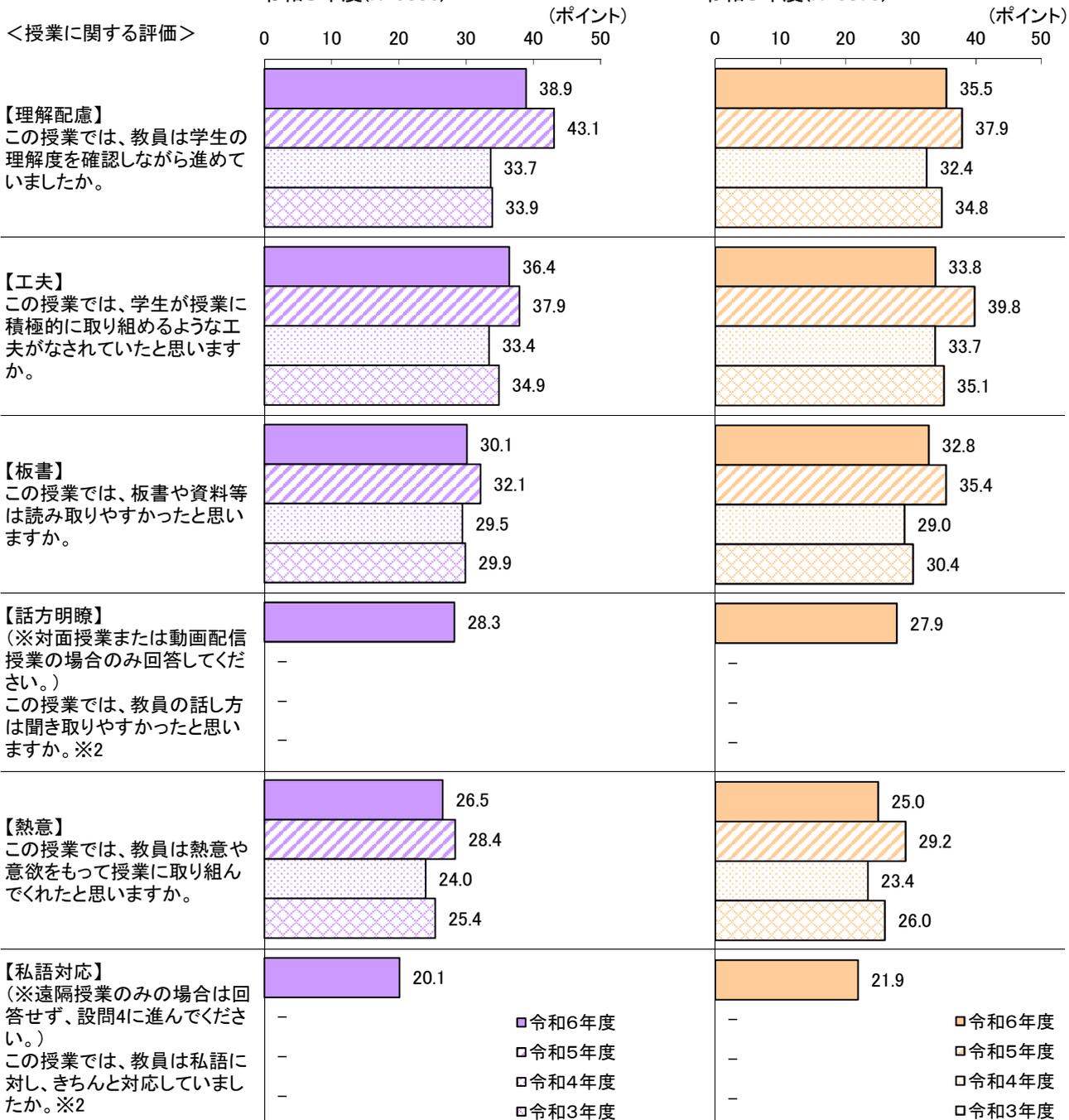
【情報工学部】※1

【前期】

令和6年度(N=686)
令和5年度(N=523)
令和4年度(N=6900)
令和3年度(N=9336)

【後期】

令和6年度(N=933)
令和5年度(N=386)
令和4年度(N=4617)
令和3年度(N=6873)



※1 令和3年度の結果は理工学部、令和4年度の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

※2 [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（教職課程・学芸員課程）[学生]

教職課程・学芸員課程では、6年度前期、後期ともに「理解配慮」「板書」で高い。
5年度と比較すると、6年度前期は「理解配慮」「板書」「工夫」、後期は「工夫」「熱意」で低下し改善がみられた。

<改善優先度>

【教職課程・学芸員課程】

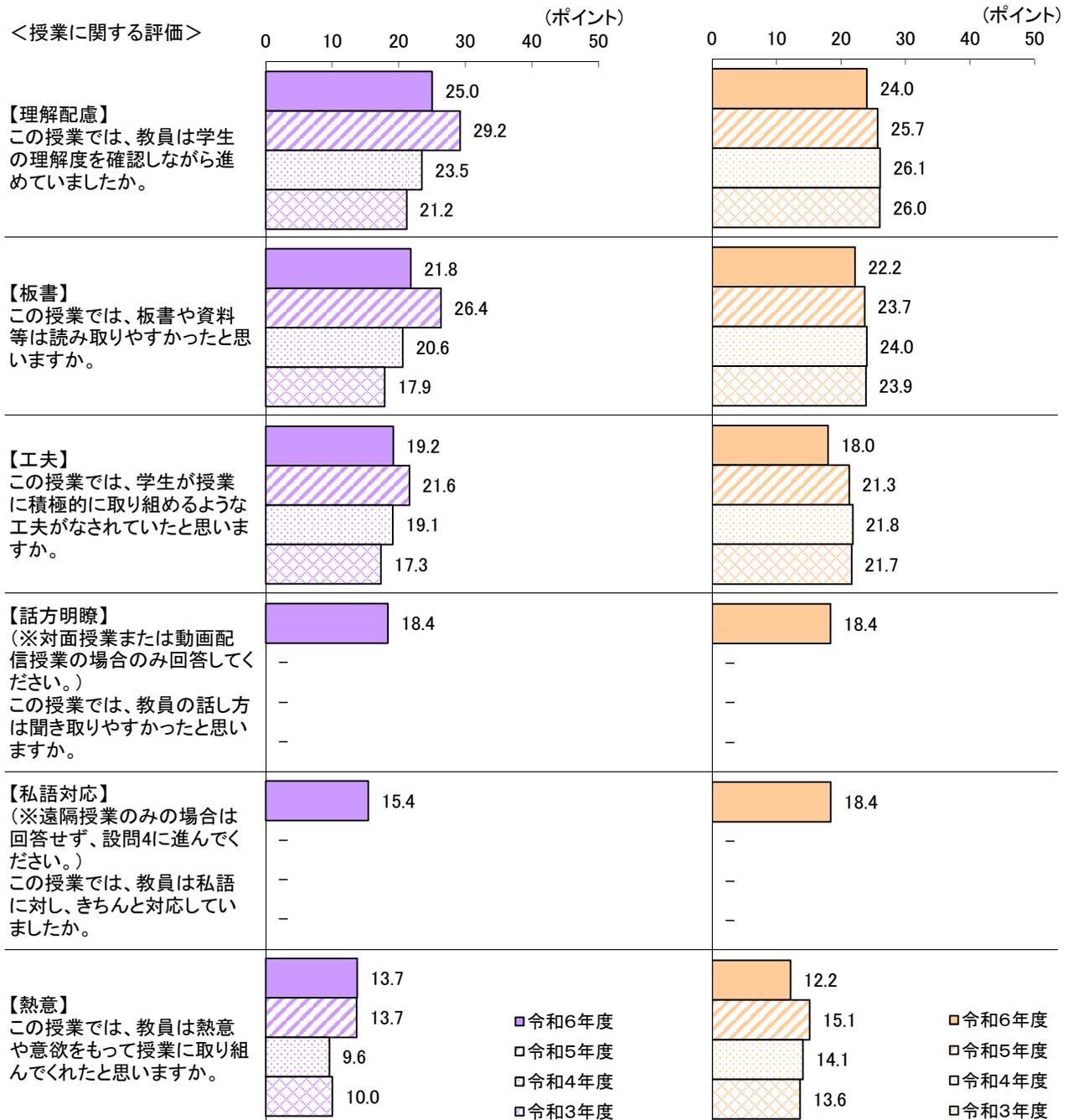
【前期】

令和6年度(N=276)
令和5年度(N=302)
令和4年度(N=540)
令和3年度(N=530)

【後期】

令和6年度(N=290)
令和5年度(N=390)
令和4年度(N=413)
令和3年度(N=509)

<授業に関する評価>



※ [話方明瞭][私語対応]は、遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、令和5年度以前の結果との比較なし

6 自学自習時間（1）学部別

[学生]

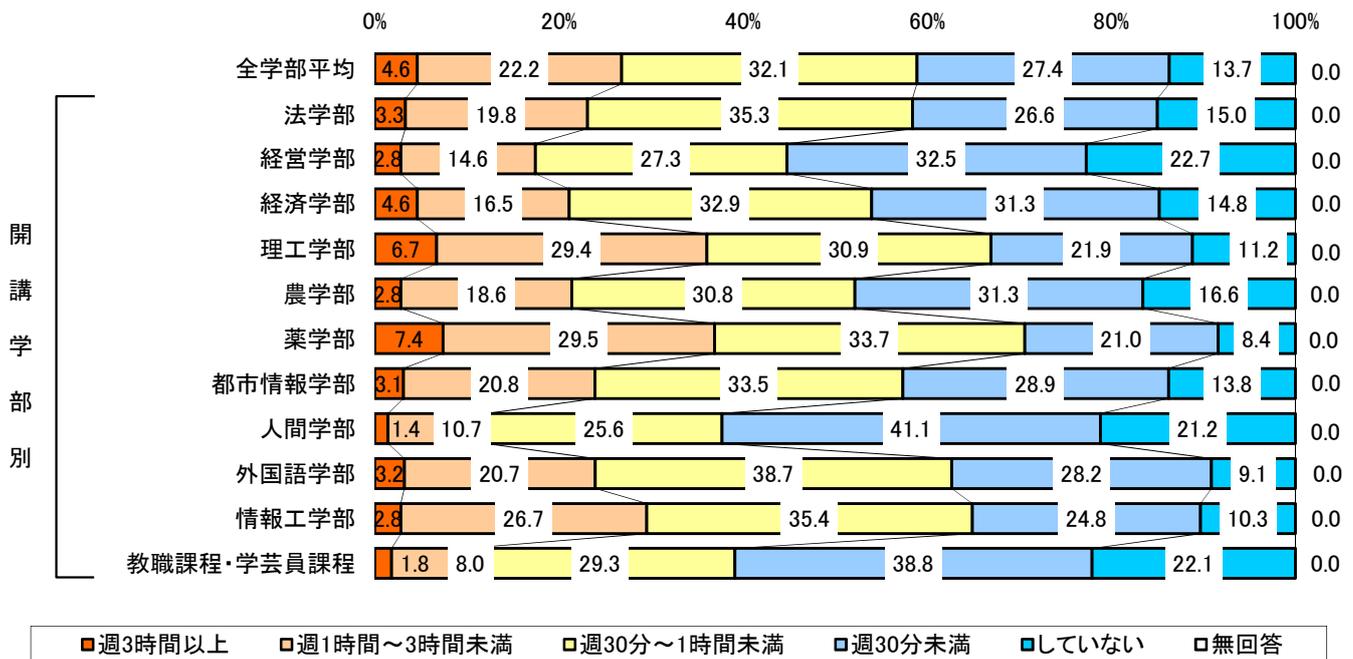
自学自習時間を各学部別で確認した。

6年度前期は学生の4割超が自学自習を「していない」または「週30分未満」とし、人間学部、教職課程・学芸員課程では6割を超える。6年度後期は「していない」と「週30分未満」の割合が4割超で、外国語学部は15ポイント上昇した。

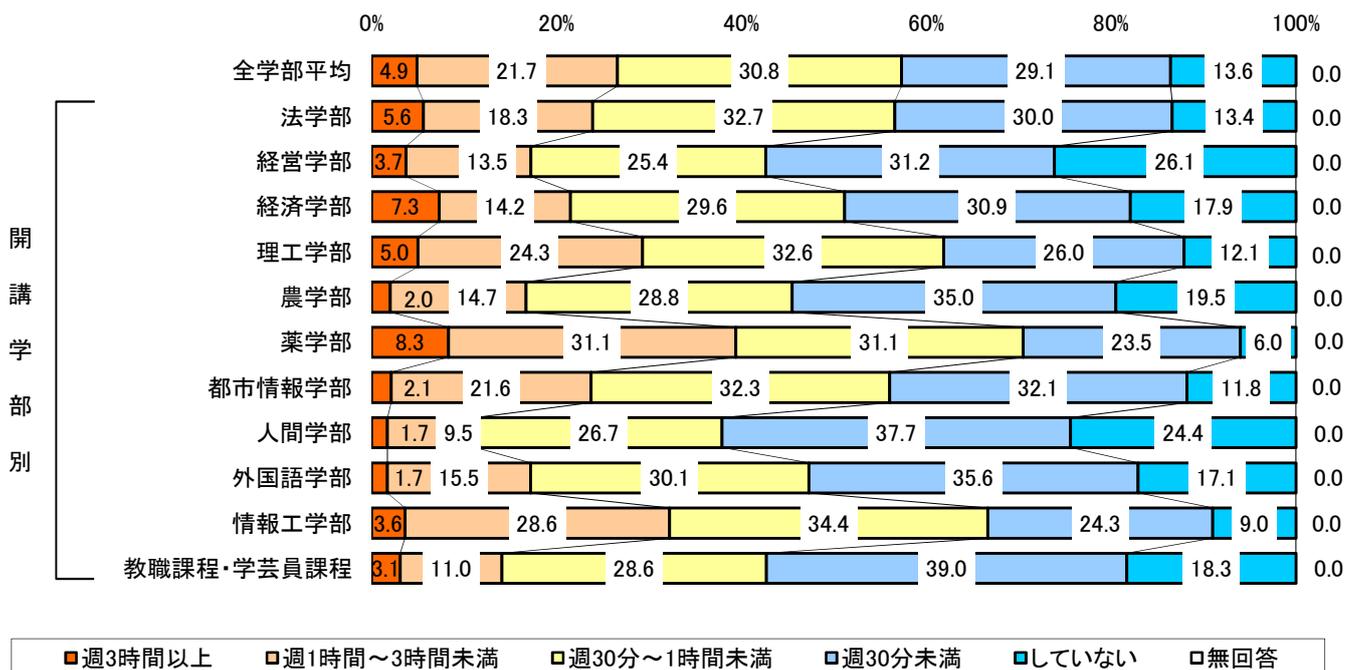
Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。
 ・授業の予習、復習
 ・授業の課題
 ・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)
 ・授業に関する友人との議論

<開講学部別自学自習時間>

【6年度前期】



【6年度後期】



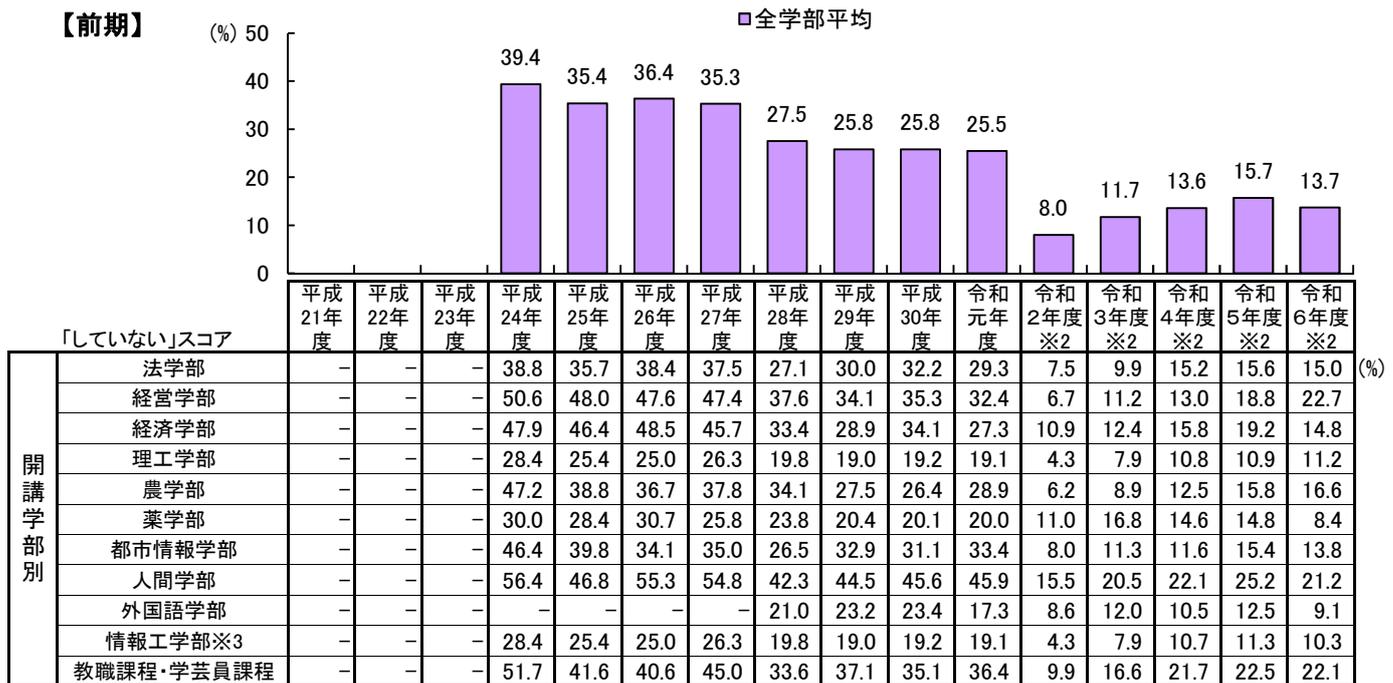
6 自学自習時間（2）時系列比較

自学自習時間の「していない」のスコアを各学部別に時系列で確認した。
前期は5年度に比べ「していない」のスコアが低下し、後期は横ばい。

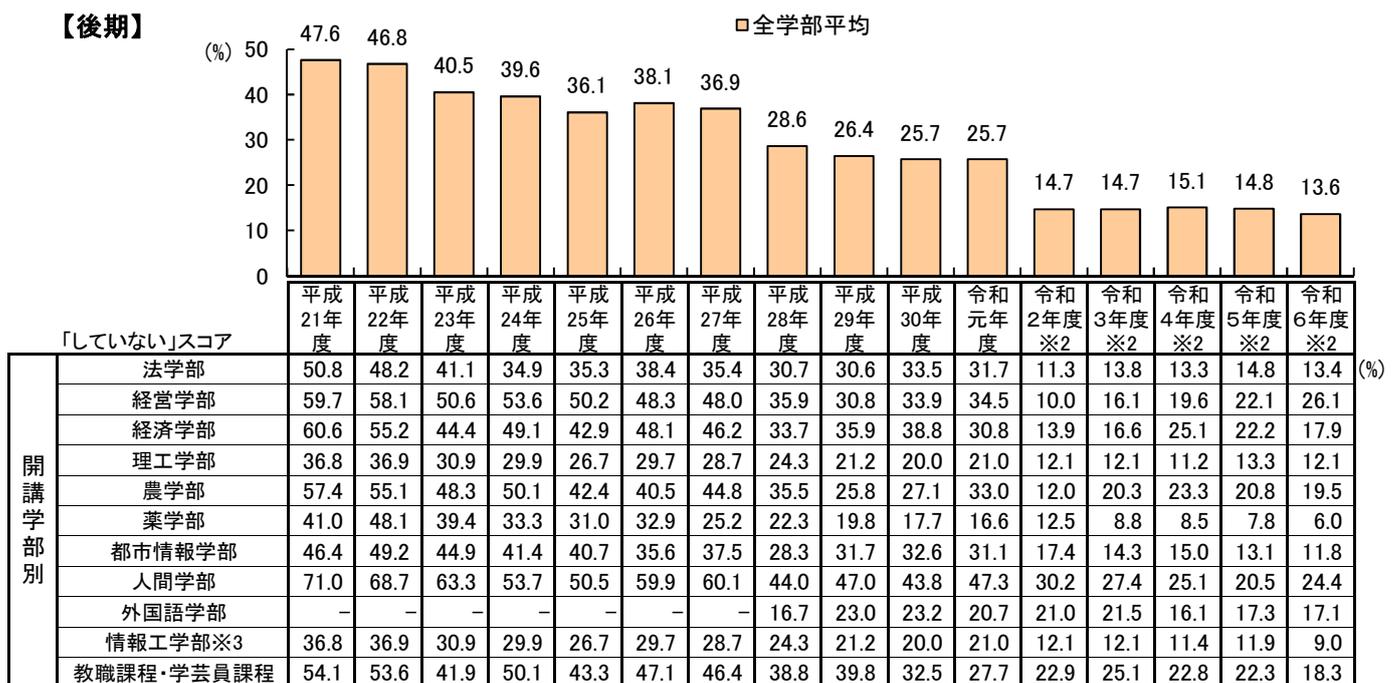
Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。・授業の予習、復習 ・授業の課題 ・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)
・授業に関する友人との議論※1

<開講学部別「していない」スコア>

【前期】



【後期】



※1 平成21年度～平成27年度は「この授業に対する1週間あたりの勉強時間(授業時間除く)は。」、平成28年度～令和3年度は「あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強しましたか。」の例示のない質問で測定

※2 平成28年度前期は常勤WEBアンケート、非常勤 紙アンケート、平成28年度後期、平成29年度～令和6年度は常勤・非常勤 WEBアンケートで実施

※3 平成21年度～令和3年度の結果は理工学部、令和4年度の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

7 授業満足度と自学自習時間の関係（1）

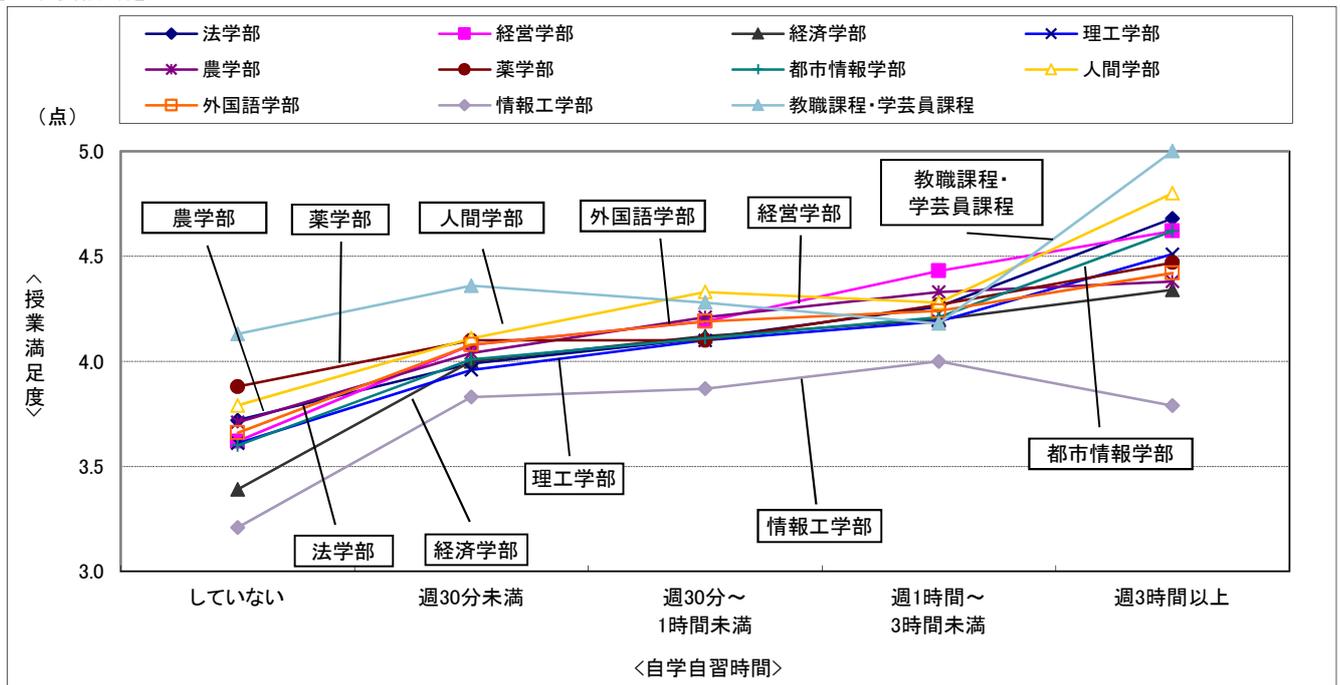
[学生]

授業満足度と自学自習時間との関係を各学部別に確認した。
 自学自習時間が長い学生ほど授業に対する満足度が高い傾向がみられ、週3時間以上勉強する層では多くの学部で授業満足度が高いことがうかがえる。一方で、週3時間以上勉強する層で授業満足度が下がる学部もみられた。

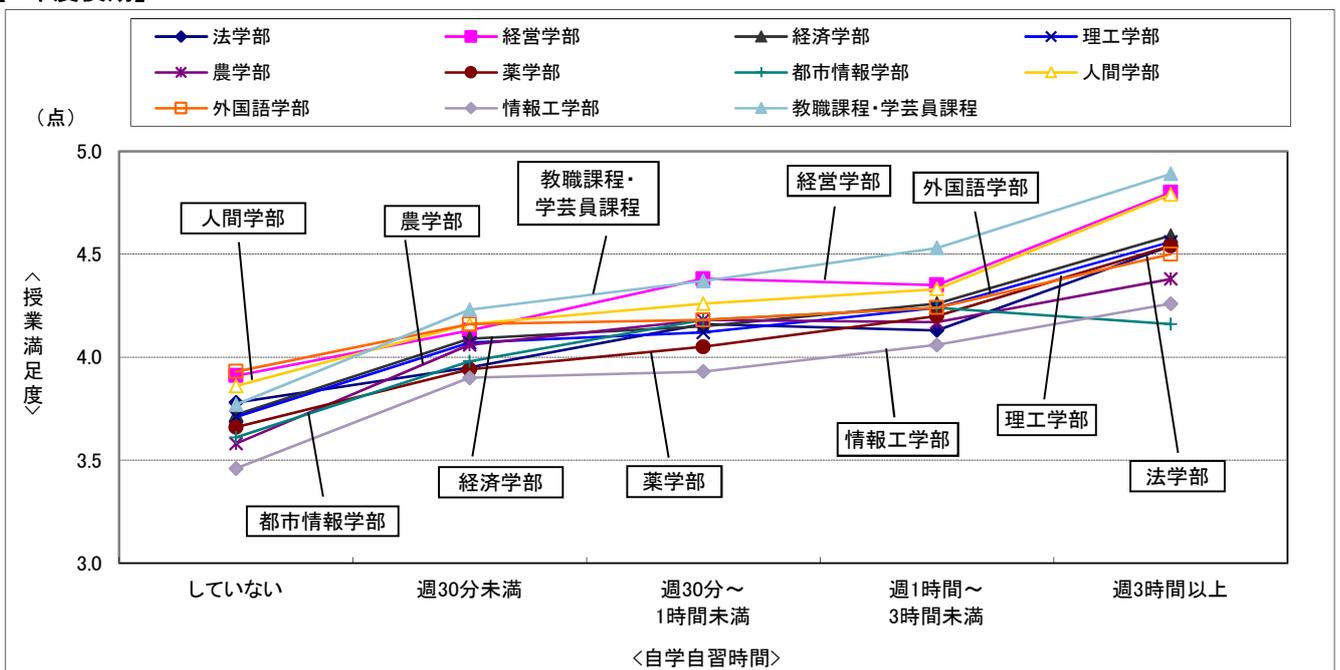
- Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。・授業の予習、復習 ・授業の課題 ・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)
 ・授業に関する友人との議論
- Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度との関係>

【6年度前期】



【6年度後期】



7 授業満足度と自学自習時間の関係 (2)

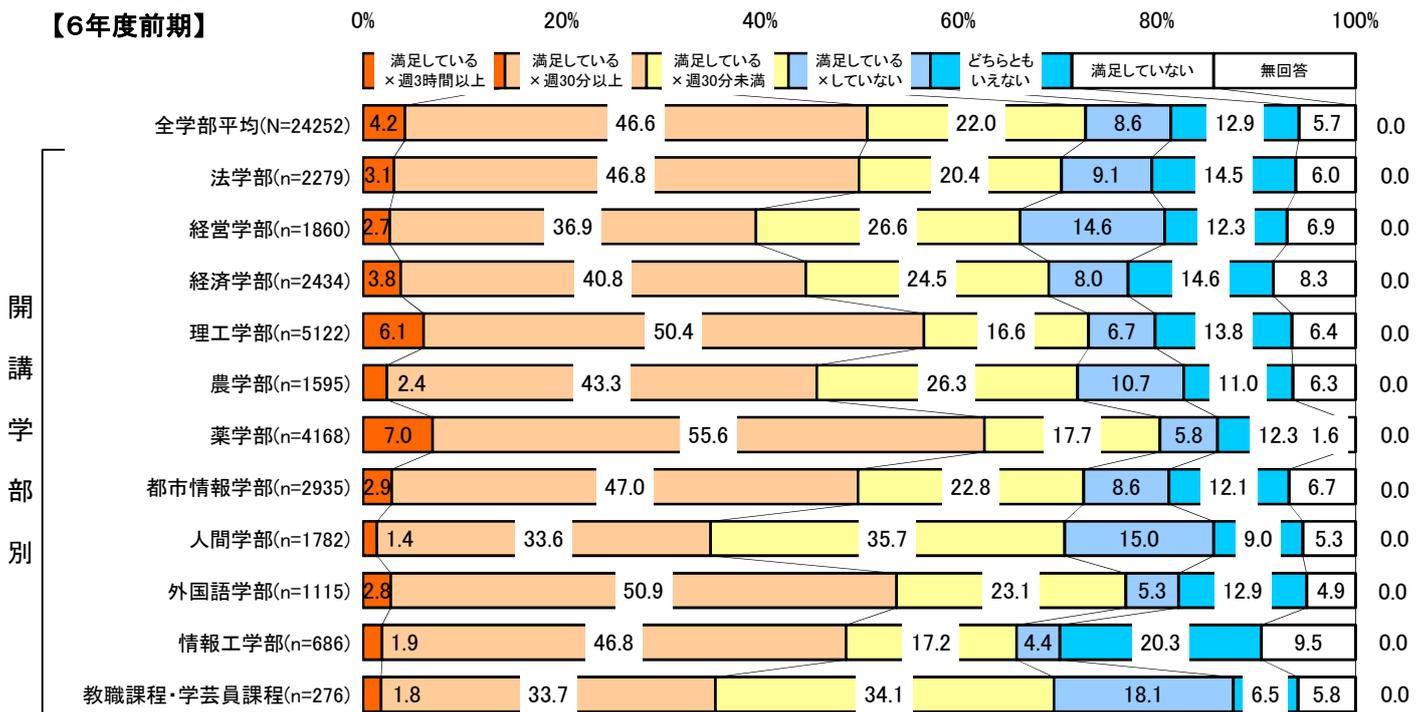
[学生]

授業満足度と自学自習時間の関係を各学部別に確認した。
6年度前期・後期ともに、授業に「満足している」学生のうち、自学自習時間が「週3時間以上」の学生が全体の4%で、学部別でも大差はない。後期は前期に比べ外国語学部で「週30分以上」の割合が大きく低下した。

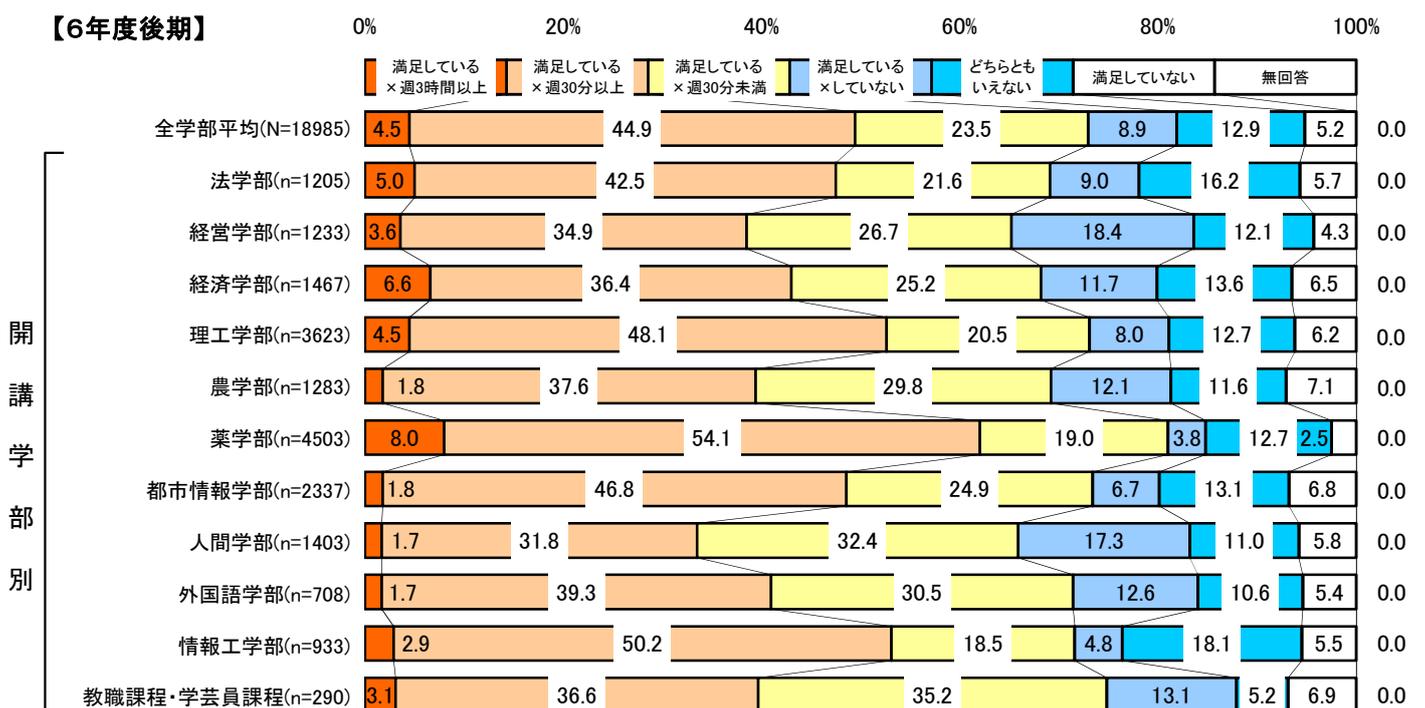
- Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。
・授業の予習、復習
・授業の課題
・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)
・授業に関する友人との議論
- Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度×自学自習時間>

【6年度前期】



【6年度後期】



*「満足している」は「強くそう思う」+「ややそう思う」、「満足していない」は「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

(参考) 成長実感と自学自習時間の関係 (1)

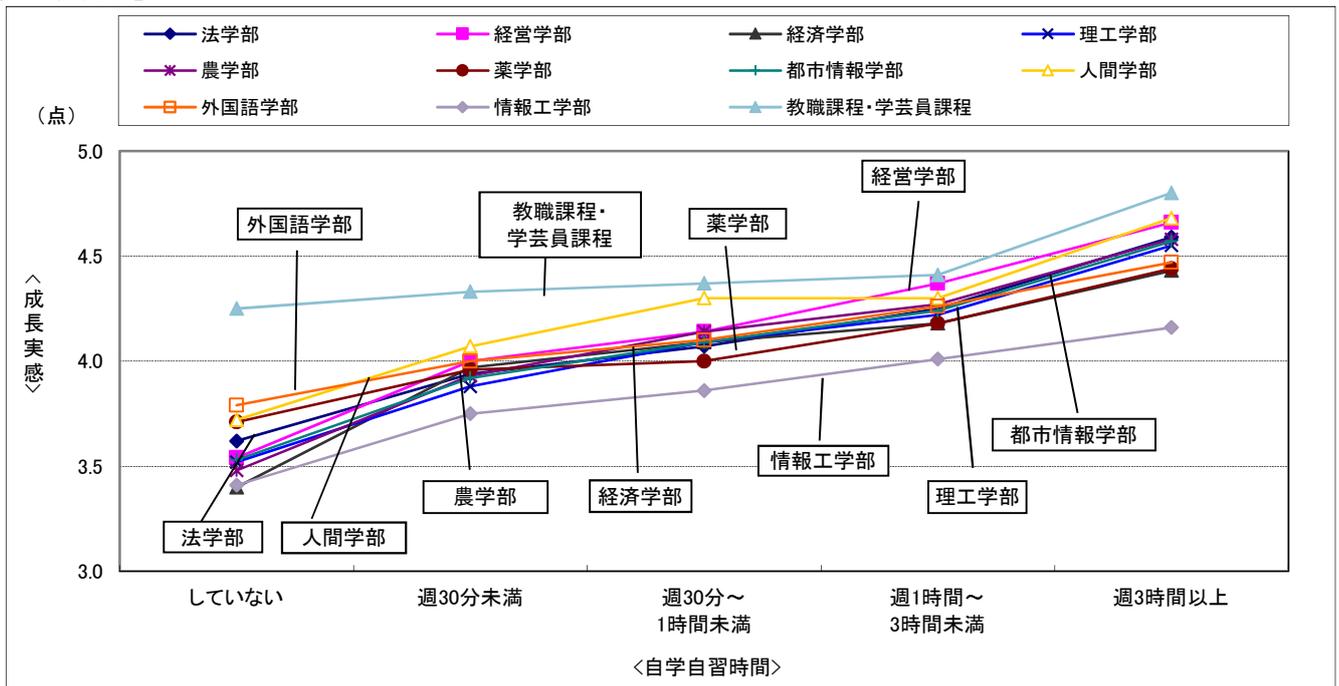
[学生]

成長実感と自学自習時間との関係を各学部別に確認した。
 自学自習時間が長い学生ほど成長実感が高くなる傾向がみられ、週3時間以上勉強する層ではいずれの学部でも成長実感が高いことがうかがえる。

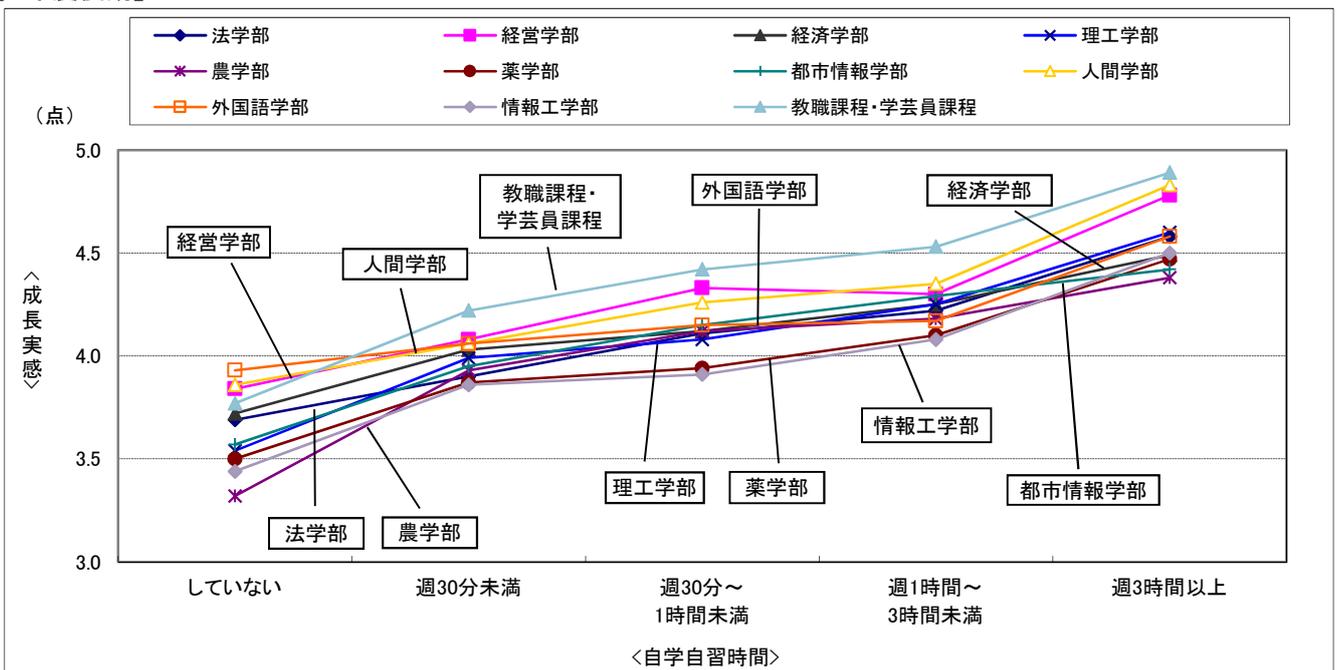
- Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。・授業の予習、復習 ・授業の課題 ・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)
 ・授業に関する友人との議論
- Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感との関係>

【6年度前期】



【6年度後期】



(参考) 成長実感と自学自習時間の関係 (2)

[学生]

成長実感と自学自習時間の関係を各学部別に確認した。

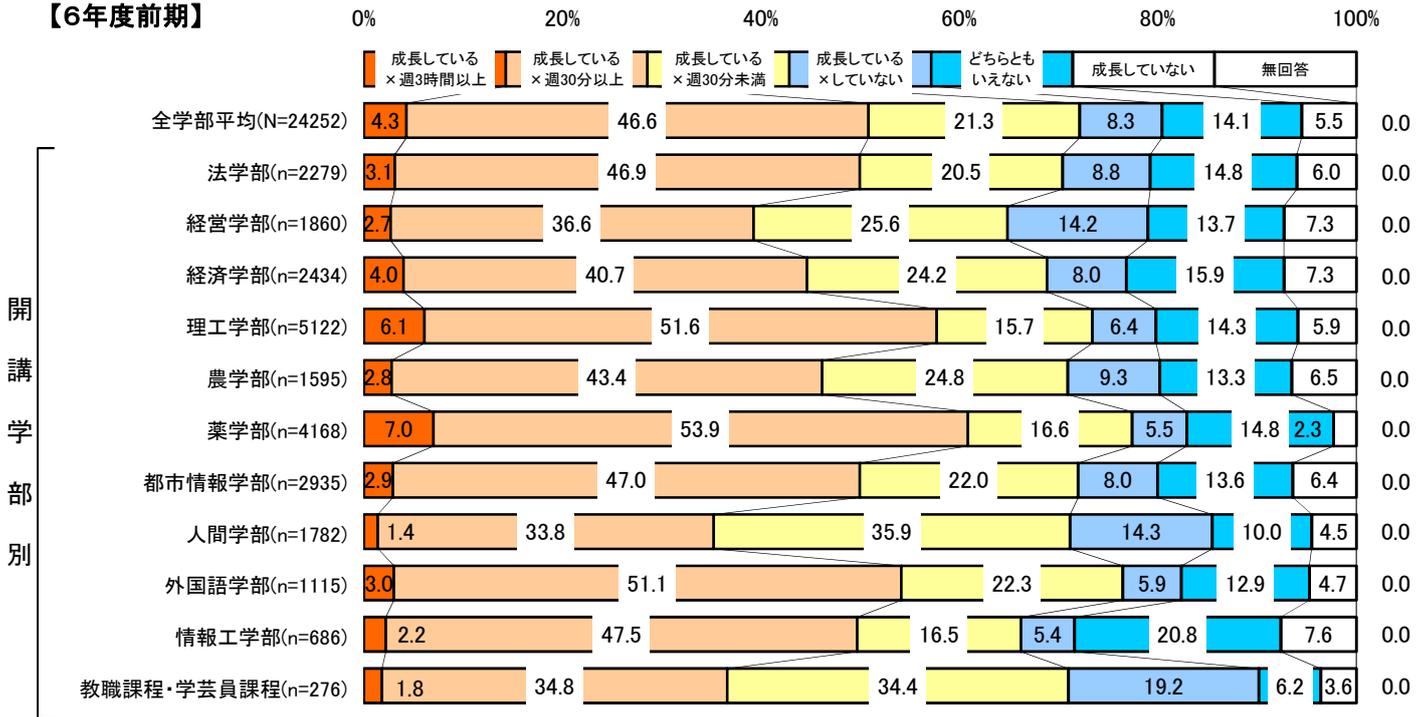
6年度前期・後期ともに、「成長している」学生のうち自学自習時間が「週3時間以上」の学生が全体の4%で、学部別でも大差はないが、「週30分未満」は人間学部、教職課程・学芸員課程で3割台と高い。後期は前期に比べ外国語学部で「週30分以上」の割合が10ポイント以上低下した。

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。
 ・授業の予習、復習
 ・授業の課題
 ・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)
 ・授業に関する友人との議論

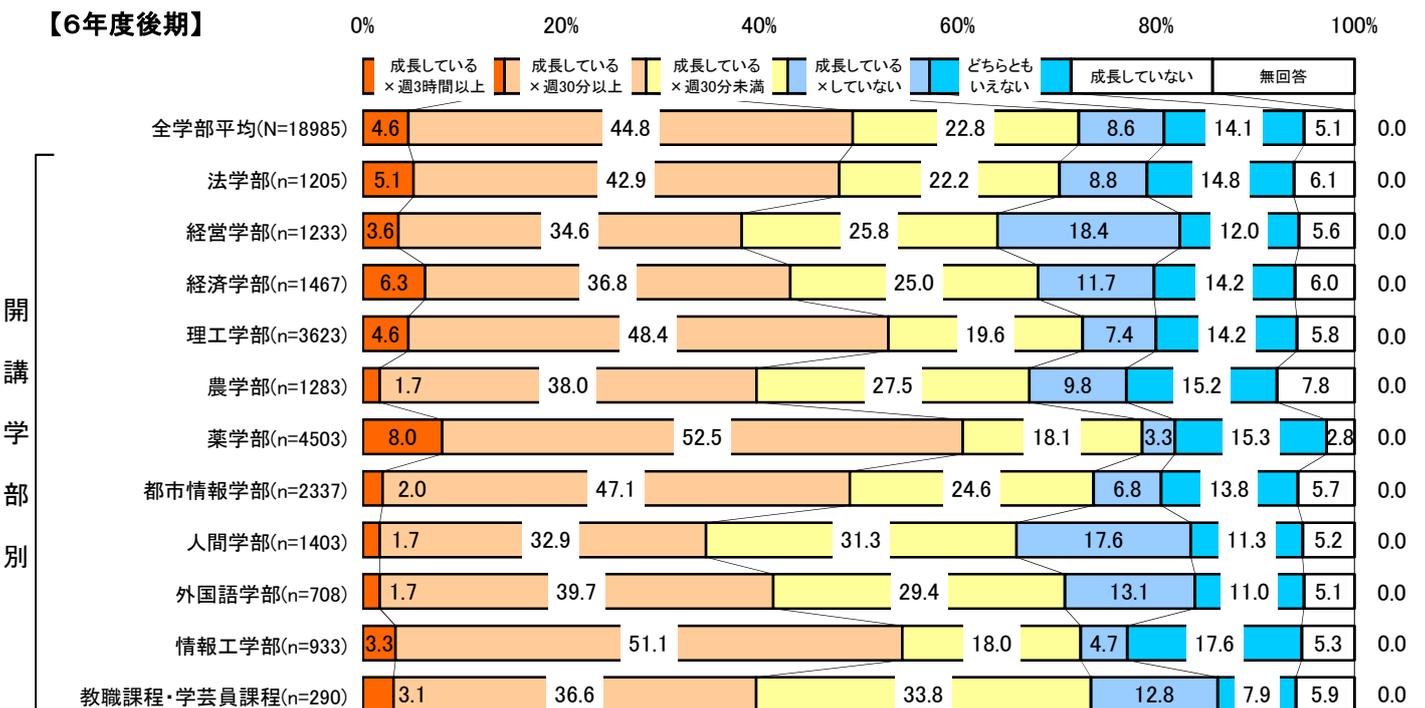
Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感×自学自習時間>

【6年度前期】



【6年度後期】

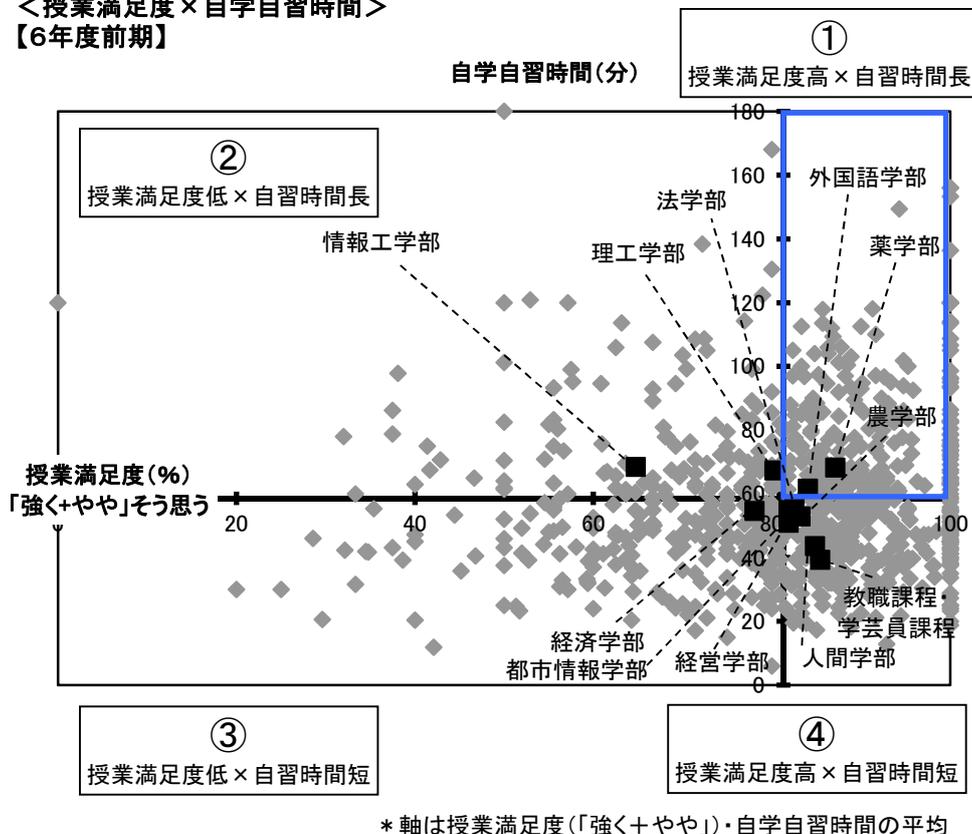


*「成長している」は「強くそう思う」+「ややそう思う」、「成長していない」は「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

7 授業満足度と自学自習時間の関係 (3) (授業プロット) [授業]

自学自習時間と授業満足度の関係を平面上に各授業をプロットした。
6年度前期、後期の①～④の象限は同様の傾向。自学自習時間が長く、授業満足度の高い①象限は、前期は3年度からほぼ横ばい。後期は4年度から緩やかな低下傾向。

<授業満足度×自学自習時間> 【6年度前期】



令和6年度前期

象限	授業数(772授業)	
①	211	27.3
②	119	15.4
③	192	24.9
④	250	32.4%

令和5年度前期

象限	授業数(772授業)	
①	220	28.5
②	114	14.8
③	205	26.6
④	233	30.2%

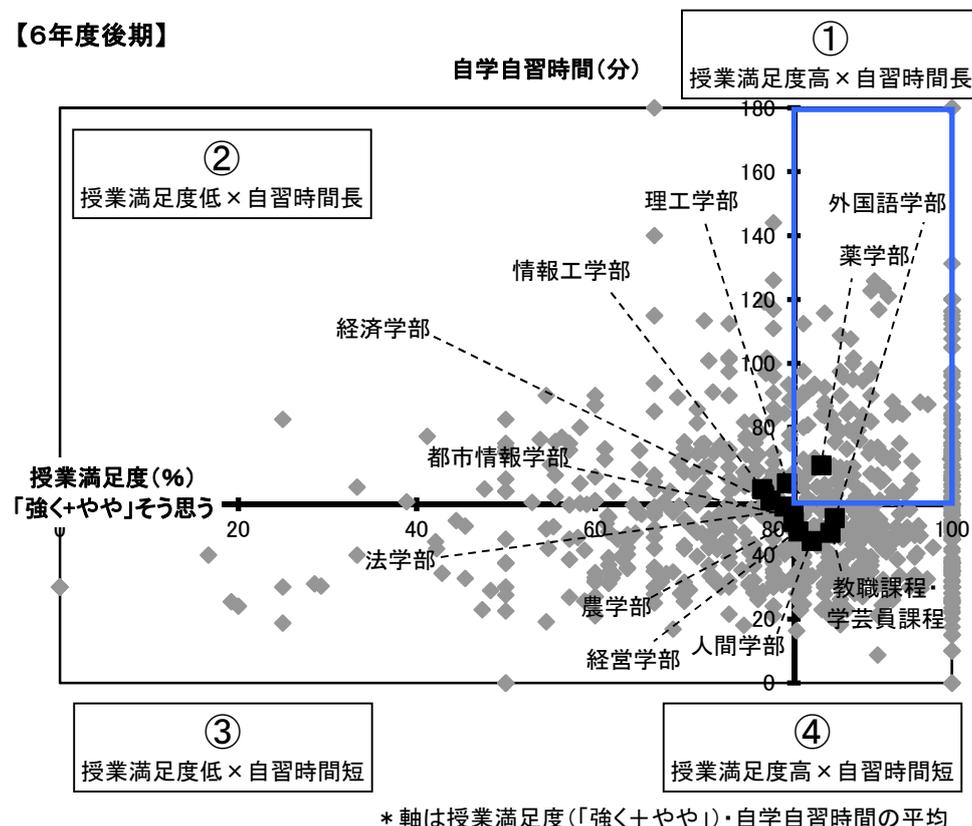
令和4年度前期

象限	授業数(782授業)	
①	217	27.7
②	145	18.5
③	200	25.6
④	220	28.1%

令和3年度前期

象限	授業数(784授業)	
①	207	26.4
②	162	20.7
③	194	24.7
④	221	28.2%

【6年度後期】



令和6年度後期

象限	授業数(775授業)	
①	197	25.4
②	136	17.5
③	185	23.9
④	257	33.2%

令和5年度後期

象限	授業数(773授業)	
①	206	26.6
②	132	17.1
③	209	27.0
④	226	29.2%

令和4年度後期

象限	授業数(777授業)	
①	214	27.5
②	126	16.2
③	203	26.1
④	234	30.1%

令和3年度後期

象限	授業数(764授業)	
①	193	25.3
②	149	19.5
③	186	24.3
④	236	30.9%

7 授業満足度と自学自習時間の関係 (3) (授業プロット) 6年度前期 [授業]

自学自習時間が長く、授業満足度も高い①象限に含まれる授業が多かった学部を各年度の前期でみると、6年度は薬学部で4割超と高い。一方、人間学部、情報工学部、教職課程・学芸員課程は1割前後にとどまる。

<授業満足度×自学自習時間> 【6年度前期】

【全学部平均】

象限	令和6年度前期 (772授業)	令和5年度前期 (772授業)	令和4年度前期 (782授業)	令和3年度前期 (784授業)
①	27.3	28.5	27.7	26.4
②	15.4	14.8	18.5	20.7
③	24.9	26.6	25.6	24.7
④	32.4	30.2	28.1	28.2

【薬学部】

象限	令和6年度前期 (28授業)	令和5年度前期 (30授業)	令和4年度前期 (32授業)	令和3年度前期 (32授業)
①	42.9	36.7	34.4	31.3
②	10.7	16.7	6.3	15.6
③	3.6	3.3	18.8	15.6
④	42.9	43.3	40.6	37.5

【法学部】

象限	令和6年度前期 (87授業)	令和5年度前期 (85授業)	令和4年度前期 (83授業)	令和3年度前期 (88授業)
①	31.0	27.1	26.5	33.0
②	13.8	20.0	22.9	23.9
③	21.8	32.9	33.7	17.0
④	33.3	20.0	16.9	26.1

【都市情報学部】

象限	令和6年度前期 (62授業)	令和5年度前期 (67授業)	令和4年度前期 (70授業)	令和3年度前期 (72授業)
①	25.8	29.9	30.0	22.2
②	11.3	11.9	17.1	18.1
③	25.8	20.9	27.1	27.8
④	37.1	37.3	25.7	31.9

【経営学部】

象限	令和6年度前期 (68授業)	令和5年度前期 (68授業)	令和4年度前期 (71授業)	令和3年度前期 (70授業)
①	26.5	29.4	31.0	32.9
②	2.9	11.8	9.9	2.9
③	33.8	20.6	25.4	32.9
④	36.8	38.2	33.8	31.4

【人間学部】

象限	令和6年度前期 (51授業)	令和5年度前期 (50授業)	令和4年度前期 (48授業)	令和3年度前期 (46授業)
①	7.8	8.0	8.3	6.5
②	5.9	2.0	14.6	10.9
③	23.5	42.0	20.8	17.4
④	62.7	48.0	56.3	65.2

【経済学部】

象限	令和6年度前期 (69授業)	令和5年度前期 (63授業)	令和4年度前期 (69授業)	令和3年度前期 (61授業)
①	18.8	22.2	13.0	18.0
②	13.0	7.9	13.0	11.5
③	39.1	44.4	50.7	45.9
④	29.0	25.4	23.2	24.6

【外国語学部】

象限	令和6年度前期 (43授業)	令和5年度前期 (43授業)	令和4年度前期 (45授業)	令和3年度前期 (46授業)
①	34.9	37.2	37.8	39.1
②	16.3	11.6	11.1	4.3
③	18.6	11.6	22.2	19.6
④	30.2	39.5	28.9	37.0

【理工学部】

象限	令和6年度前期 (251授業)	令和5年度前期 (256授業)	令和4年度前期 (275授業)	令和3年度前期 (285授業)
①	34.3	35.5	31.6	28.4
②	21.9	19.9	27.3	33.0
③	22.7	24.2	20.7	24.9
④	21.1	20.3	20.4	13.7

【情報工学部※1】

象限	令和6年度前期 (25授業)	令和5年度前期 (21授業)	令和4年度前期 (277授業)	令和3年度前期 (285授業)
①	8.0	9.5	31.8	28.4
②	44.0	33.3	27.4	33.0
③	32.0	38.1	20.6	24.9
④	16.0	19.0	20.2	13.7

【農学部】

象限	令和6年度前期 (70授業)	令和5年度前期 (69授業)	令和4年度前期 (62授業)	令和3年度前期 (61授業)
①	22.9	26.1	30.6	23.0
②	12.9	7.2	12.9	16.4
③	25.7	31.9	22.6	23.0
④	38.6	34.8	33.9	37.7

【教職課程・学芸員課程】

象限	令和6年度前期 (18授業)	令和5年度前期 (20授業)	令和4年度前期 (25授業)	令和3年度前期 (23授業)
①	11.1	5.0	16.0	8.7
②	5.6	10.0	0.0	13.0
③	16.7	10.0	12.0	4.3
④	66.7	75.0	72.0	73.9

* 全体より10ポイント以上高いものに網掛け

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

7 授業満足度と自学自習時間の関係（3）（授業プロット） 6年度後期 [授業]

自学自習時間が長く、授業満足度も高い①象限に含まれる授業が多かった学部を各年度の後期でみると、6年度は薬学部で4割弱と高い。一方、人間学部は1割程度にとどまる。

<授業満足度×自学自習時間> 【6年度後期】

【全学部平均】

象限	令和6年度後期 (775授業)	令和5年度後期 (773授業)	令和4年度後期 (777授業)	令和3年度後期 (764授業)
①	25.4	26.6	27.5	25.3
②	17.5	17.1	16.2	19.5
③	23.9	27.0	26.1	24.3
④	33.2	29.2	30.1	30.9

【薬学部】

象限	令和6年度後期 (27授業)	令和5年度後期 (26授業)	令和4年度後期 (31授業)	令和3年度後期 (30授業)
①	37.0	38.5	61.3	40.0
②	18.5	19.2	9.7	26.7
③	11.1	11.5	6.5	13.3
④	33.3	30.8	22.6	20.0

【法学部】

象限	令和6年度後期 (83授業)	令和5年度後期 (81授業)	令和4年度後期 (84授業)	令和3年度後期 (89授業)
①	24.1	27.2	25.0	29.2
②	14.5	14.8	17.9	18.0
③	32.5	24.7	27.4	21.3
④	28.9	33.3	29.8	31.5

【都市情報学部】

象限	令和6年度後期 (61授業)	令和5年度後期 (61授業)	令和4年度後期 (62授業)	令和3年度後期 (63授業)
①	24.6	29.5	27.4	33.3
②	18.0	26.2	19.4	14.3
③	24.6	27.9	19.4	20.6
④	32.8	16.4	33.9	31.7

【経営学部】

象限	令和6年度後期 (67授業)	令和5年度後期 (68授業)	令和4年度後期 (70授業)	令和3年度後期 (70授業)
①	20.9	22.1	20.0	18.6
②	4.5	5.9	5.7	7.1
③	32.8	26.5	32.9	24.3
④	41.8	45.6	41.4	50.0

【人間学部】

象限	令和6年度後期 (45授業)	令和5年度後期 (44授業)	令和4年度後期 (44授業)	令和3年度後期 (44授業)
①	11.1	18.2	13.6	15.9
②	8.9	6.8	4.5	9.1
③	22.2	20.5	31.8	20.5
④	57.8	54.5	50.0	54.5

【経済学部】

象限	令和6年度後期 (59授業)	令和5年度後期 (61授業)	令和4年度後期 (59授業)	令和3年度後期 (55授業)
①	18.6	8.2	15.3	21.8
②	27.1	16.4	11.9	20.0
③	25.4	50.8	45.8	34.5
④	28.8	24.6	27.1	23.6

【外国語学部】

象限	令和6年度後期 (45授業)	令和5年度後期 (42授業)	令和4年度後期 (44授業)	令和3年度後期 (42授業)
①	26.7	42.9	54.5	50.0
②	6.7	9.5	6.8	2.4
③	26.7	19.0	18.2	16.7
④	40.0	28.6	20.5	31.0

【理工学部】

象限	令和6年度後期 (251授業)	令和5年度後期 (262授業)	令和4年度後期 (265授業)	令和3年度後期 (271授業)
①	31.1	30.2	31.7	21.8
②	23.5	22.5	23.4	31.4
③	18.3	26.7	23.8	26.6
④	27.1	20.6	21.1	20.3

【情報工学部※1】

象限	令和6年度後期 (40授業)	令和5年度後期 (22授業)	令和4年度後期 (278授業)	令和3年度後期 (271授業)
①	30.0	13.6	30.6	21.8
②	25.0	40.9	24.5	31.4
③	25.0	31.8	24.5	26.6
④	20.0	13.6	20.5	20.3

【農学部】

象限	令和6年度後期 (73授業)	令和5年度後期 (77授業)	令和4年度後期 (73授業)	令和3年度後期 (72授業)
①	21.9	24.7	15.1	23.6
②	15.1	13.0	12.3	8.3
③	27.4	24.7	28.8	30.6
④	35.6	37.7	43.8	37.5

【教職課程・学芸員課程】

象限	令和6年度後期 (24授業)	令和5年度後期 (29授業)	令和4年度後期 (32授業)	令和3年度後期 (28授業)
①	16.7	31.0	25.0	17.9
②	8.3	0.0	9.4	14.3
③	20.8	24.1	15.6	14.3
④	54.2	44.8	50.0	53.6

* 全体より10ポイント以上高いものに網掛け

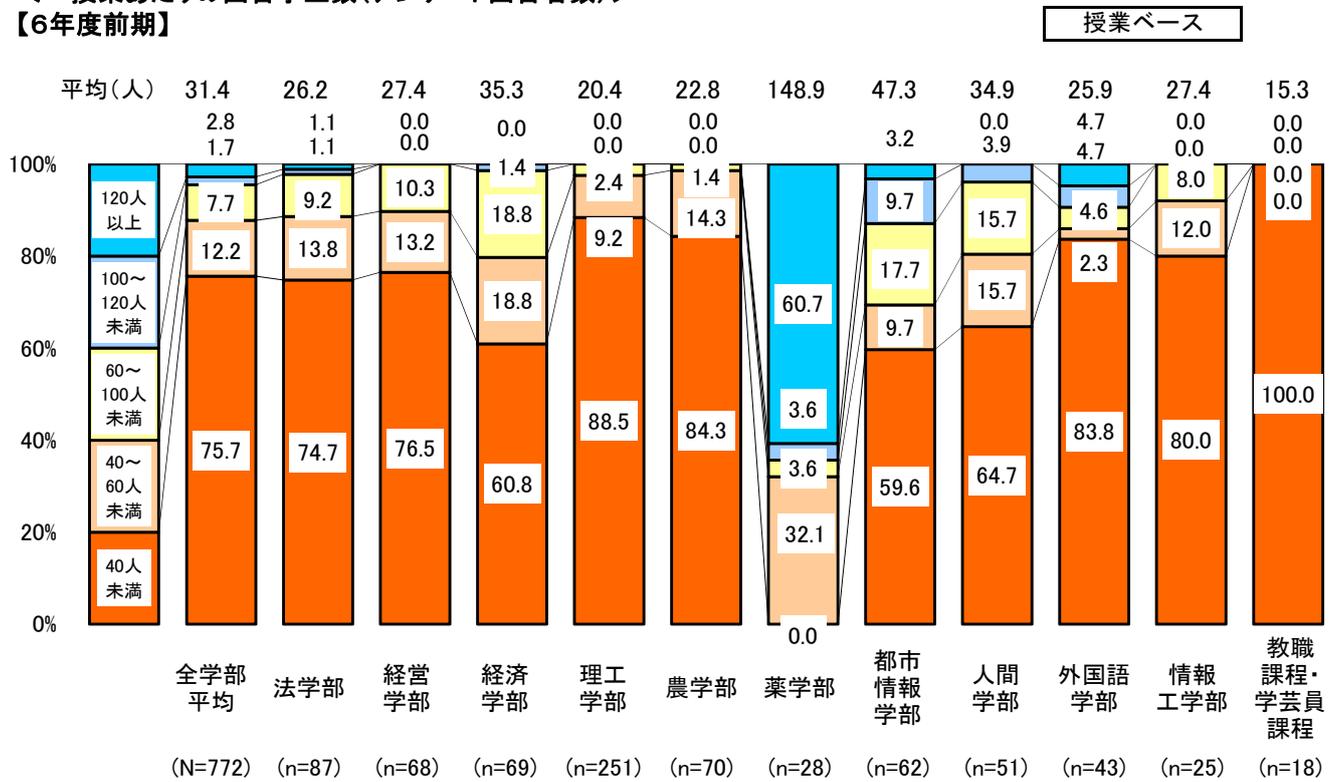
※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

8 一授業あたりの回答学生数

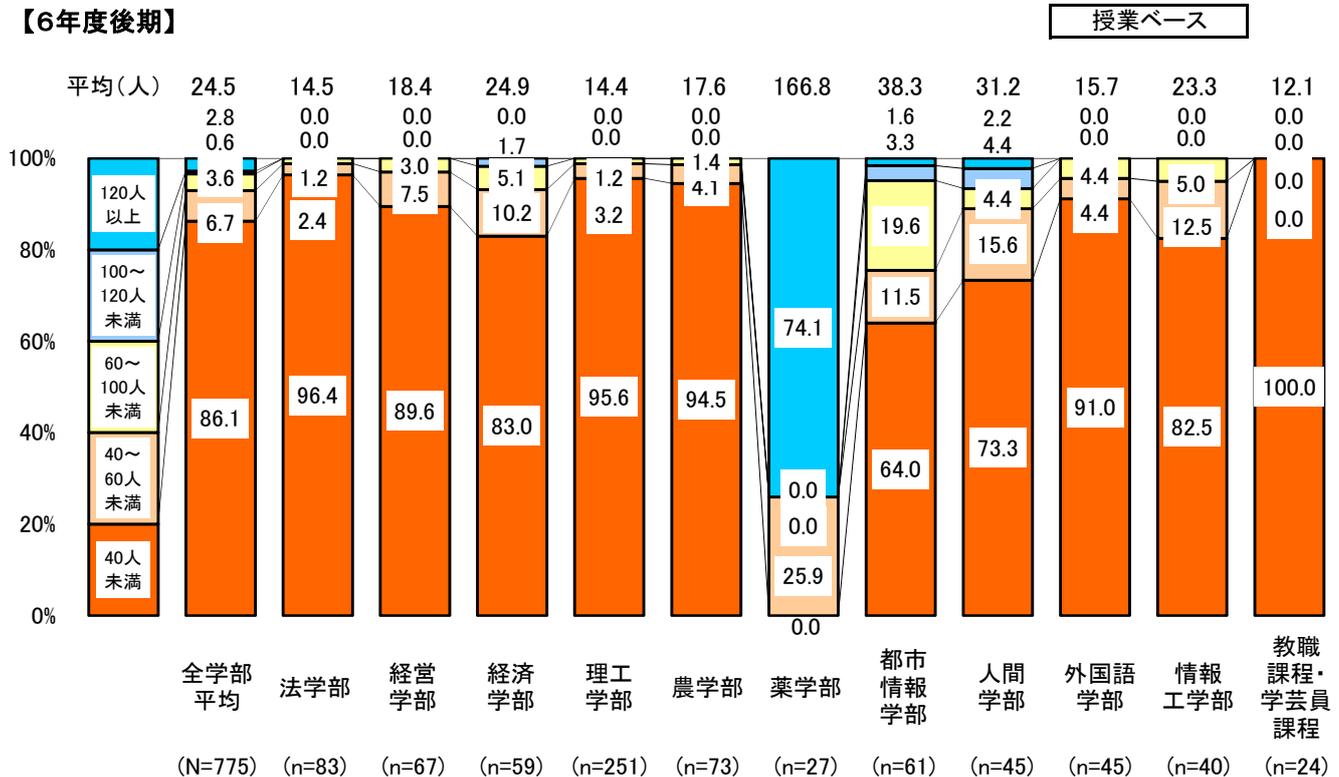
[授業]

一授業あたりの回答学生数を学部別に確認した。
 全学部平均をみると、6年度前期は一授業あたりの回答学生数が40人未満の割合は7割台半ば。後期は40人未満の割合が8割台半ばにのぼる。

<一授業あたりの回答学生数(アンケート回答者数)>
 【6年度前期】



【6年度後期】



9 履修者数の規模別授業満足度

[授業]

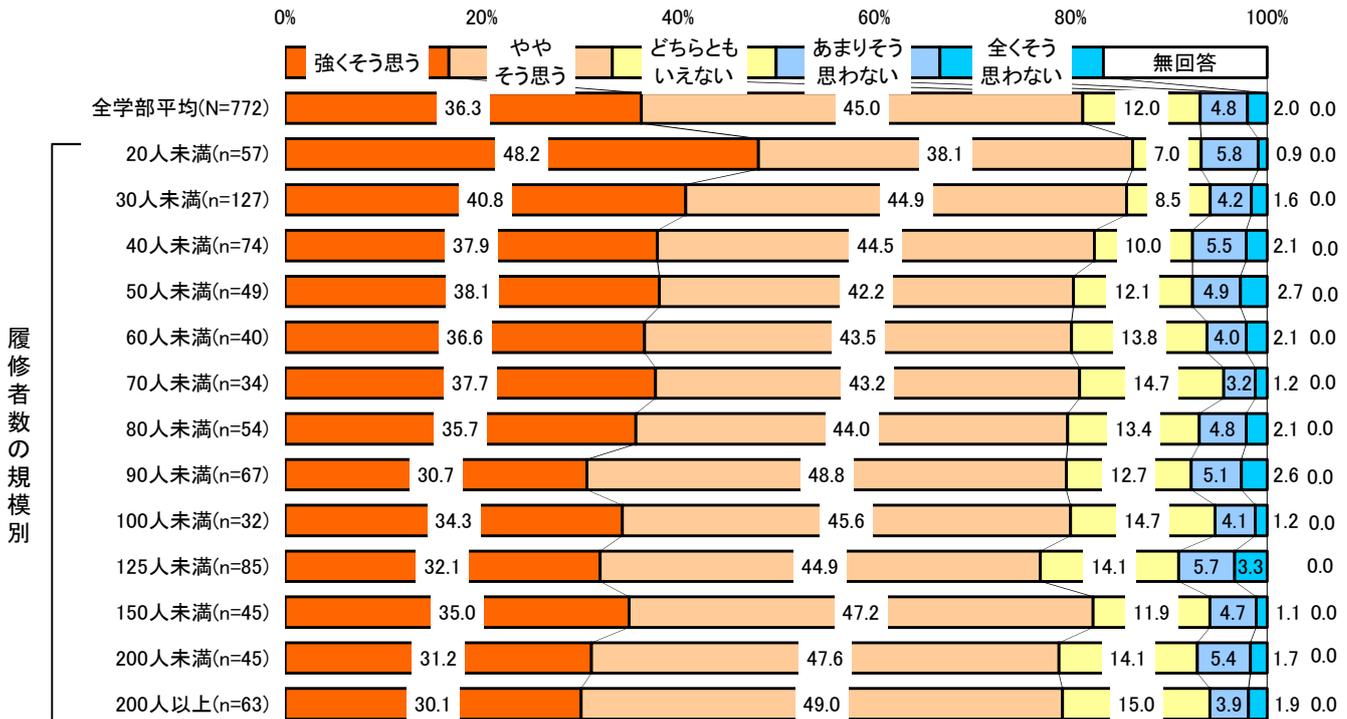
各授業の履修者数の規模別に授業満足度を確認した。
 6年度前期、後期ともに「20人未満」の満足度が最も高く、「強くそう思う」割合が5割弱にのぼる。
 また、前期は70人未満まで、後期は80人未満までが、満足度が8割を超える。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、
 この授業について、全体として満足しましたか。

<履修者数の規模別授業満足度>

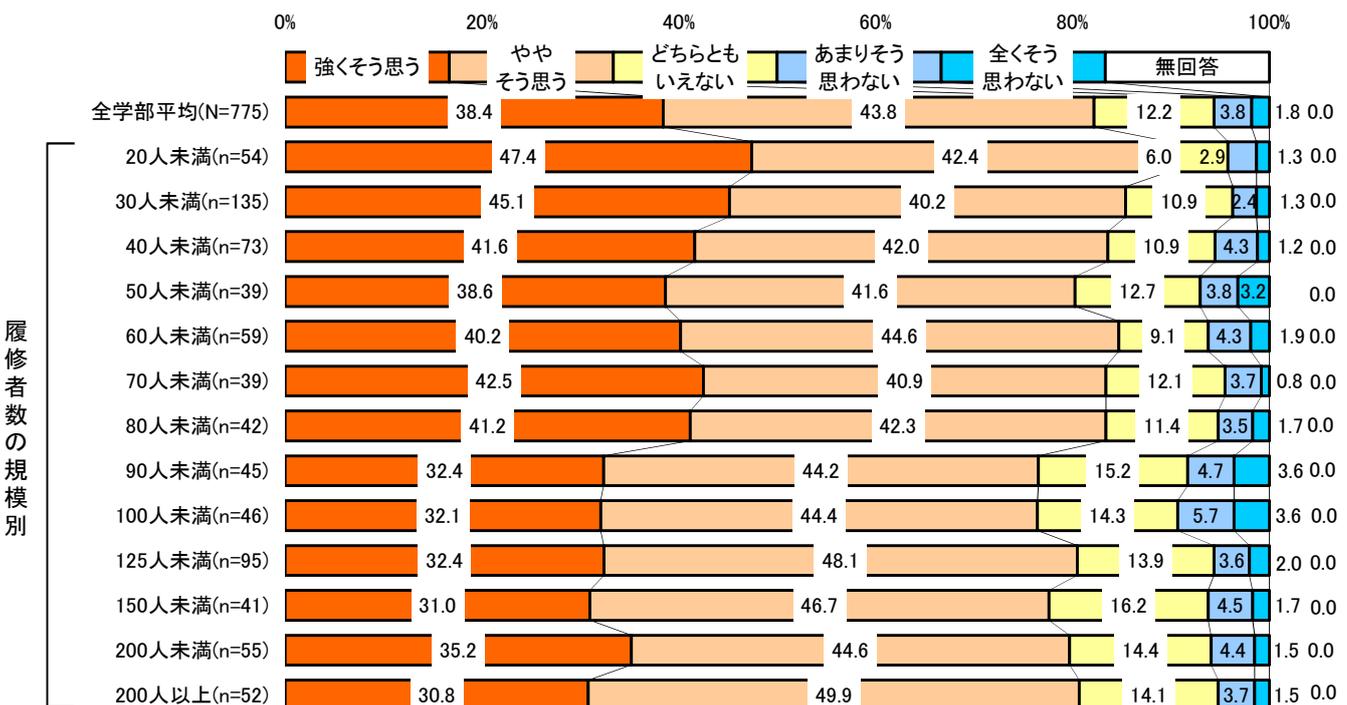
【6年度前期】

授業ベース



【6年度後期】

授業ベース



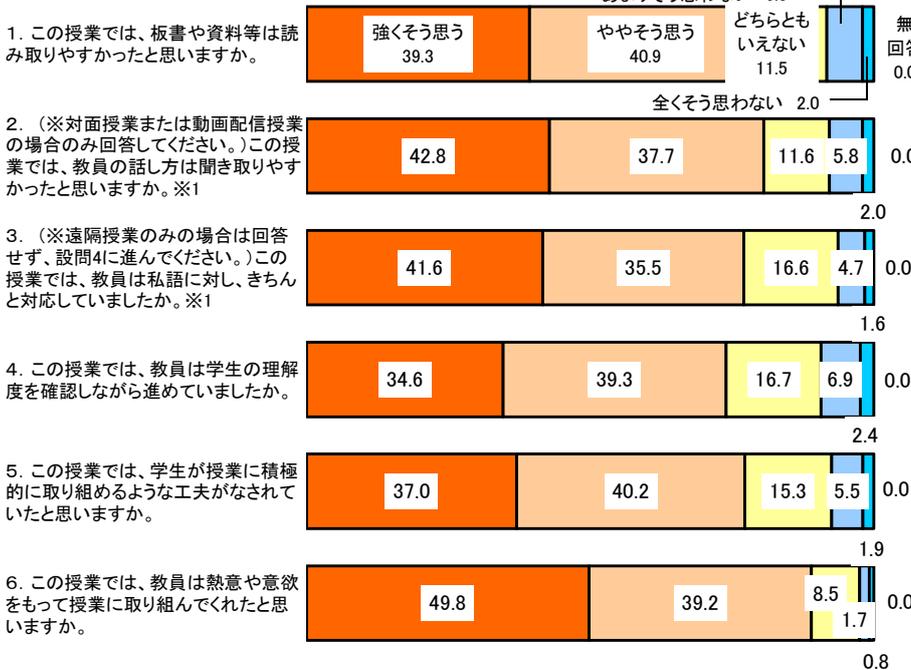
基礎データ(前期)

6年度前期の評価を時系列でみると、授業評価では「理解配慮」「工夫」で3年度前期からスコアが上昇している。学生自身に関する評価では「目標理解」「授業満足」で3年度前期から上昇。「自学自習時間」は3年度前期からの低下傾向が6年度前期で上昇に転じた。

【6年度前期 全学部平均】

(N=24252)

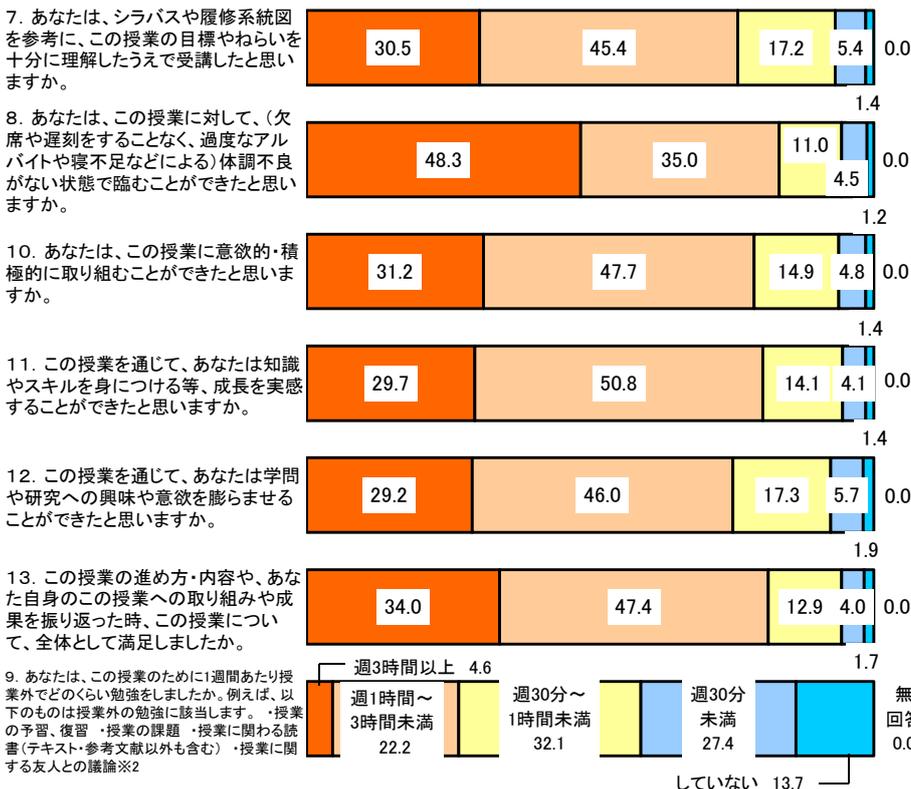
<授業に関する評価>



令和6年度前期常勤	令和6年度前期非常勤	令和6年度前期全体	令和5年度前期全体	令和4年度前期全体	令和3年度前期全体
80.3	80.2	80.2	78.3	77.0	76.8
80.6	80.4	80.5	-	-	-
78.8	73.9	77.1	-	-	-
73.5	74.7	73.9	72.6	69.4	69.2
76.8	77.9	77.2	75.4	73.2	72.5
89.0	89.0	89.0	87.4	85.2	85.0

※1 Q2、Q3は遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和5年度前期以前の結果との比較なし

<学生自身に関する評価>



76.4	75.1	75.9	74.0	70.9	70.5
83.2	83.5	83.3	82.9	82.4	84.6
78.7	79.1	78.9	76.7	74.1	75.7
80.7	79.9	80.4	77.6	76.0	76.6
76.2	73.3	75.1	72.7	71.0	71.4
81.7	81.0	81.4	78.8	76.7	76.9
29.2	22.5	26.8	25.9	28.2	33.9

* 数表は各設問上位2選択肢の合計(%)

※2 令和3年度前期は「あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。」の例示のない質問で測定

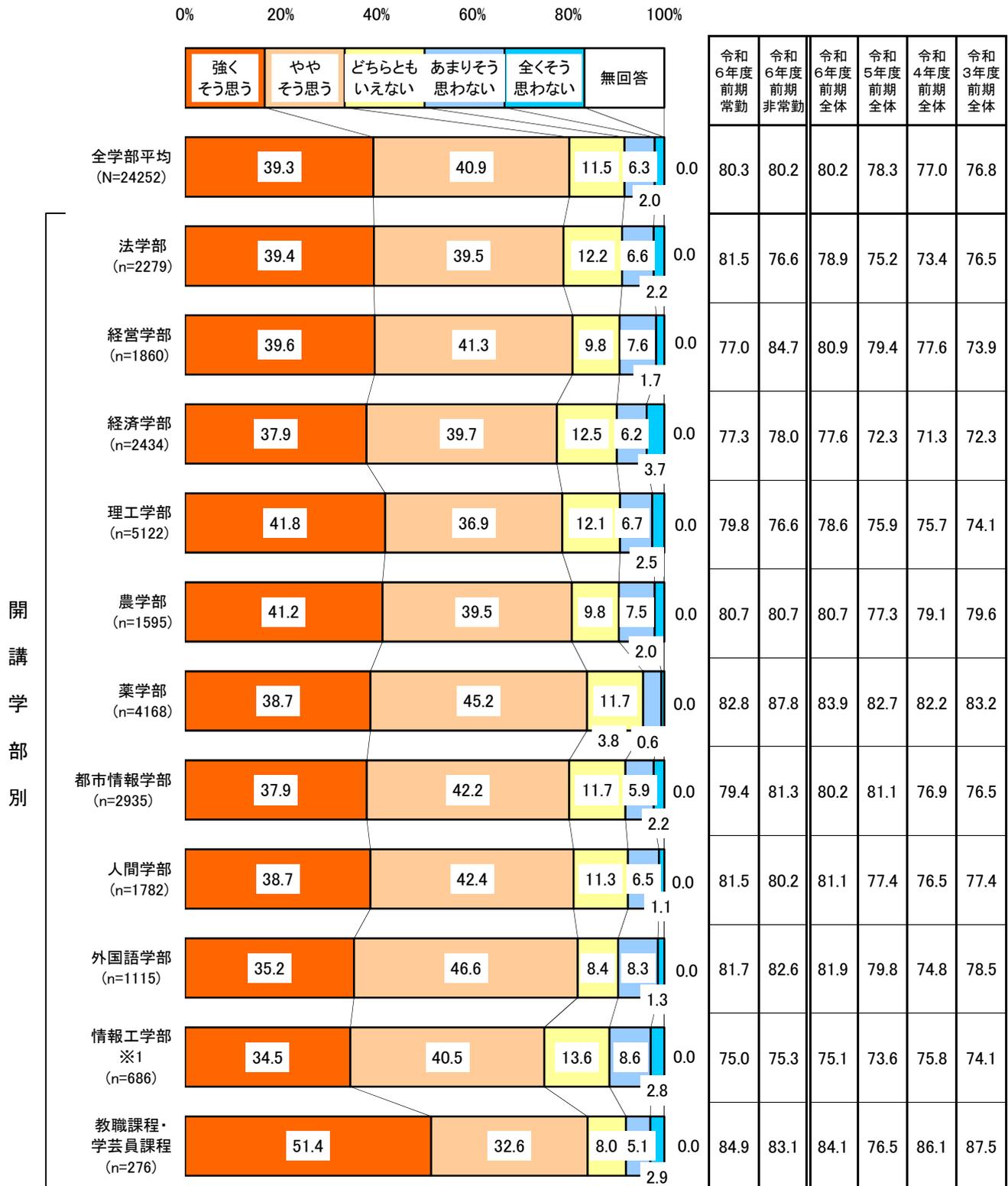
11 授業評価の基礎データ 板書

[前期 学生]

板書に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割。教職課程・学芸員課程、経済学部は5年度前期から5ポイント以上上昇した。法学部は常勤、経営学部、薬学部は非常勤が高い。

【6年度前期】

Q1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

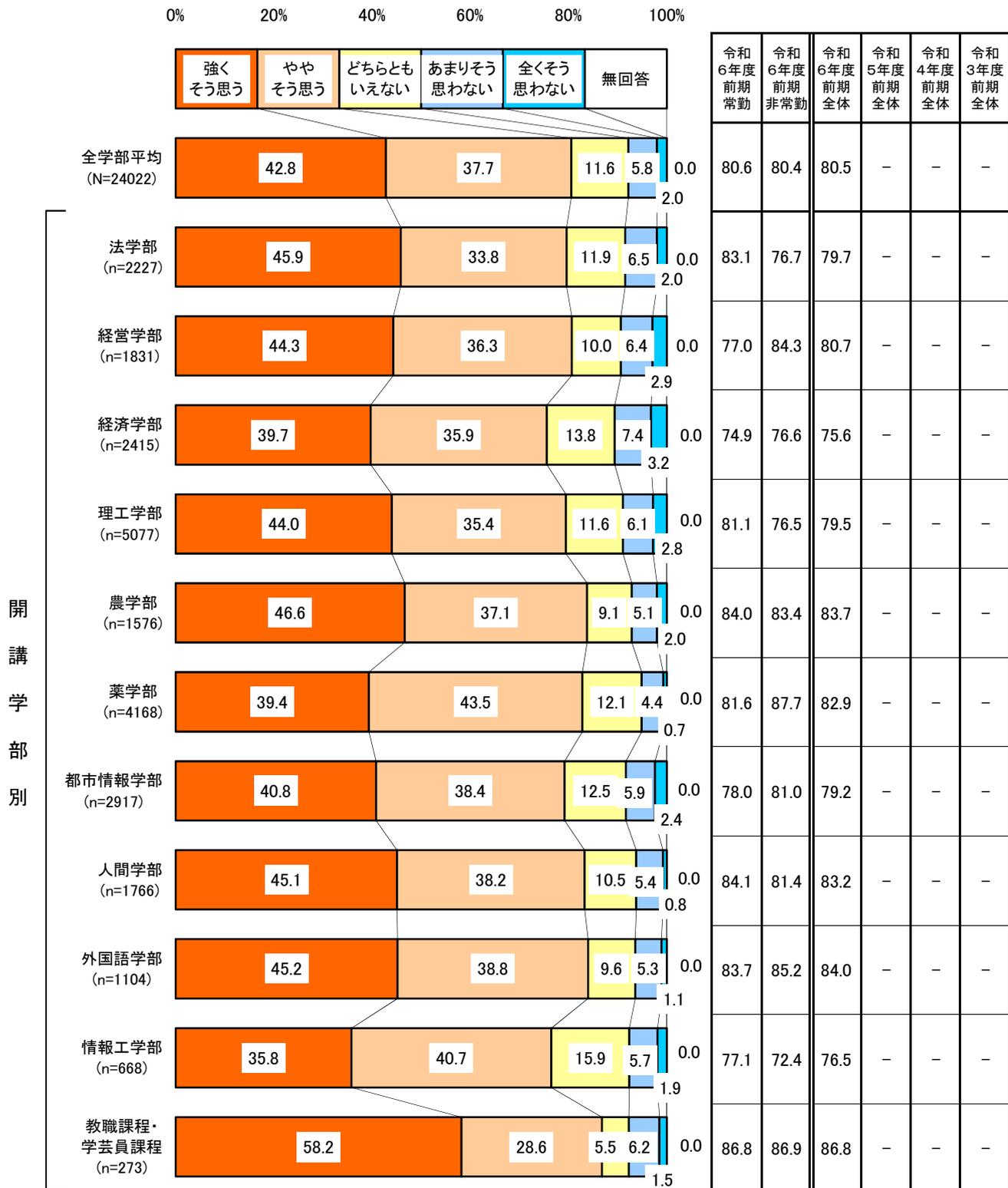
11 授業評価の基礎データ 話方明瞭

[前期 学生]

話方明瞭に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割。教職課程・学芸員課程では8割台半ばと比較的評価が高い。法学部は常勤、経営学部、薬学部は非常勤が高い。

【6年度前期】

Q2. (※対面授業または動画配信授業の場合のみ回答してください。)
この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※)遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和5年度前期以前の結果との比較なし

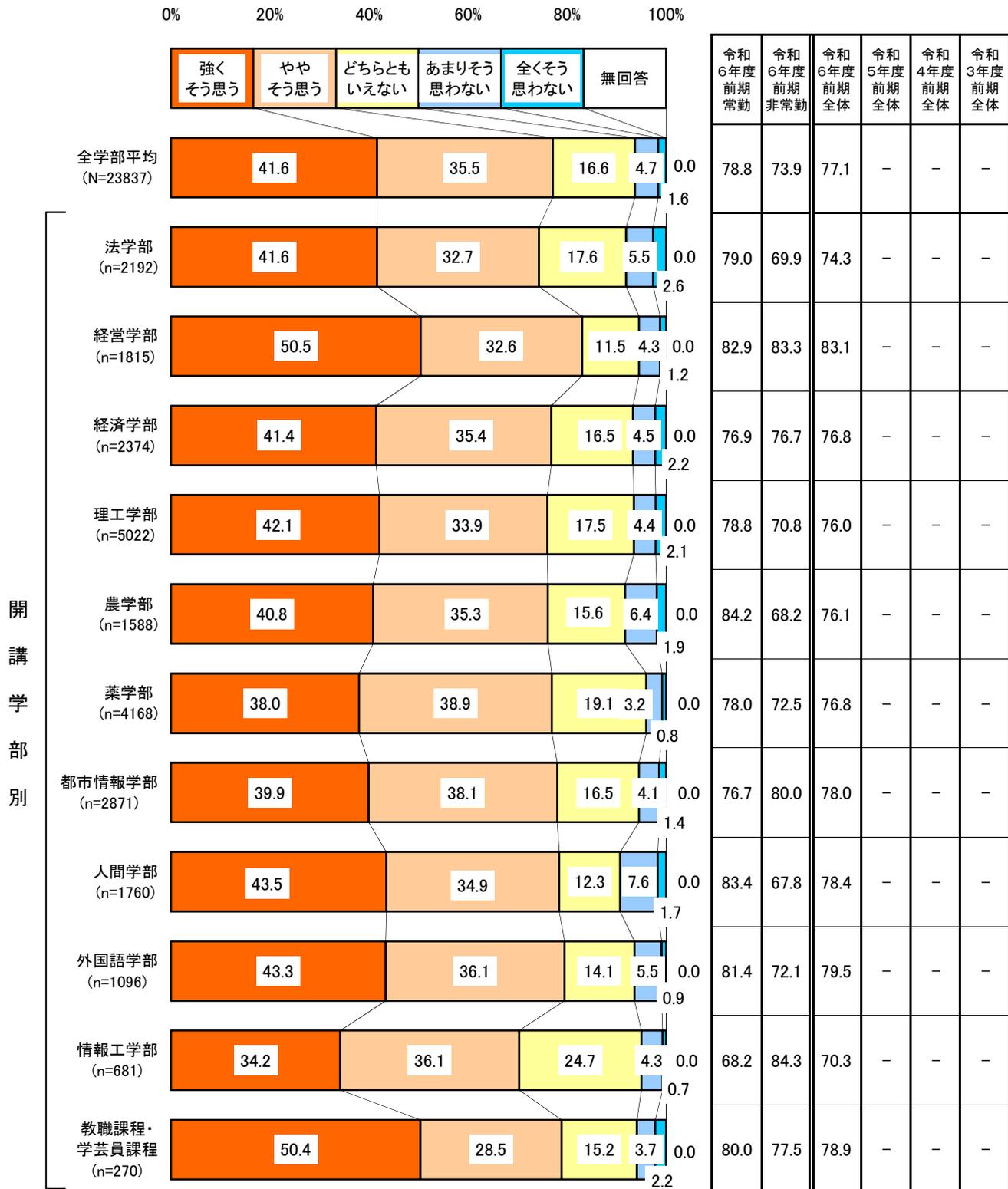
11 授業評価の基礎データ 私語対応

[前期 学生]

私語対応に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。経営学部は8割超と評価が高い。農学部、人間学部では常勤のスコアが非常勤を15ポイント以上上回るが、情報工学部は非常勤が15ポイント以上高い。

【6年度前期】

Q3. (※遠隔授業のみの場合は回答せず、設問4に進んでください。) この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※)遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和5年度前期以前の結果との比較なし

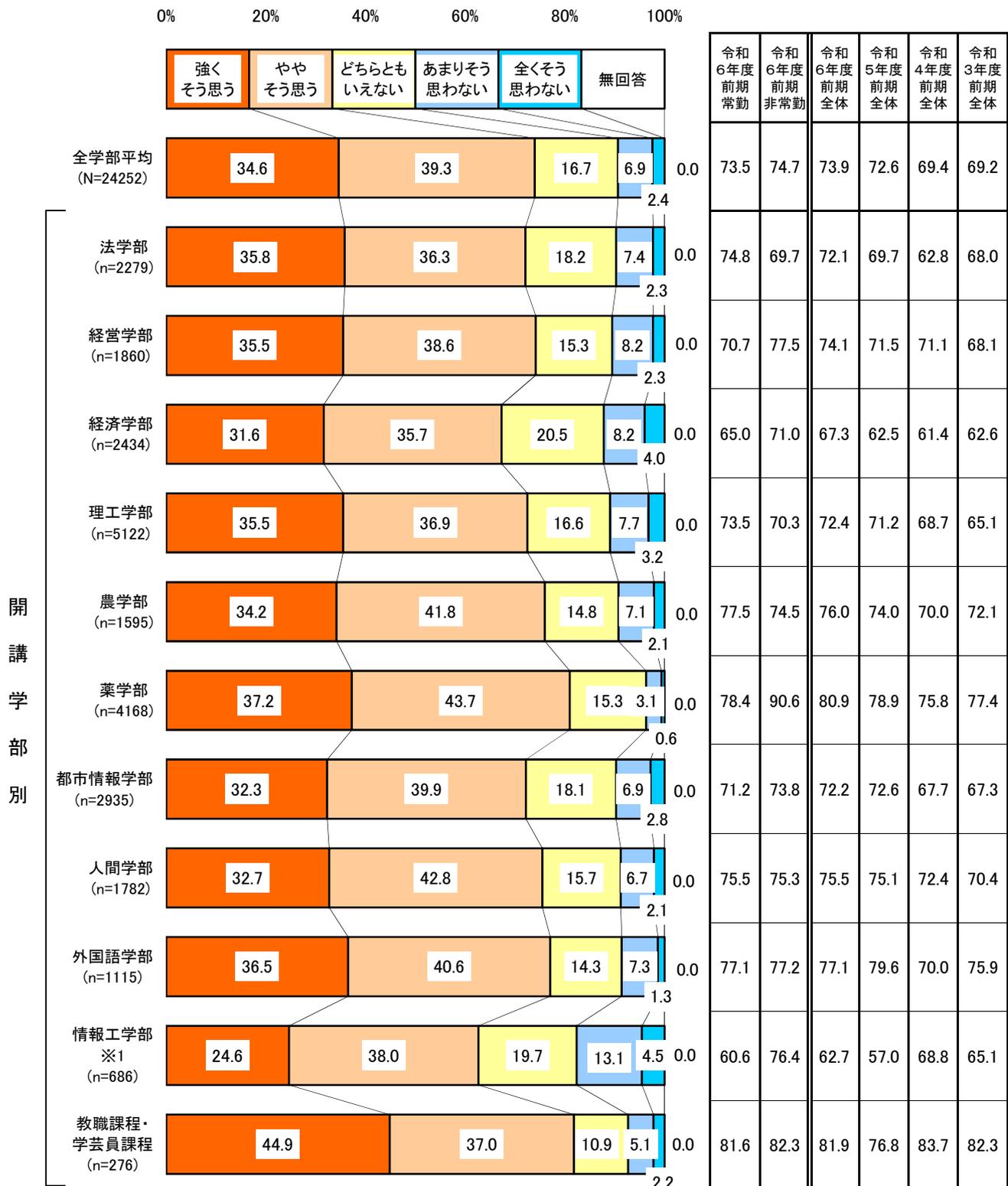
11 授業評価の基礎データ 理解配慮

[前期 学生]

理解配慮に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割強。薬学部、教職課程・学芸員課程は8割超と評価が高い。経営学部、理工学部、人間学部は3年度前期から上昇が続く。薬学部、情報工学部は非常勤のスコアが常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度前期】

Q4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

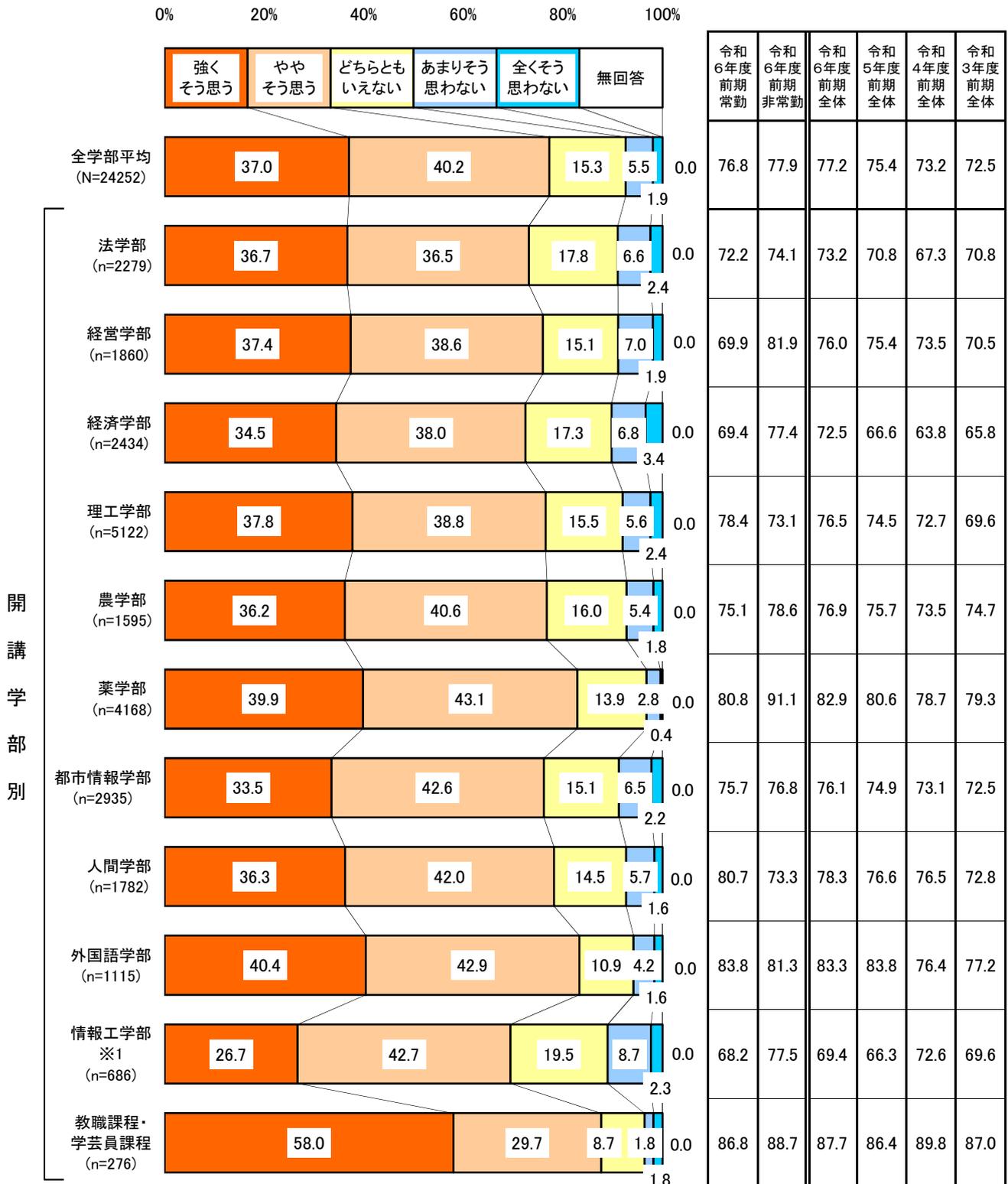
11 授業評価の基礎データ 工夫

[前期 学生]

工夫に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。教職課程・学芸員課程で9割弱と評価が高い。経営学部、理工学部、人間学部は3年度前期から上昇が続く。経営学部、薬学部は非常勤のスコアが常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度前期】

Q5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

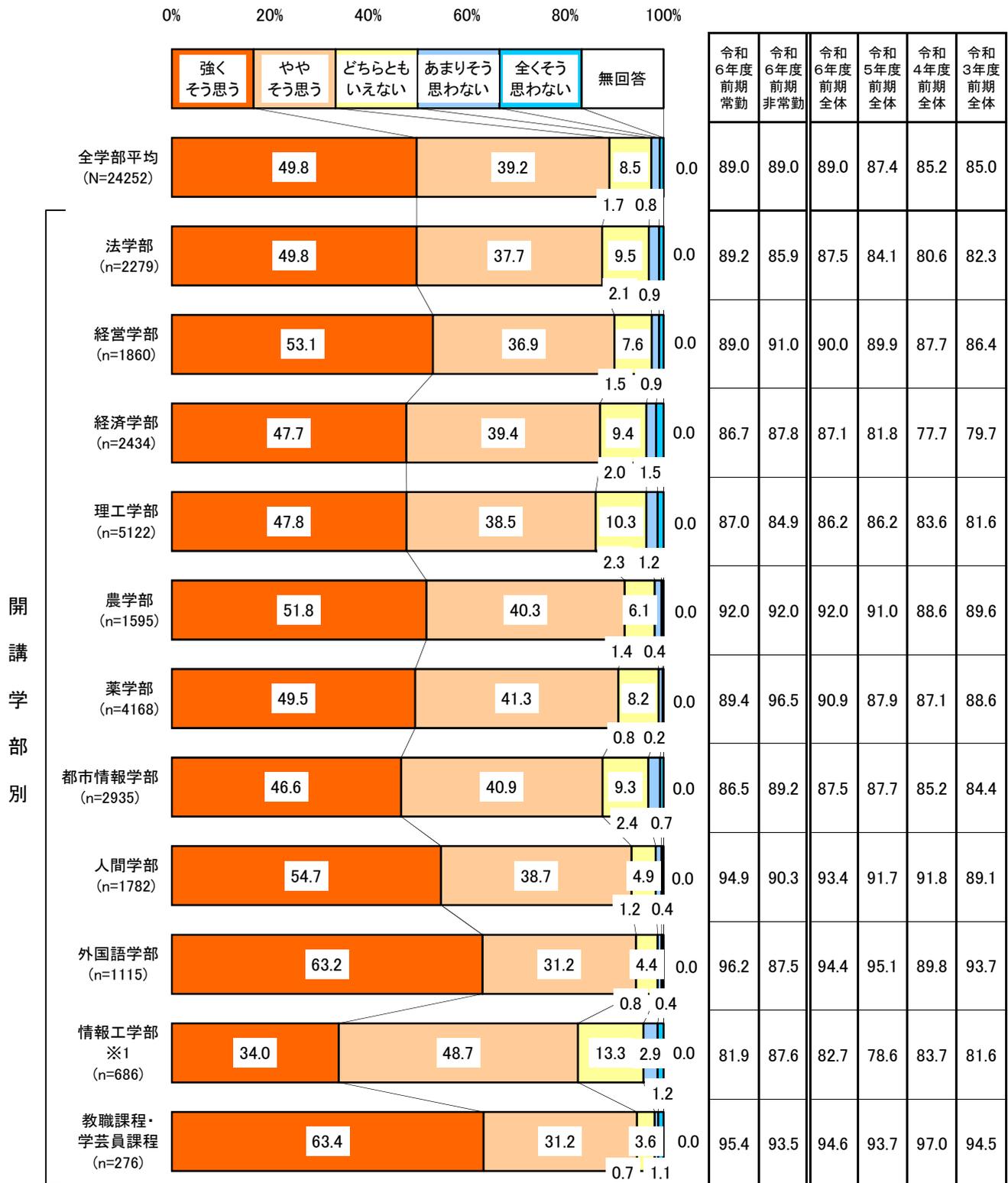
11 授業評価の基礎データ 熱意

[前期 学生]

熱意に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は9割。教職課程・学芸員課程、外国語学部では9割台半ばと比較的評価が高い。経済学部は5年度前期から5ポイント以上上昇した。外国語学部は常勤、薬学部、情報工学部は非常勤のスコアが高い。

【6年度前期】

Q6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

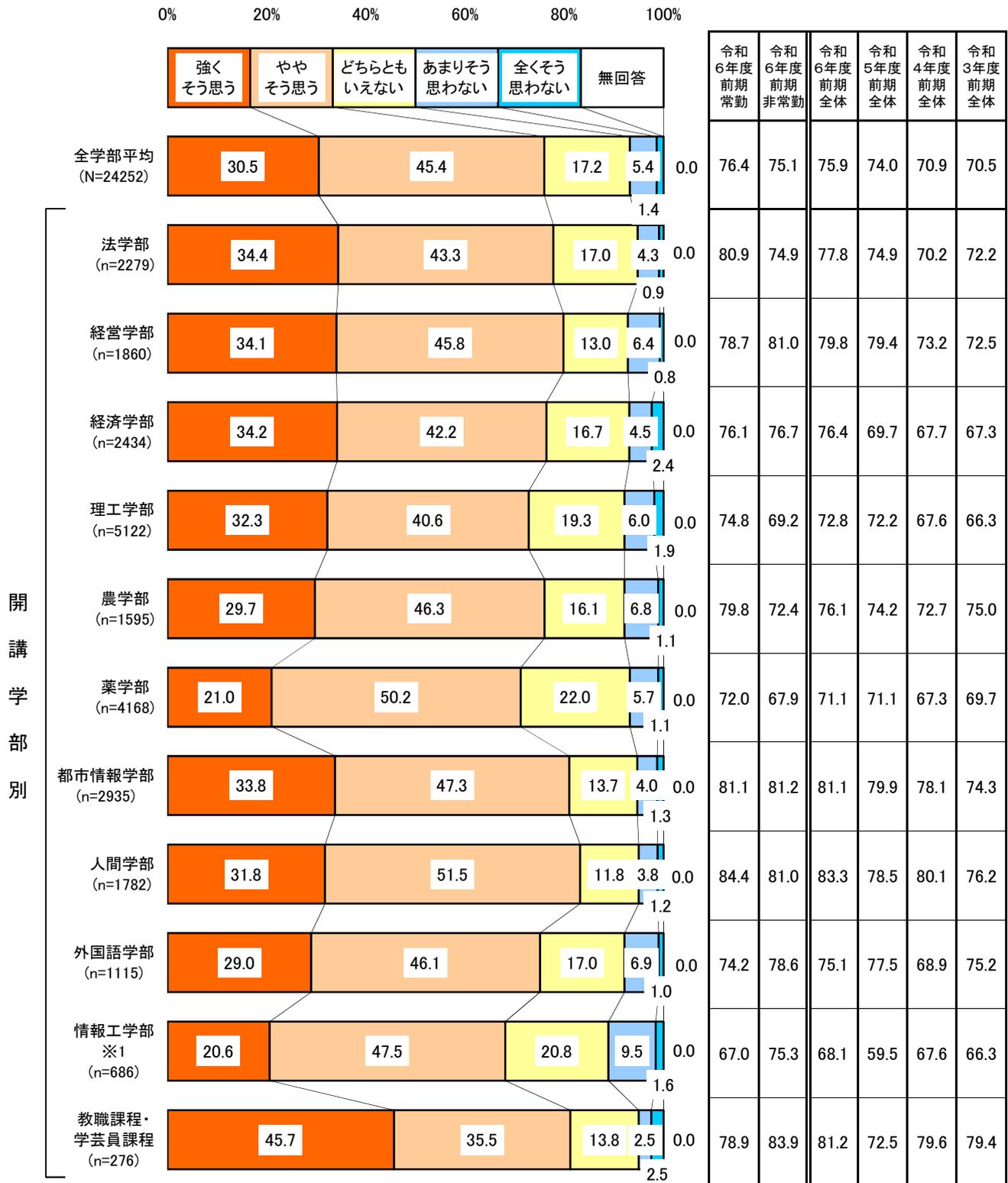
12 学生評価の基礎データ 目標理解

[前期 学生]

目標理解に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。人間学部、都市情報学部、教職課程・学芸員課程では8割超と高い。経営学部、経済学部は3年度前期から上昇傾向。農学部、法学部は常勤、情報工学部は非常勤のスコアが高い。

【6年度前期】

Q7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

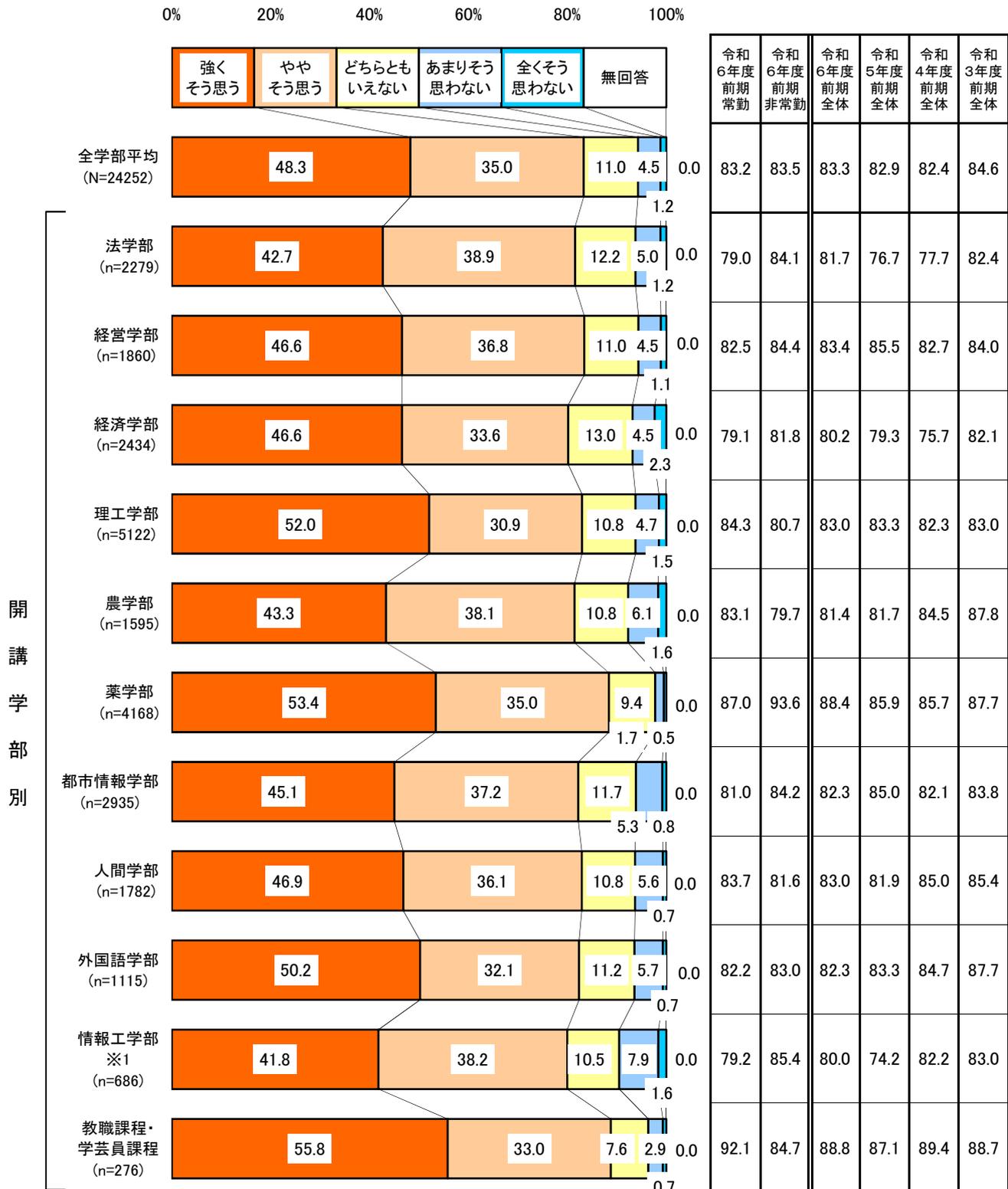
12 学生評価の基礎データ 欠席遅刻

[前期 学生]

欠席遅刻に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割超。教職課程・学芸員課程、薬学部で9割弱と高い。法学部、情報工学部は5年度前期から5ポイント以上上昇。教職課程・学芸員課程は常勤、薬学部、情報工学部は非常勤のスコアが高い。

【6年度前期】

Q8. あなたは、この授業に対して、(欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる)体調不良がない状態で臨むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

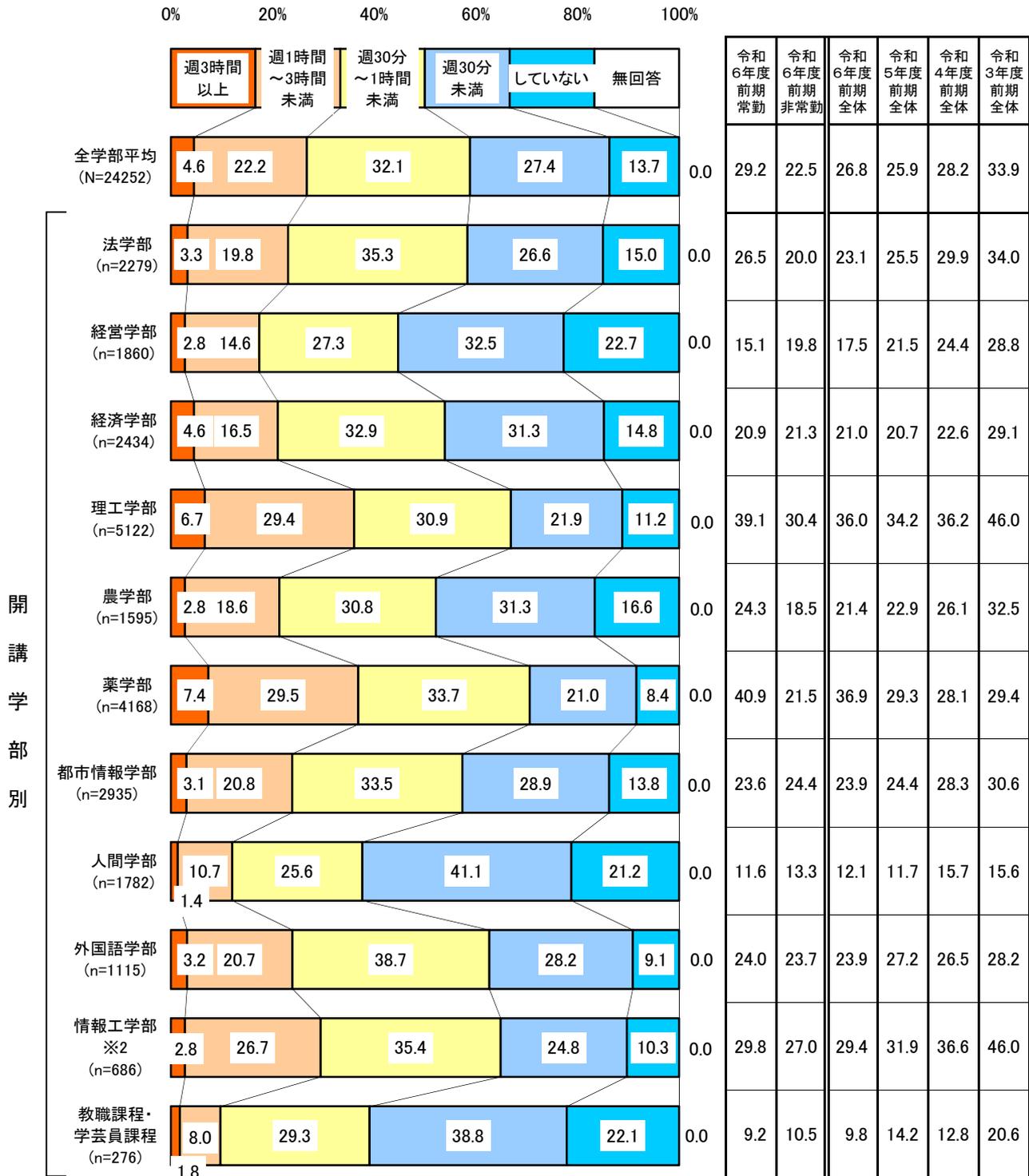
12 学生評価の基礎データ 自学自習時間

[前期 学生]

自学自習時間に関する学生の自己評価をみると、「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」と回答した学生は2割台半ば。薬学部、理工学部で3割台半ばと高い。一方、教職課程・学芸員課程は1割にとどまる。法学部、経営学部、農学部、都市情報学部、情報工学部では3年度前期から低下が続く。

【6年度前期】

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。
 例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。・授業の予習、復習・授業の課題
 ・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む)・授業に関する友人との議論※1



* 数表は「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」(%)

※1 令和3年度前期は「あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。」の例示のない質問で測定

※2 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

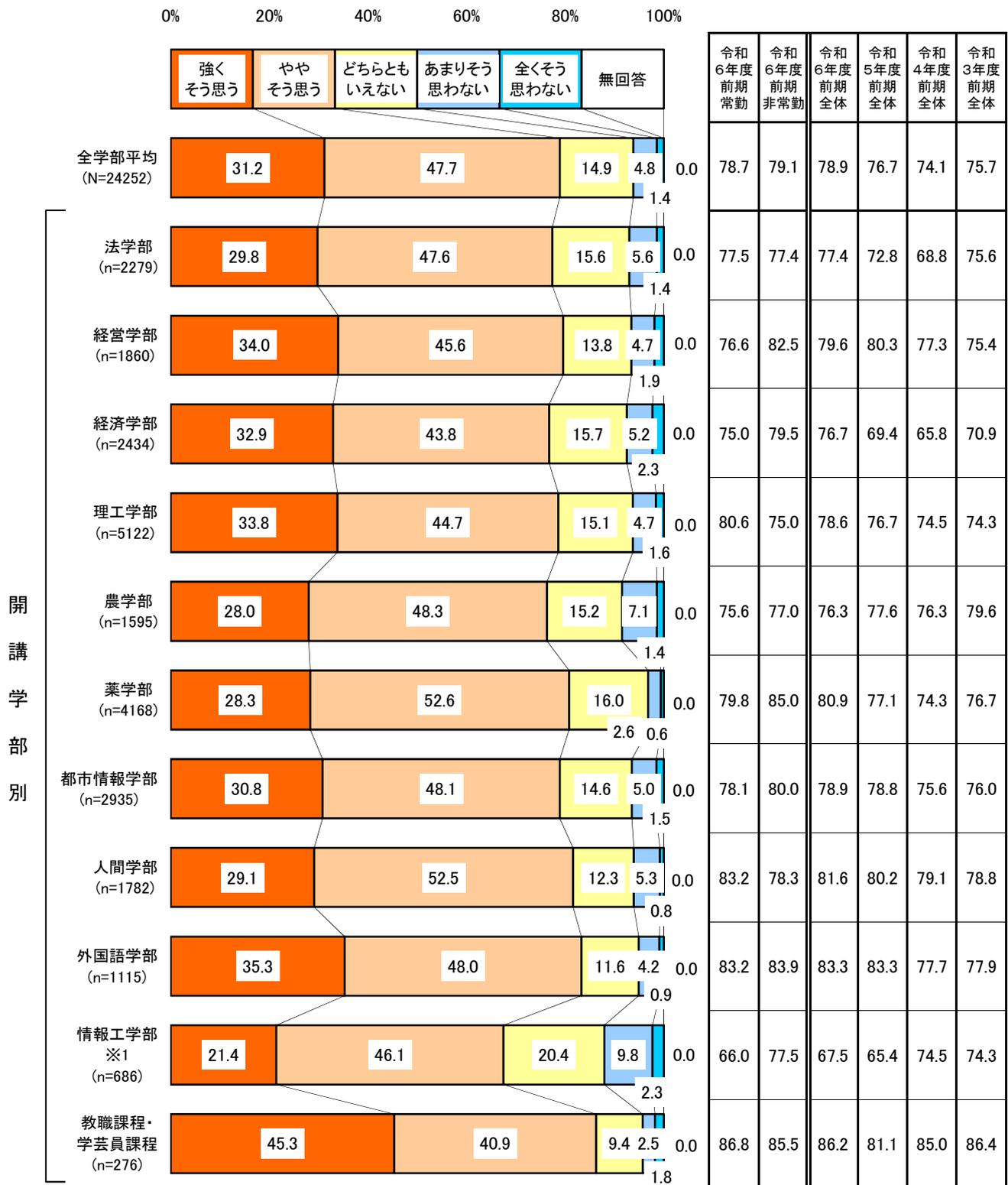
12 学生評価の基礎データ 意欲

[前期 学生]

意欲に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。教職課程・学芸員課程は8割台半ばと評価が高い。経済学部、教職課程・学芸員課程は5年度前期から5ポイント以上上昇した。情報工学部は非常勤のスコアが常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度前期】

Q10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

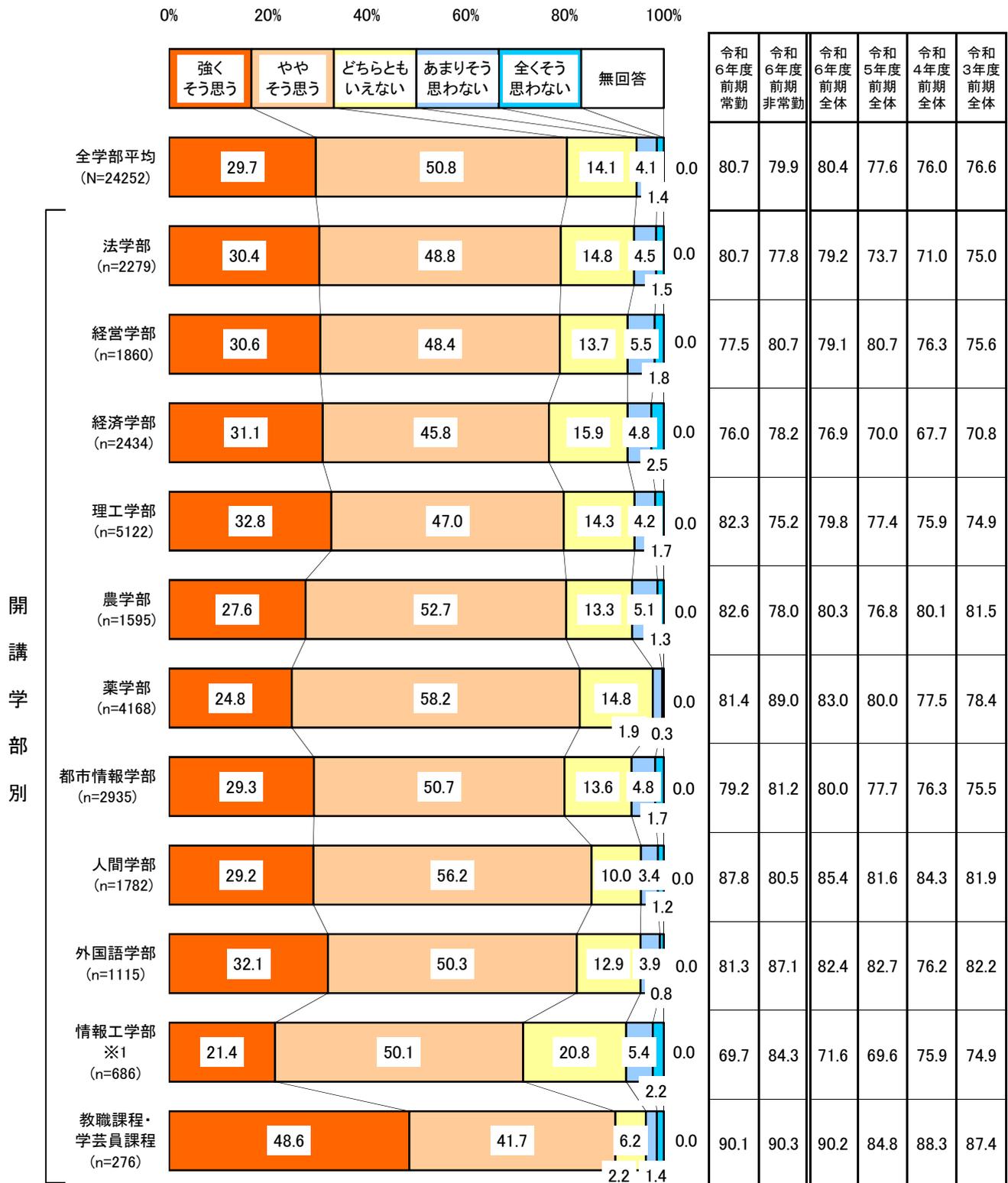
12 学生評価の基礎データ 成長実感

[前期 学生]

成長実感に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割。教職課程・学芸員課程は9割と高い。経済学部、法学部、教職課程・学芸員課程は5年度前期から5ポイント以上上昇した。情報工学部は非常勤のスコアが常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度前期】

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

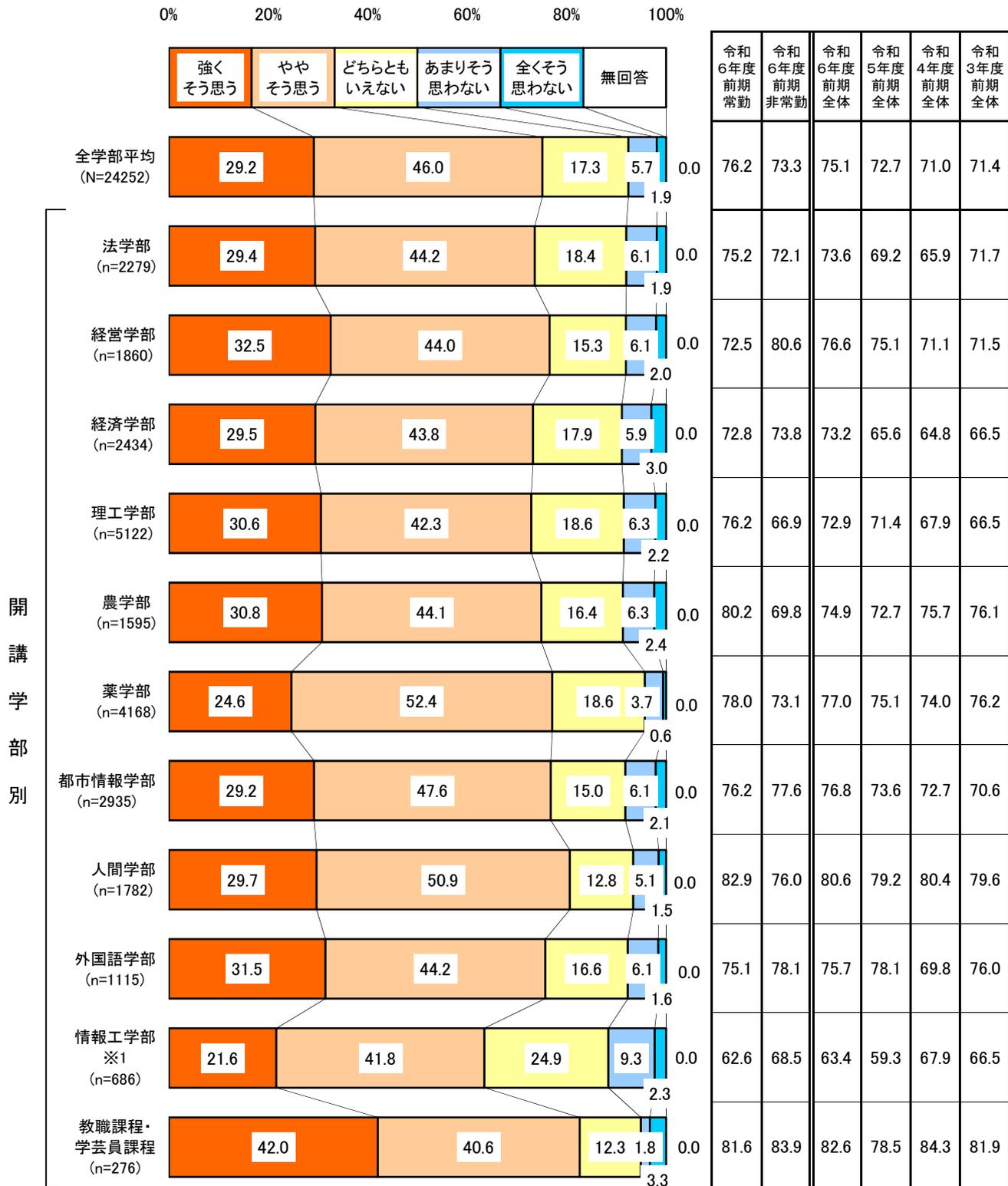
12 学生評価の基礎データ 興味喚起

[前期 学生]

興味喚起に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。教職課程・学芸員課程は8割超と評価が高い。理工学部、都市情報学部は3年度前期から上昇が続く。農学部、理工学部は常勤、経営学部は非常勤のスコアが高い。

【6年度前期】

Q12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

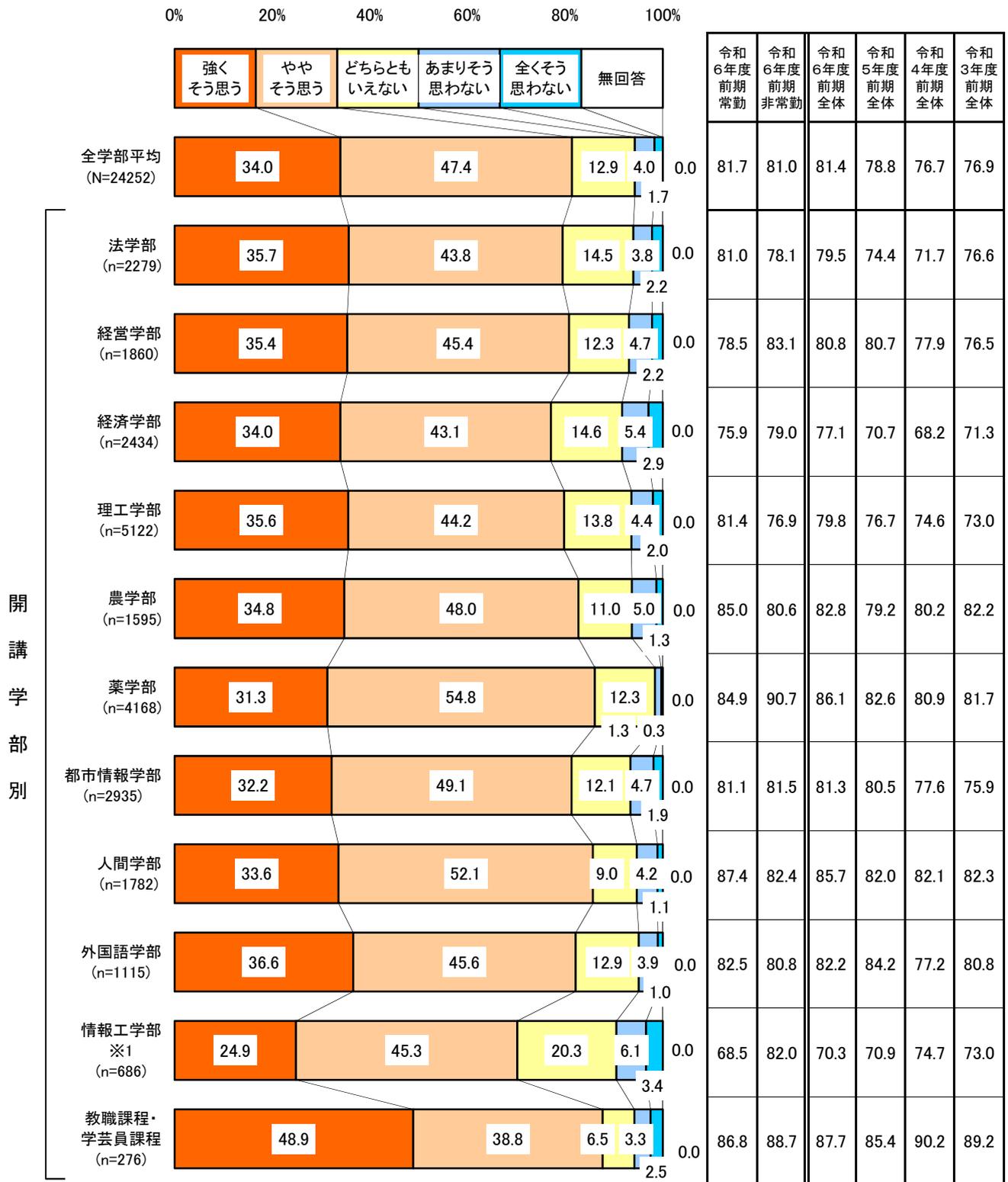
12 学生評価の基礎データ 授業満足

[前期 学生]

授業満足に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割超。教職課程・学芸員課程は9割弱と高い。理工学部、都市情報学部は3年度前期から上昇が続く。情報工学部は非常勤のスコアが常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度前期】

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

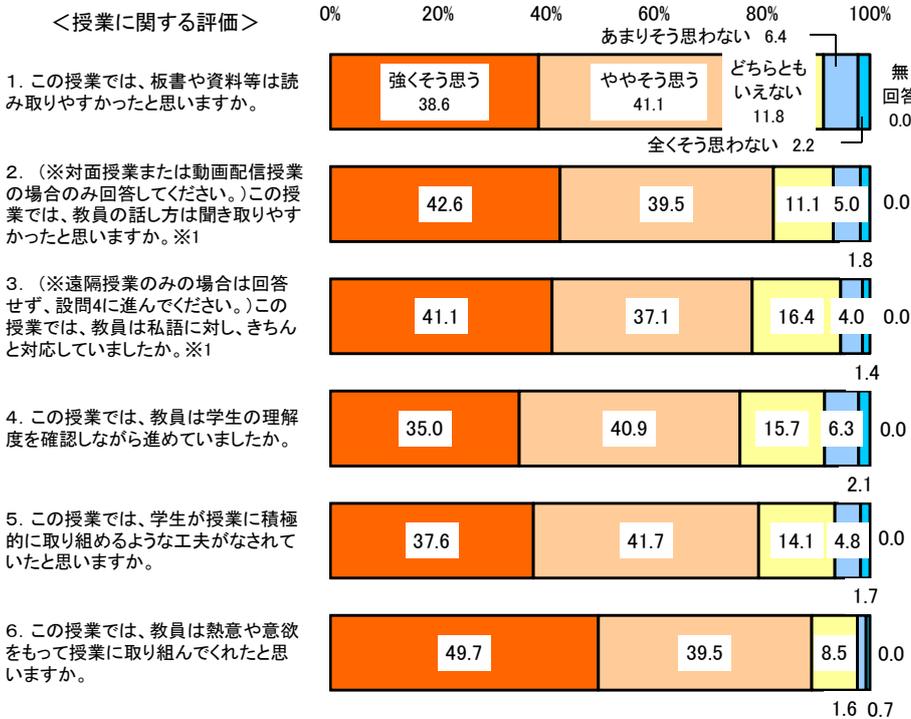
※1 令和3年度前期の結果は理工学部、令和4年度前期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

基礎データ(後期)

6年度後期の評価を時系列でみると、授業評価では「工夫」「理解配慮」「熱意」で3年度後期からスコアが上昇している。学生自身に関する評価では「目標理解」「意欲」「成長実感」「興味喚起」「授業満足」で3年度後期から上昇している。

【6年度後期 全学部平均】

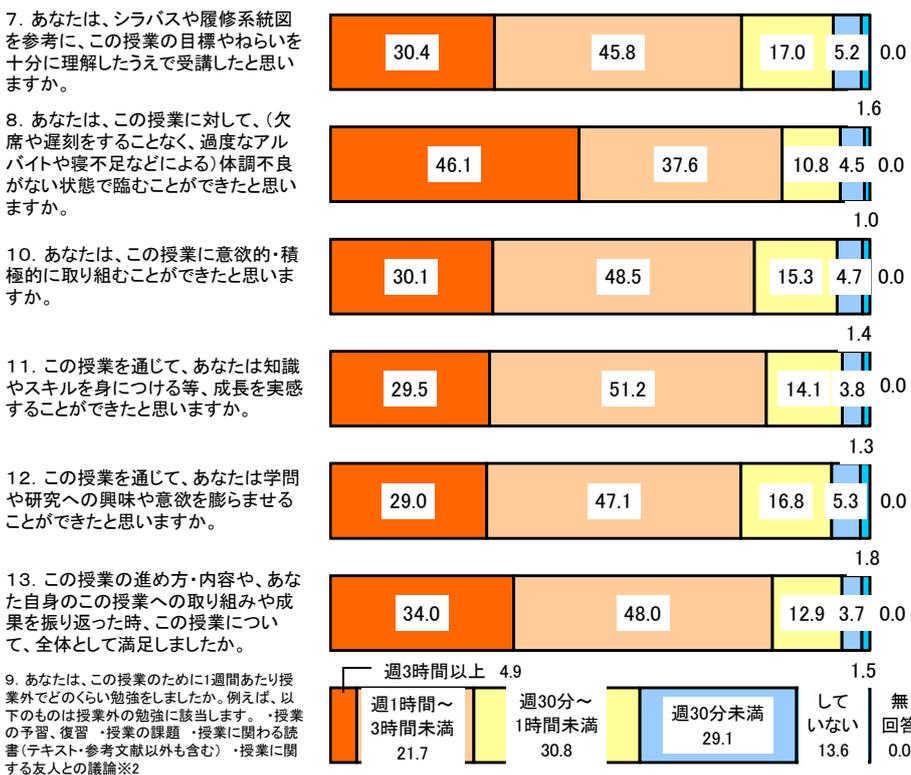
(N=18985)



令和6年度後期常勤	令和6年度後期非常勤	令和6年度後期全体	令和5年度後期全体	令和4年度後期全体	令和3年度後期全体
79.0	81.2	79.6	77.9	75.9	74.8
82.0	82.4	82.1	-	-	-
79.6	74.8	78.3	-	-	-
75.9	75.9	75.9	74.1	71.4	69.2
79.4	79.3	79.3	76.3	73.8	71.9
89.4	88.9	89.2	87.7	85.7	84.2

※1 Q2、Q3は遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和5年度後期以前の結果との比較なし

<学生自身に関する評価>



76.1	76.5	76.2	74.2	71.5	71.1
83.7	83.6	83.7	82.2	81.4	81.9
78.5	78.8	78.6	75.8	73.7	73.2
81.0	80.1	80.7	77.8	75.2	75.0
76.9	73.8	76.0	73.9	71.0	70.4
82.1	81.4	81.9	79.5	76.8	75.8
28.9	20.4	26.6	24.5	27.1	28.4

*数表は各設問上位2選択肢の合計(%)

※2 令和3年度後期は「あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。」の例示のない質問で測定

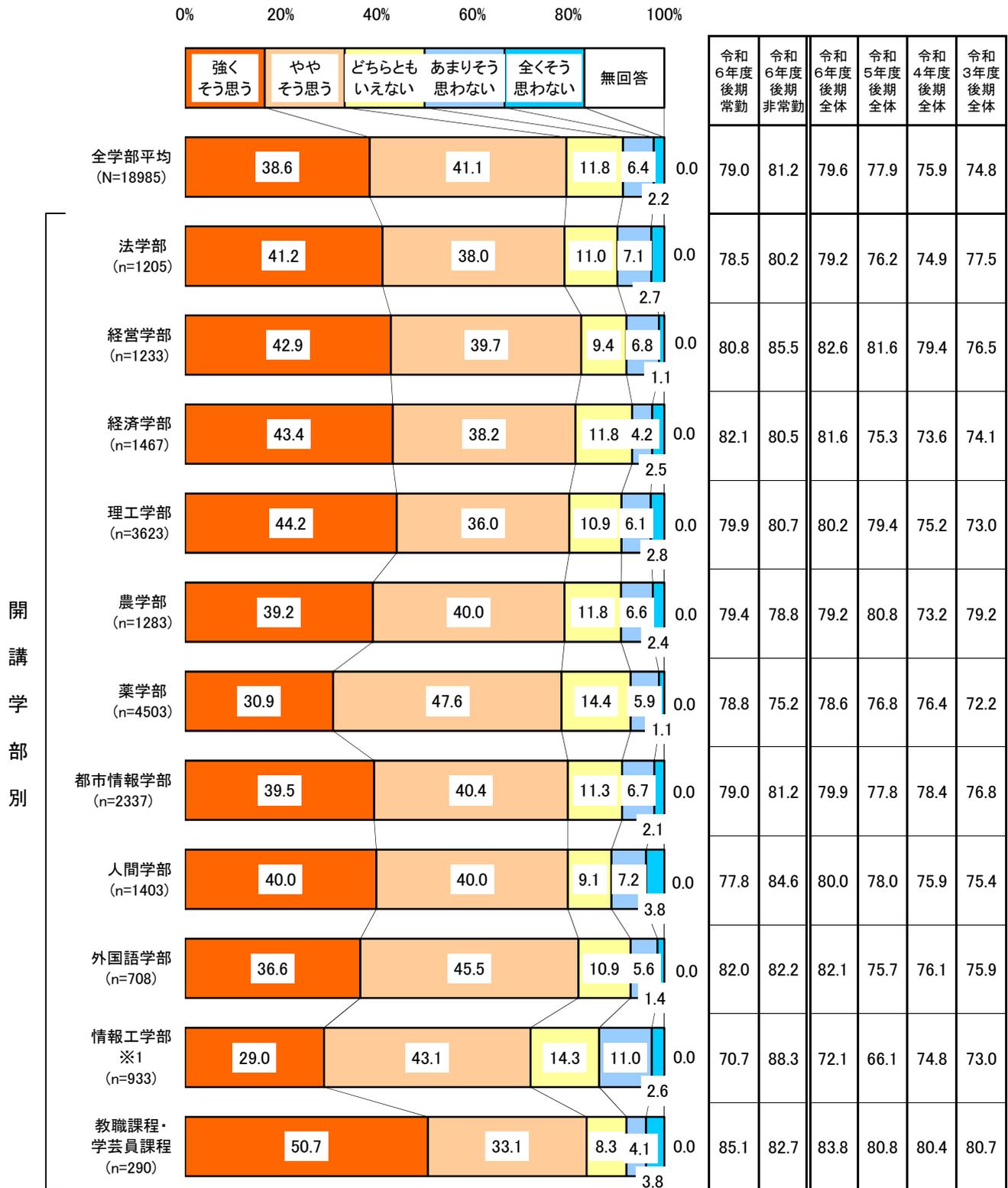
14 授業評価の基礎データ 板書

[後期 学生]

板書に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割。経済学部、外国語学部、情報工学部は5年度後期から5ポイント以上上昇した。情報工学部は非常勤のスコアが常勤を18ポイント上回る。

【6年度後期】

Q1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

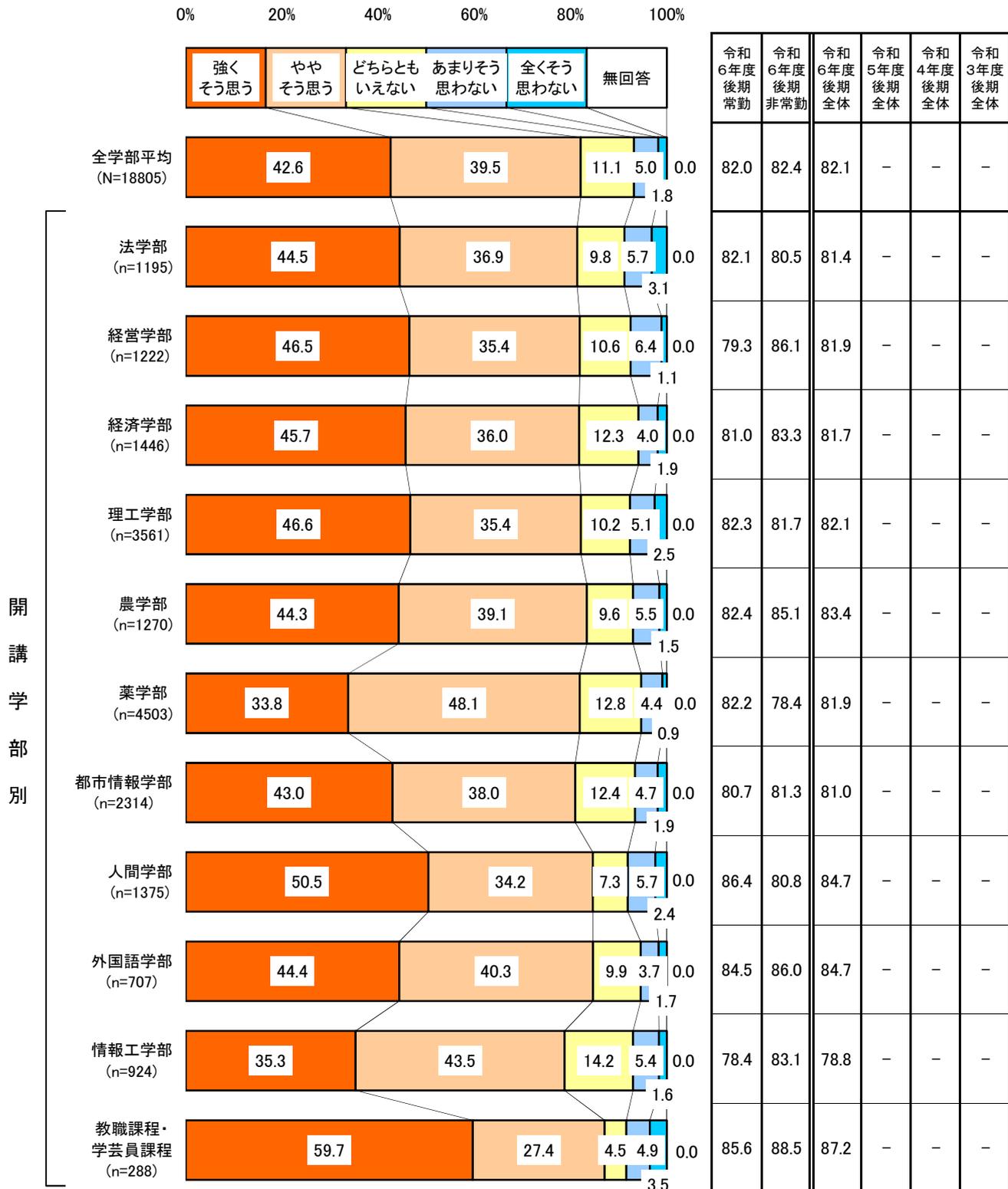
14 授業評価の基礎データ 話方明瞭

[後期 学生]

話方明瞭に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割超。教職課程・学芸員課程で9割弱と比較的評価が高い。人間学部は常勤、経営学部は非常勤のスコアが高い。

【6年度後期】

Q2. (※対面授業または動画配信授業の場合のみ回答してください。)
この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※)遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和5年度後期以前の結果との比較なし

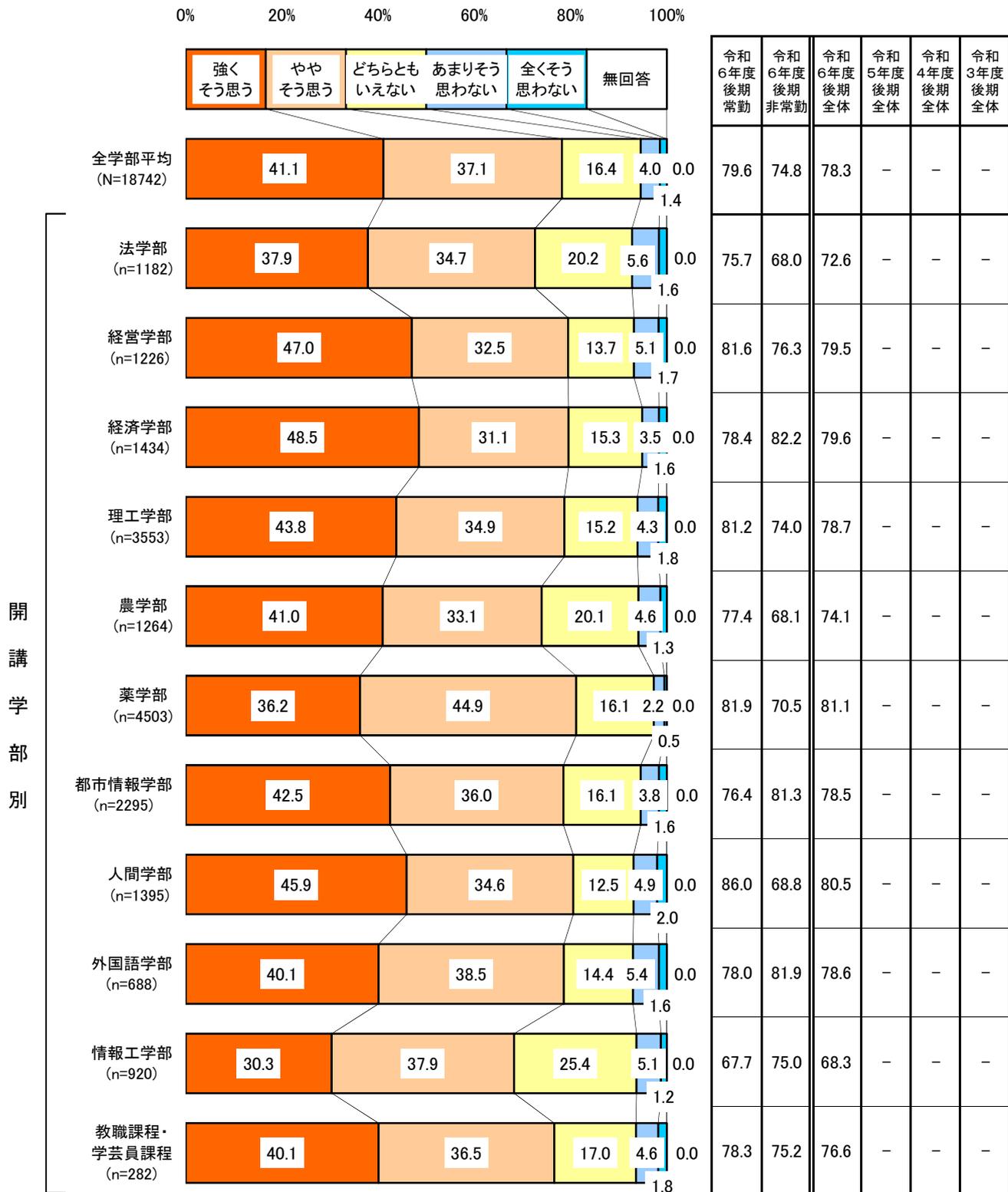
14 授業評価の基礎データ 私語対応

[後期 学生]

私語対応に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。情報工学部は6割台にとどまる。人間学部、薬学部は常勤のスコアが非常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度後期】

Q3. (※遠隔授業のみの場合は回答せず、設問4に進んでください。) この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※)遠隔授業で学生が回答していない場合もあるため、無回答を除いて集計。令和5年度後期以前の結果との比較なし

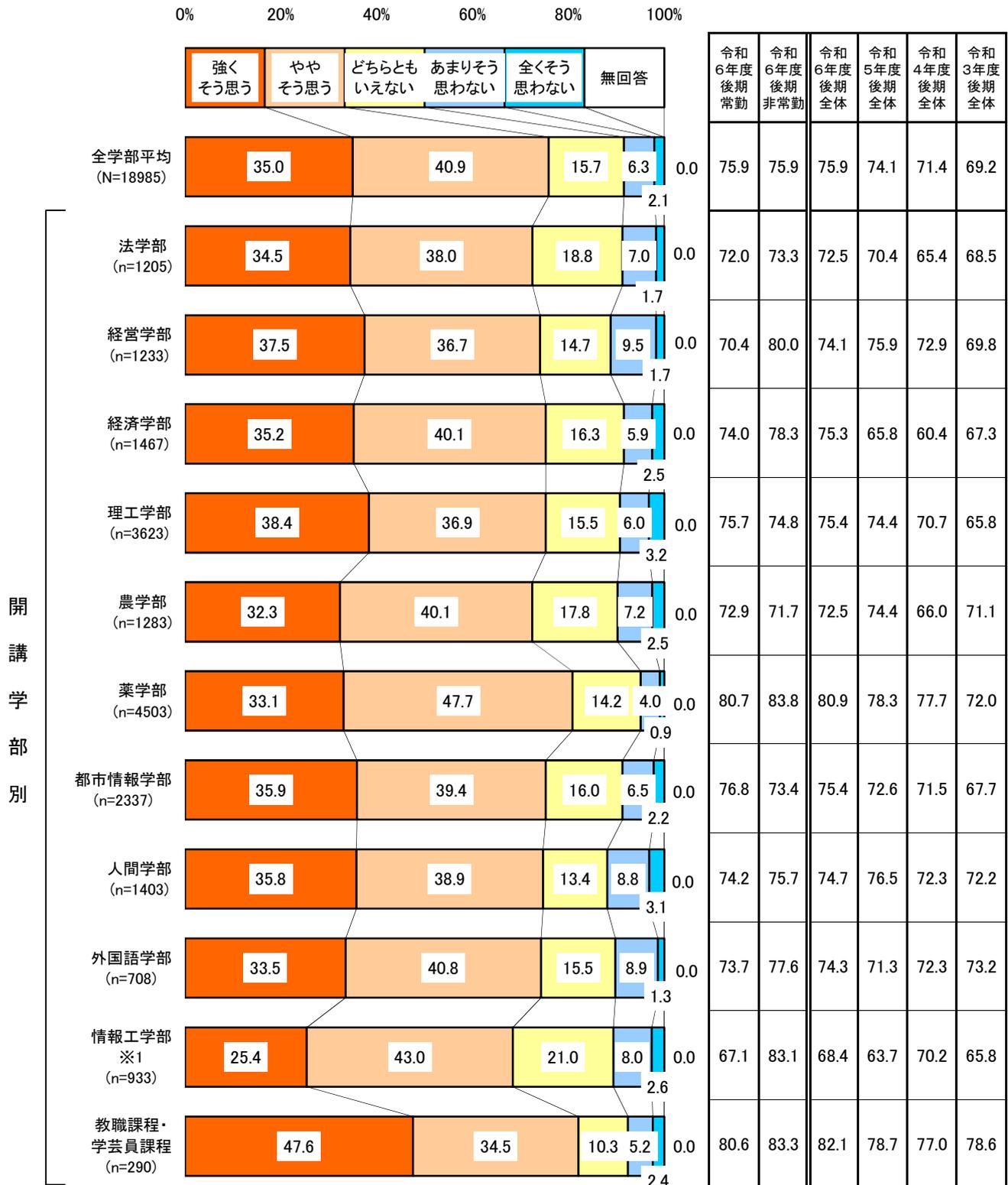
14 授業評価の基礎データ 理解配慮

[後期 学生]

理解配慮に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。教職課程・学芸員課程では8割超と比較的評価が高い。理工学部、薬学部、都市情報学部は3年度後期から上昇が続く。情報工学部は非常勤のスコアが常勤を16ポイント上回る。

【6年度後期】

Q4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

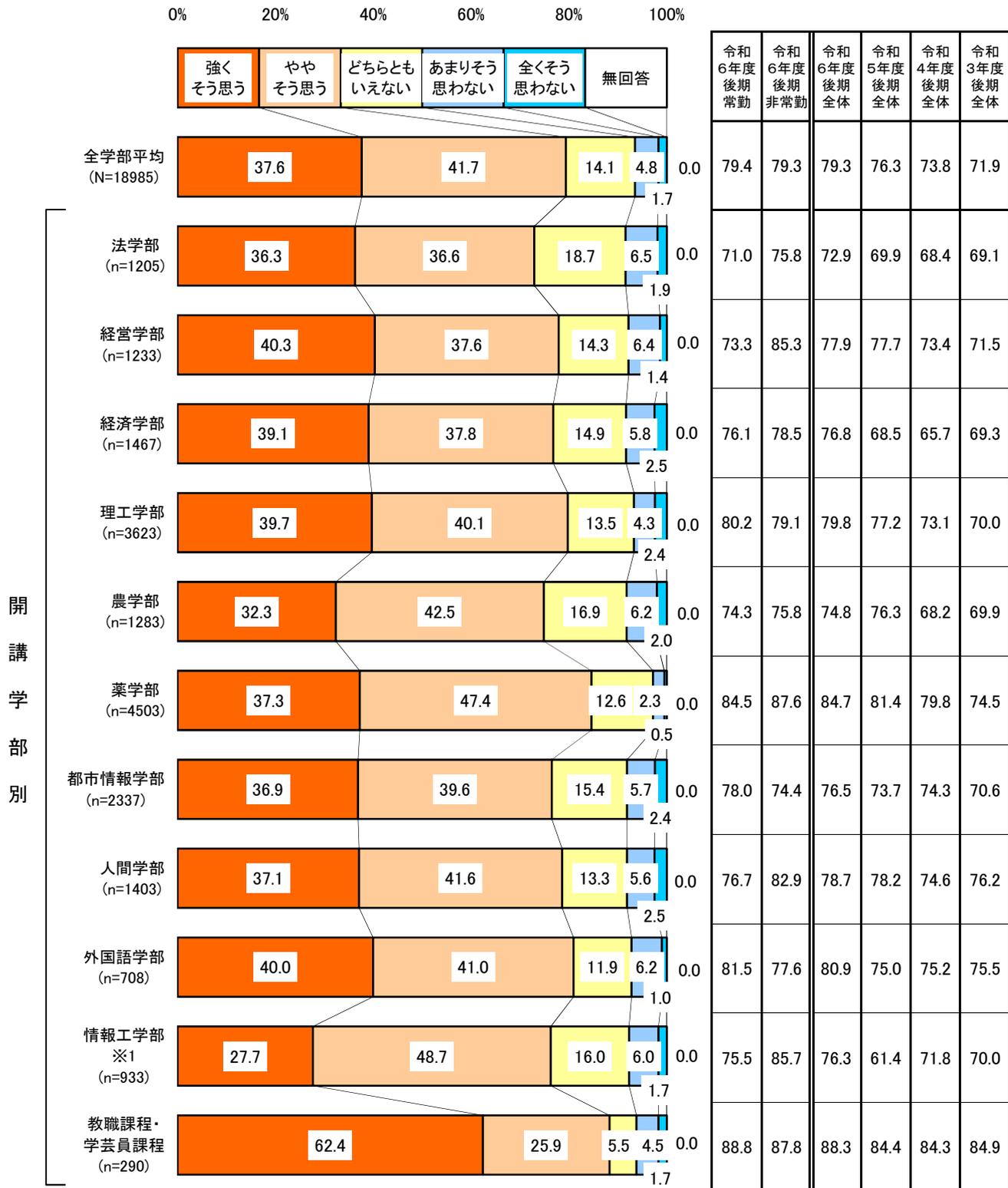
14 授業評価の基礎データ 工夫

[後期 学生]

工夫に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割。教職課程・学芸員課程は9割弱と高い。理工学部、薬学部は3年度後期から上昇が続く。経営学部、情報工学部は非常勤のスコアが常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度後期】

Q5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

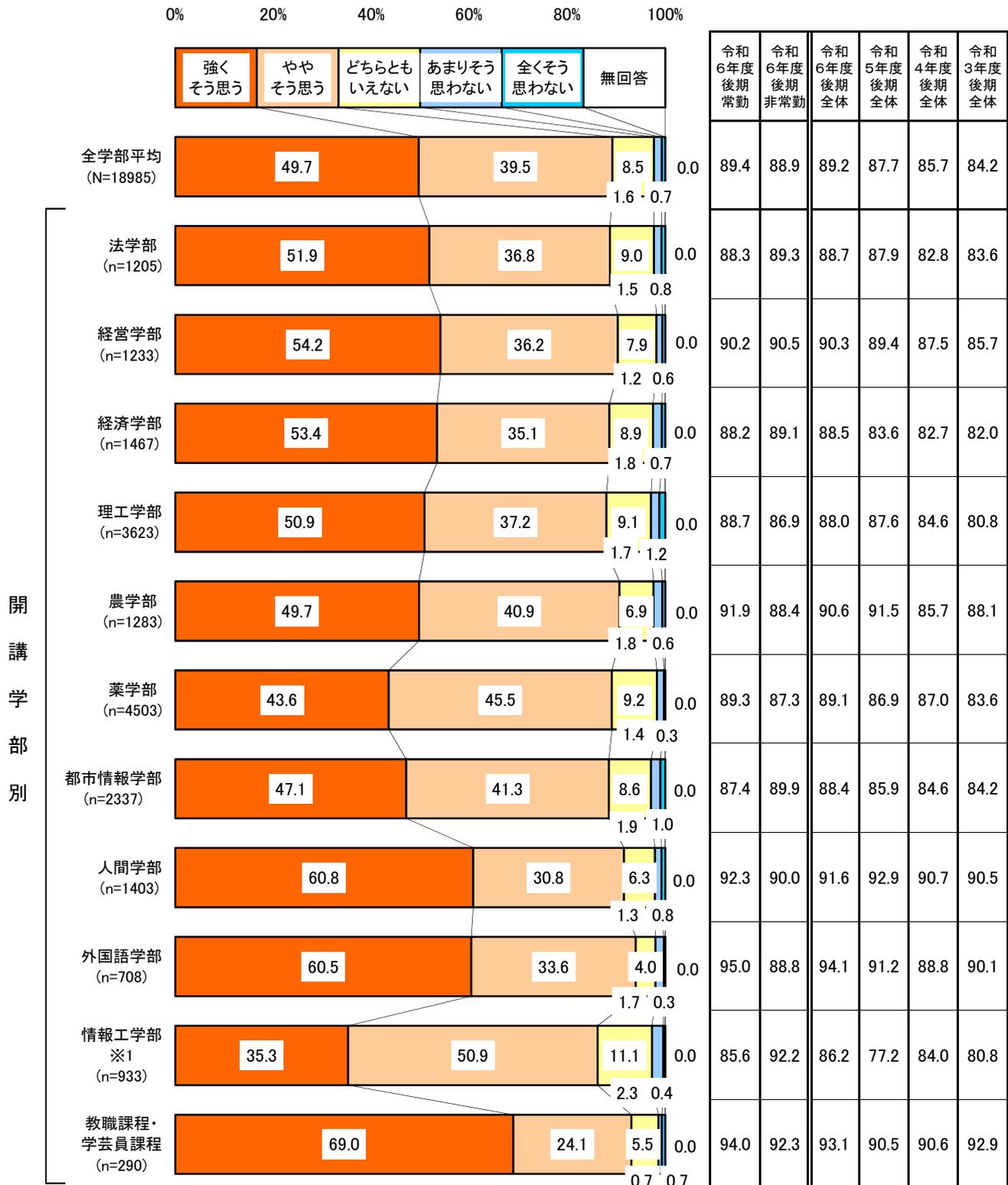
14 授業評価の基礎データ 熱意

[後期 学生]

熱意に関する授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は9割。いずれの学部も概ね9割前後と全般的に評価が高い。経済学部、理工学部は3年度後期から上昇傾向。外国語学部は常勤、情報工学部は非常勤のスコアが高い。

【6年度後期】

Q6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

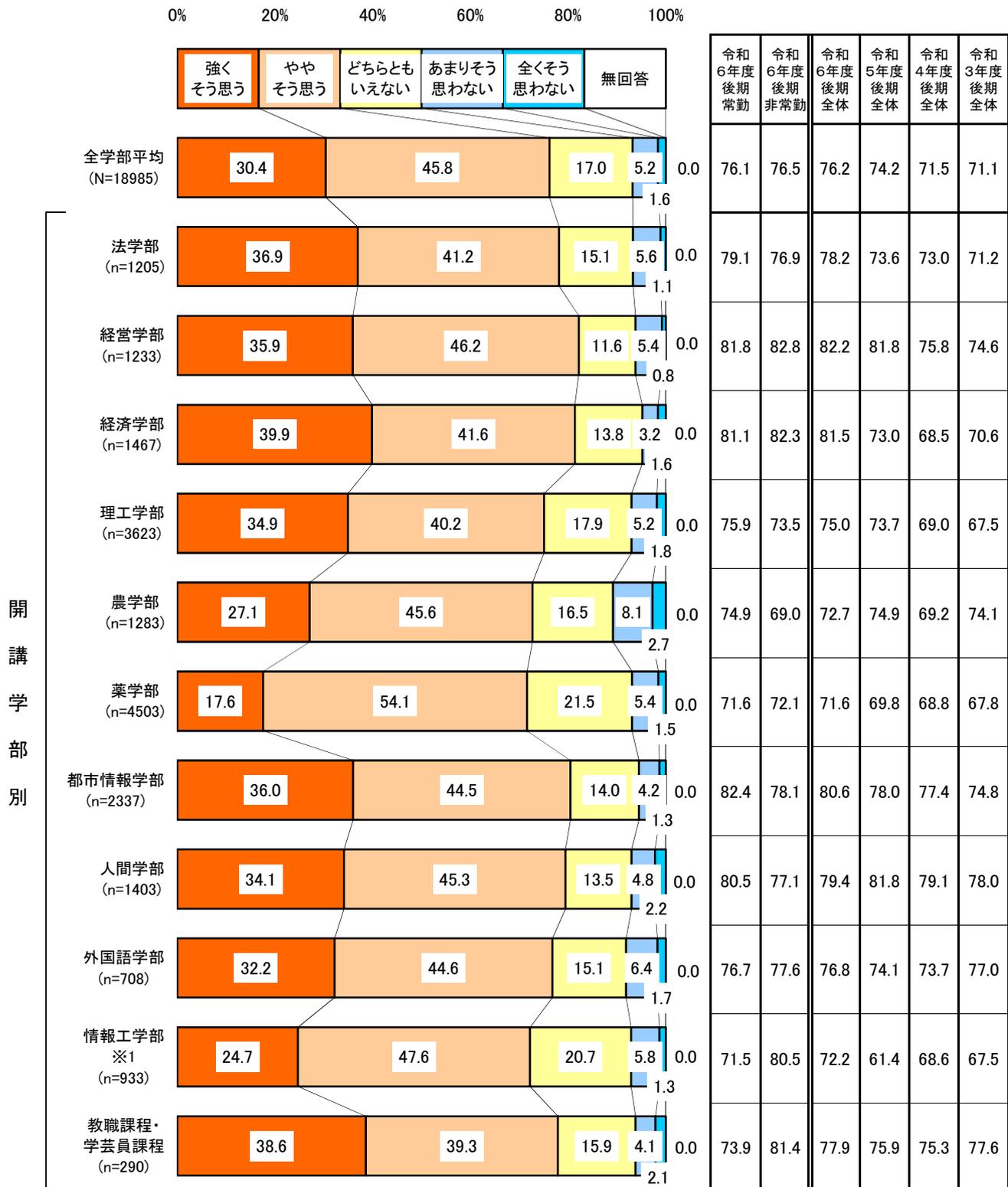
15 学生評価の基礎データ 目標理解

[後期 学生]

目標理解に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。法学部、経営学部、理工学部、都市情報学部では3年度後期から上昇が続く。情報工学部、教職課程・学芸員課程は非常勤のスコアが高い。

【6年度後期】

Q7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

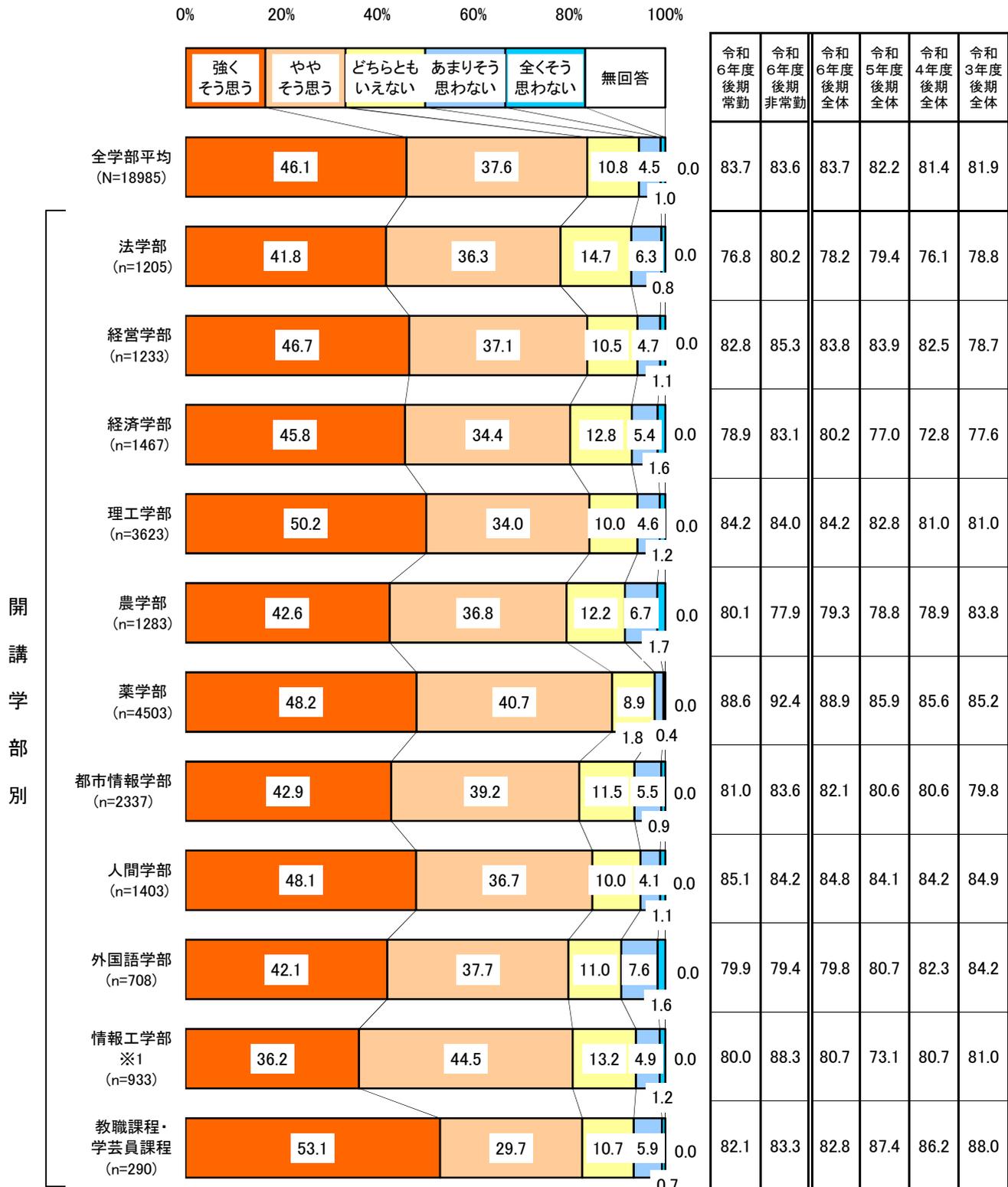
15 学生評価の基礎データ 欠席遅刻

[後期 学生]

欠席遅刻に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割超。薬学部は9割弱で比較的评价が高い。情報工学部は5年度後期から8ポイント上昇した。情報工学部は非常勤のスコアが高い。

【6年度後期】

Q8. あなたは、この授業に対して、(欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる)体調不良がない状態で臨むことができましたか。



令和6年度後期常勤	令和6年度後期非常勤	令和6年度後期全体	令和5年度後期全体	令和4年度後期全体	令和3年度後期全体
83.7	83.6	83.7	82.2	81.4	81.9
76.8	80.2	78.2	79.4	76.1	78.8
82.8	85.3	83.8	83.9	82.5	78.7
78.9	83.1	80.2	77.0	72.8	77.6
84.2	84.0	84.2	82.8	81.0	81.0
80.1	77.9	79.3	78.8	78.9	83.8
88.6	92.4	88.9	85.9	85.6	85.2
81.0	83.6	82.1	80.6	80.6	79.8
85.1	84.2	84.8	84.1	84.2	84.9
79.9	79.4	79.8	80.7	82.3	84.2
80.0	88.3	80.7	73.1	80.7	81.0
82.1	83.3	82.8	87.4	86.2	88.0

* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

15 学生評価の基礎データ 自学自習時間

[後期 学生]

自学自習時間に関する学生の自己評価をみると、「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」と回答した学生は2割台半ば。薬学部は4割と高いが、人間学部は1割程度にとどまる。外国語学部は3年度後期から低下が続く。

【6年度後期】

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。
 例えば、以下のものは授業外の勉強に該当します。・授業の予習、復習 ・授業の課題
 ・授業に関わる読書(テキスト・参考文献以外も含む) ・授業に関する友人との議論※1



* 数表は「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」(%)

※1 令和3年度後期は「あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。」の例示のない質問で測定

※2 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

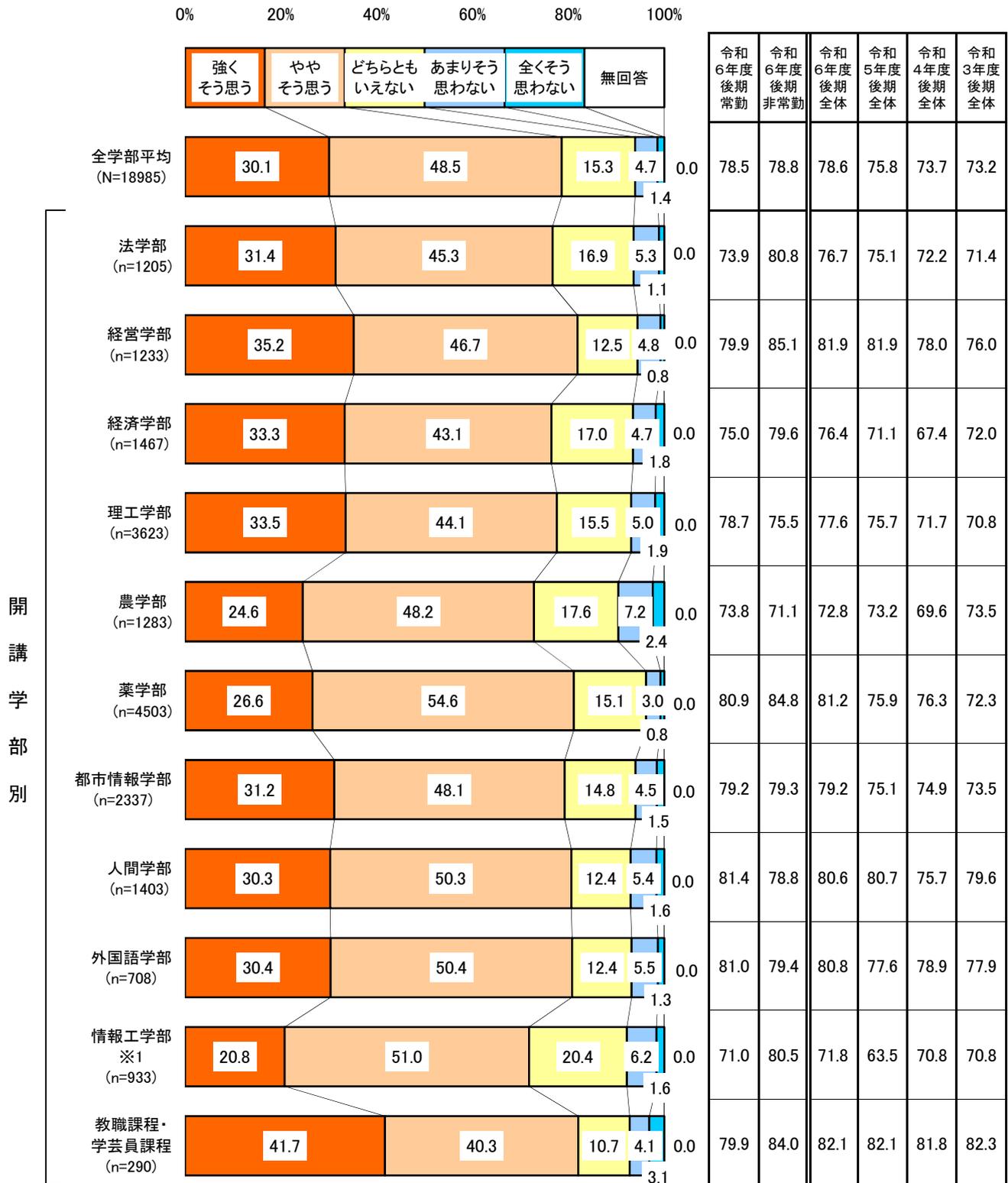
15 学生評価の基礎データ 意欲

[後期 学生]

意欲に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。法学部、理工学部、都市情報学部は3年度後期から上昇が続く。情報工学部は非常勤が常勤を10ポイント上回る。

【6年度後期】

Q10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

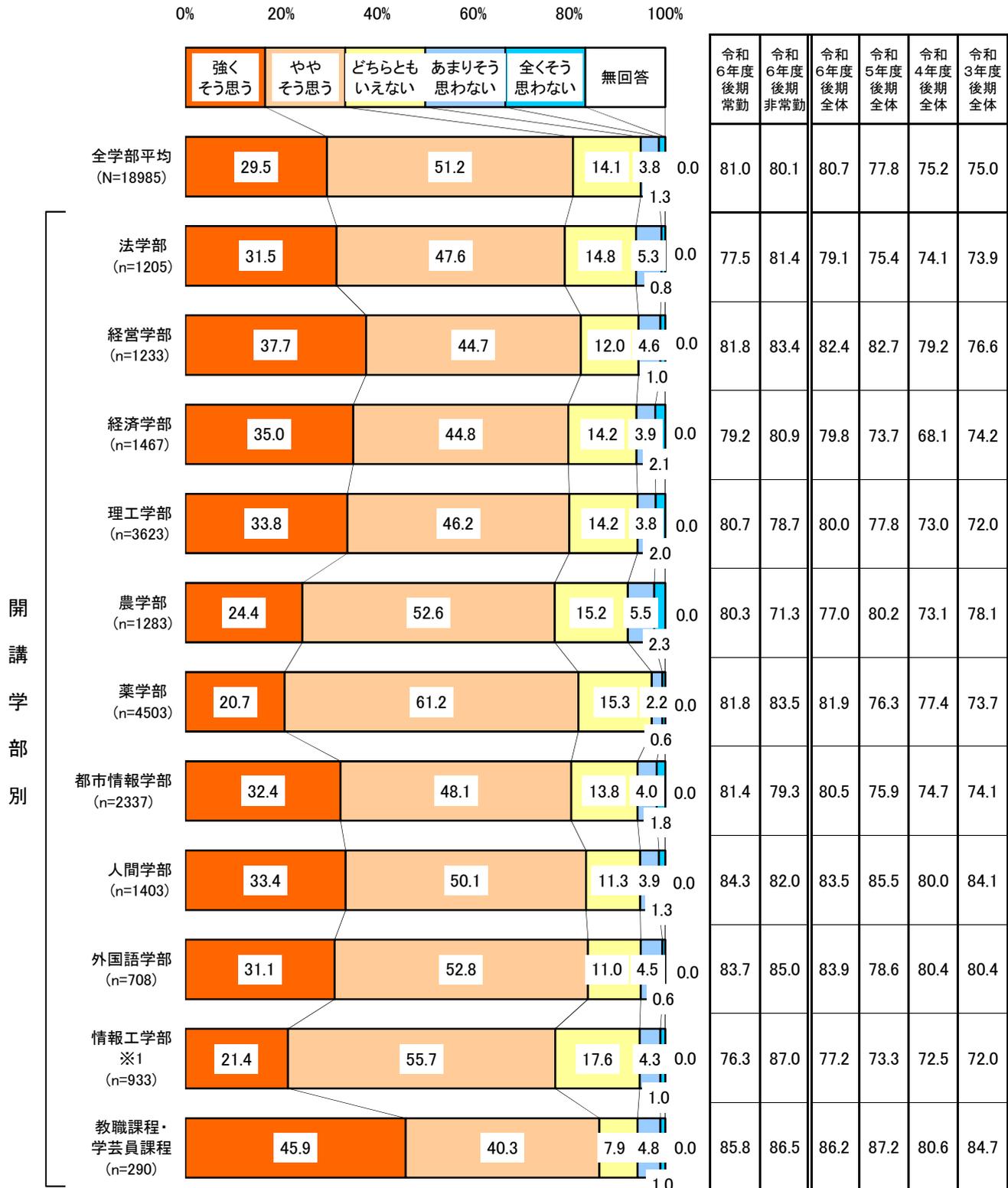
15 学生評価の基礎データ 成長実感

[後期 学生]

成長実感に関する学生の自己評価をみると、「強く思う」+「やや思う」と回答した学生は8割。経済学部、薬学部、外国語学部は5年度後期から5ポイント以上上昇した。農学部は常勤、情報工学部は非常勤が高い。

【6年度後期】

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。



* 数表は「強く思う」+「やや思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

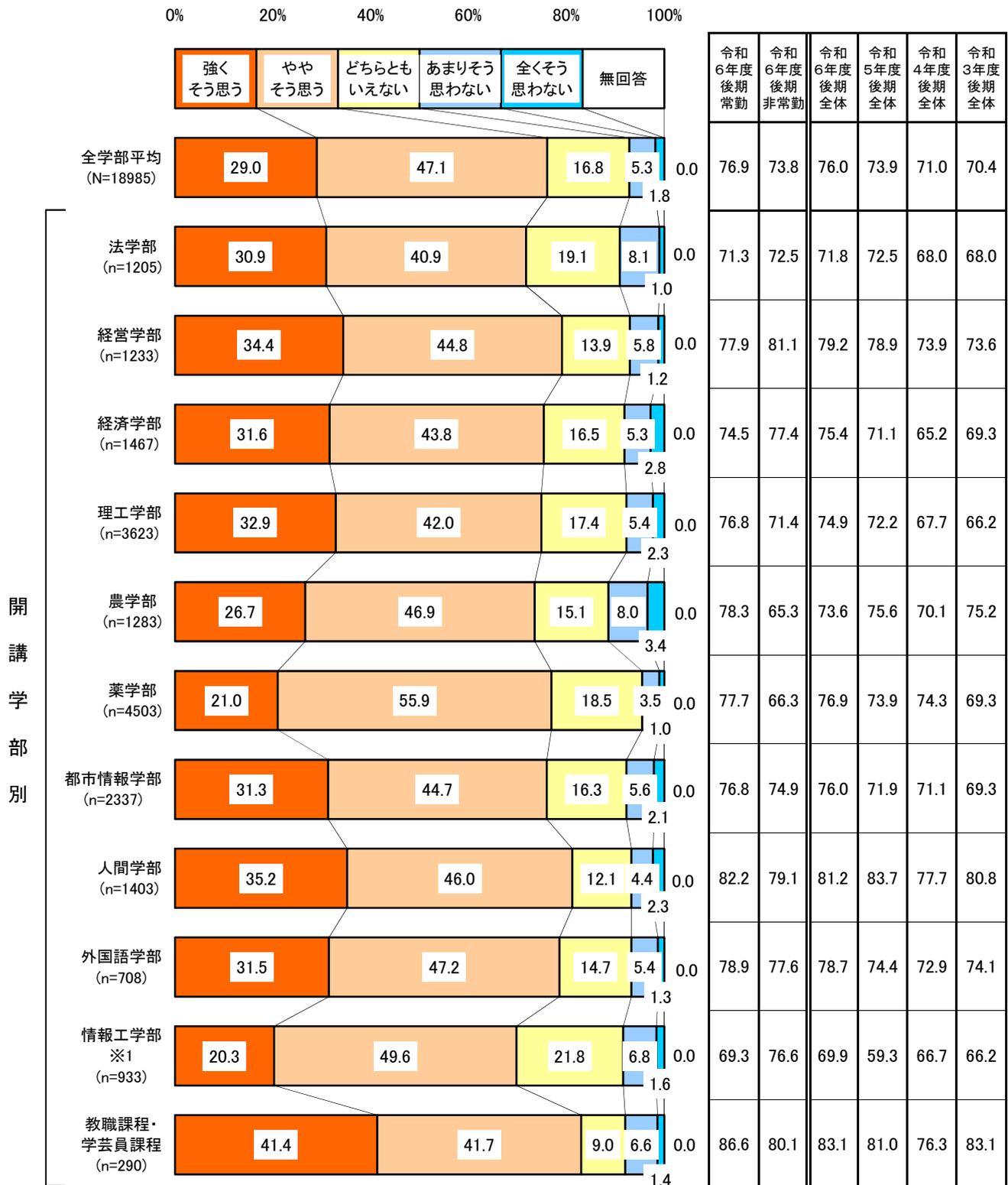
15 学生評価の基礎データ 興味喚起

[後期 学生]

興味喚起に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ば。教職課程・学芸員課程では8割超と高い。情報工学部は5年度後期から10ポイント以上上昇した。農学部、薬学部は常勤が非常勤を10ポイント以上上回る。

【6年度後期】

Q12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

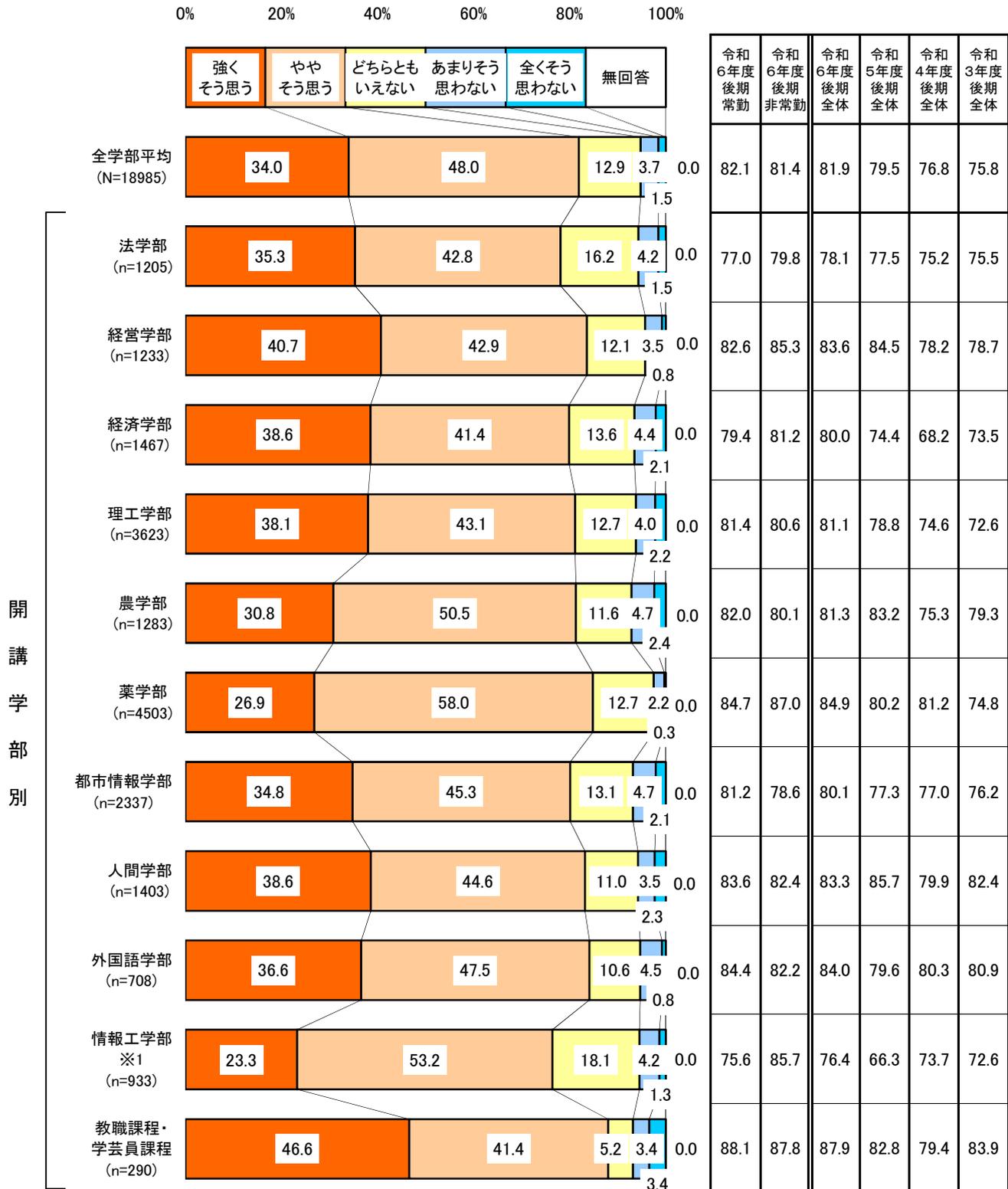
15 学生評価の基礎データ 授業満足

[後期 学生]

授業満足に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割超。教職課程・学芸員課程は9割弱と比較的評価が高い。情報工学部は5年度後期から10ポイント上昇した。情報工学部は非常勤のスコアが常勤を10ポイント上回る。

【6年度後期】

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

※1 令和3年度後期の結果は理工学部、令和4年度後期の結果は理工学部+情報工学部のスコアを掲載

令和6年度授業改善アンケート
結果報告書

発行日：令和7年3月

編集：名城大学大学教育開発センター

発行：名城大学大学教育開発センター